

令和4年度

# 商工観光労働行政の概要





# 令和4年度商工観光労働行政の概要 目次

★＝新政策（一部新政策を含む）又は新規事業

予算額

単位:千円

## 1 令和4年度商工観光労働部の重点施策

### (1) 令和4年度の基本方針

..... 1

### (2) 企業を支援する取組

和歌山県の産業別担当者制度

..... 2

産業施策の見える化事業「わかやま企業応援ナビ」

..... 3

和歌山県事業再構築等支援総合相談窓口

..... 3

下請取引適正化に向けて

..... 4

資金繰り支援

..... 4

### (3) 和歌山の活性化に向けた取組

民間ロケット発射場周辺地域活性化

..... 5

41,306

大阪・関西万博に向けた取組

..... 5

13,084

### (4) 重点個別施策

#### 1. ポストコロナ時代に挑戦する産業支援

##### ①「DX和歌山」の推進

★ わかやまデジタル革命推進プロジェクト

..... 6

企業振興課・産業技術政策課

[1] 販促デジタル化促進（わかやまデジタル革命推進プロジェクト）

..... 7

94,498

企業振興課

[2] システムカイゼン促進（わかやまデジタル革命推進プロジェクト）

..... 7

204,443

企業振興課

★ [3] デジタル経営診断（わかやまデジタル革命推進プロジェクト）

..... 8

7,700

企業振興課

[4] ものづくり生産力高度化補助金（わかやまデジタル革命推進プロジェクト）

..... 8

100,768

産業技術政策課

★ [5] DXチャレンジサポート（わかやまデジタル革命推進プロジェクト）

..... 9

21,175

産業技術政策課

★ [6] デジタル専門家派遣（わかやまデジタル革命推進プロジェクト）

..... 9

1,784

産業技術政策課

[7] eコマース推進

..... 10

2,640

商工振興課

[8] デジタル化専門家派遣

..... 10

10,150

商工観光労働総務課

[9] ICT企業誘致推進

..... 11

4,695

企業立地課

##### ②県内事業者の競争力強化、起業家への支援

★ [10] 成長志向創業者支援

..... 11

20,000

企業振興課

[11] スタートアップオフィス

..... 12

16,482

企業振興課

[12] 地域課題解決型起業支援

..... 12

98,120

企業振興課

[13] わかやまスタートアップ創出

..... 13

2,824

産業技術政策課

[14] 先駆的産業技術研究開発支援

..... 13

138,564

産業技術政策課

[15] ベンチャー企業誘致

..... 14

4,404

産業技術政策課

[16] 企業立地促進対策助成

..... 14

1,513,937

企業立地課

[17] あやの台北部用地開発

..... 15

1,403,305

企業立地課

[18] 宿泊施設の誘致

..... 15

62,660

企業立地課

[19] 新たな官民連携の推進

..... 16

11,744

商工観光労働総務課

[20] クラウドファンディング活用支援

..... 16

-

商工振興課

★ [21] デザイン経営価値共創支援

..... 17

17,360

企業振興課

[22] わかやま地場産業ブランド力強化支援

..... 17

100,482

企業振興課

[23] わかやま中小企業元気ファンド・わかやま農商工連携ファンド

..... 18

56,000

企業振興課

[24] 販売力強化支援

..... 18

4,073

企業振興課

[25] 和歌山産品販促支援

..... 19

89,903

企業振興課

[26] わかやま産品魅力再発見

..... 19

6,650

企業振興課

[27] 優良県産品（プレミアム和歌山）振興

..... 20

50,037

企業振興課

[28] ヘルスケア産業創出

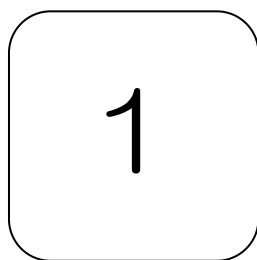
..... 20

963

企業振興課

|                  |                         |     |    |                       |               |
|------------------|-------------------------|-----|----|-----------------------|---------------|
| ③観光産業の再生・発展      |                         |     |    |                       |               |
| [29]             | 「多様な旅のスタイル」の普及・定着       | ……… | 21 | 2,000                 | 観光振興課         |
| [30]             | 「水の国、わかやま。」「アウトドア観光」    | ……… | 21 | 26,480                | 観光振興課         |
| [31]             | サイクリング王国わかやま            | ……… | 22 | 29,276                | 観光振興課         |
| [32]             | わかやま歴史物語                | ……… | 22 | 9,600                 | 観光振興課         |
| [33]             | 世界遺産等推進                 | ……… | 23 | 53,405                | 観光振興課         |
| [34]             | 国際観光推進                  | ……… | 23 | 126,278               | 観光交流課         |
| [35]             | 教育旅行誘致推進                | ……… | 24 | 17,561                | 観光交流課         |
| [36]             | 外国人観光客受入環境整備            | ……… | 24 | 57,668                | 観光交流課         |
| [37]             | 外国人観光客受入環境高度化           | ……… | 25 | 56,500                | 観光交流課         |
| 2. 挑戦を支える基盤づくり   |                         |     |    |                       |               |
| ①中小企業等の事業継続支援    |                         |     |    |                       |               |
| [38]             | 事業承継サポート                | ……… | 26 | 648                   | 商工振興課         |
| ★[39]            | 中小企業融資制度実施              | ……… | 26 | 78,267,587            | 商工振興課         |
| [40]             | 信用補完制度実施                | ……… | 27 | 274,843               | 商工振興課         |
| ②人材の育成・確保        |                         |     |    |                       |               |
| [41]             | きのくにICT教育（ステップアッププログラム） | ……… | 27 | 5,229                 | 企業振興課・産業技術政策課 |
| [42]             | わかやま塾                   | ……… | 28 | 6,503                 | 企業振興課         |
| [43]             | 産業を支える人づくりプロジェクト        | ……… | 28 | 57,478                | 労働政策課         |
| ③コロナ不況下の雇用対策     |                         |     |    |                       |               |
| [44]             | 離職者の再就職支援               | ……… | 29 | 81,421                | 労働政策課         |
| [45]             | 就職サイクルプロジェクト            | ……… | 29 | 71,827                | 労働政策課         |
| [46]             | わかやま地域活性化雇用創造プロジェクト     | ……… | 30 | 113,126               | 労働政策課         |
| [47]             | 和歌山県若手中核人材確保強化          | ……… | 30 | 2,001<br>50,000(債務負担) | 労働政策課         |
| 3. 関係機関          |                         |     |    |                       |               |
|                  | ジェトロ和歌山貿易情報センターのご案内     | ……… | 31 |                       |               |
|                  | （公財）わかやま産業振興財団のご案内      | ……… | 32 |                       |               |
|                  | 和歌山県工業技術センター            | ……… | 33 |                       |               |
|                  | ジョブカフェわかやま・再就職支援センター    | ……… | 34 |                       |               |
|                  | 産業技術専門学院                | ……… | 34 |                       |               |
| 2 参考資料           |                         |     |    |                       |               |
| ○和歌山県の産業の姿       |                         |     |    |                       |               |
|                  | ① 沿革と概観                 | ……… | 35 |                       |               |
|                  | ② 和歌山県産業ポテンシャル          | ……… | 36 |                       |               |
|                  | ③ 日本経済と和歌山県経済           | ……… | 37 |                       |               |
|                  | ④ 産業構造                  | ……… | 41 |                       |               |
|                  | ⑤ 和歌山県の経済動向             | ……… | 42 |                       |               |
|                  | ⑥ 工業                    | ……… | 46 |                       |               |
|                  | ⑦ 商業                    | ……… | 47 |                       |               |
|                  | ⑧ サービス業                 | ……… | 48 |                       |               |
|                  | ⑨ 観光                    | ……… | 49 |                       |               |
|                  | ⑩ 貿易                    | ……… | 50 |                       |               |
|                  | ⑪ 労働雇用                  | ……… | 51 |                       |               |
| ○和歌山県商工観光労働部組織一覧 |                         |     | 52 |                       |               |





令和4年度  
商工観光労働部の重点施策



# (1) 令和4年度の基本方針

## 令和4年度の基本方針（キーワード）

### 1. ポストコロナ時代に挑戦する産業支援

- ① 「DX和歌山」の推進
- ② 県内事業者の競争力強化、起業家への支援
- ③ 観光産業の再生発展
- ④ 和歌山の活性化に向けた取組

### 2. 挑戦を支える基盤づくり

- ① 中小企業等の事業継続支援
- ② 人材の育成・確保
- ③ コロナ不況下の雇用対策

## ポストコロナ時代に挑戦する産業支援

### 「DX和歌山」の推進

#### 【主な取組】

- ・生産性向上を目的としたシステム導入を支援
- ・デジタル経営診断を実施
- ・商工会・商工会議所等と連携し、相談支援及びニーズに応じた指導を実践



### 県内事業者の競争力強化 起業家への支援

#### 【主な取組】

- ・新たな挑戦への支援体制の強化
- ・企業誘致戦略の推進
- ・販路開拓等の販促活動を支援



### 観光産業の再生発展

#### 【主な取組】

- ・「蘇りの地、わかやま」キャンペーン
- ・国内教育旅行の誘致促進
- ・「和歌山で楽しむ、アウトドア」推進
- ・インバウンドの段階的な回復に向けたプロモーション展開



### 和歌山の活性化に向けた取組

#### 【主な取組】

- ・ロケット打上応援イベント
- ・大阪・関西万博に向けた取組



## 挑戦を支える基盤づくり

### 中小企業等の事業継続支援

#### 【主な取組】

- ・事業承継をサポート
- ・資金繰りを支援

### 人材の育成・確保

#### 【主な取組】

- ・グローバル人材を育成
- ・県内産業を支えるICT人材の育成

### コロナ不況下の雇用対策

#### 【主な取組】

- ・離職者の再就職支援
- ・和歌山県独自の「就活サイクルプロジェクト」

### 関係機関

- ・公益財団法人わかやま産業振興財団
- ・ジェットロ和歌山
- ・ジョブカフェわかやま
- ・和歌山県工業技術センター
- ・県立産業技術専門学院

※新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、一部施策においては今後の感染症の影響を見極めながら、適切な時期を捉えて進めていく予定です。

## (2) 企業を支援する取組

### 和歌山県の産業別担当者制度

この制度は、県内産業の業種ごとに担当者を割り当て、関係企業等の方々との意見交換を通じて現状や課題を把握し、県の施策立案に活かすとともに、国・県の支援施策の情報を提供するなど、県庁と企業の皆様とのパートナーシップを構築し、相談等の受けやすい体制を整備しようとするものです。コロナ危機からの脱却に向け、県内事業者の皆様をサポートします。

#### ねらい

- ◎「現場主義」の徹底により、迅速・的確に施策を立案・推進します。
- ◎企業等の課題や行政への要望など、具体的な相談事項に対し適切に対応できる体制を構築します。
- ◎「産業別担当者制度」の整備・充実により、和歌山県における企業の事業活動環境向上を図ります。

#### ◆担当者の割り当て

- 業種ごとに担当者（業種別担当者）を割り当て、当該担当者が業界全般について把握する。
- 「業種別担当者」の下に、当該業種に属する主要企業の担当者（企業担当者）を割り当て、主要企業に関する情報の収集や意見交換等に当たる。
- 担当者間相互の連携を図る。

#### ◆担当業種一覧（64 業種）

|                                 | 産業・業種名         |                       | 産業・業種名                 |                       | 産業・業種名       |
|---------------------------------|----------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|--------------|
| 商<br>工<br>観<br>光<br>労<br>働<br>部 | 鉄鋼関係           | 企<br>画<br>部           | 鉄道                     | 農<br>林<br>水<br>産<br>部 | 果樹生産         |
|                                 | 電機関係           |                       | バス事業                   |                       | 野菜・花き生産      |
|                                 | 石油関係           |                       | タクシー・自動車運転代行業          |                       | 畜産業          |
|                                 | 一般機械           |                       | 貨物物流                   |                       | 農業生産資材・農薬肥料等 |
|                                 | 輸送機械           |                       | 旅客海運業                  |                       | 素材生産・販売      |
|                                 | 精密機械・金属        |                       | 不動産                    |                       | 製材・木材加工      |
|                                 | 電気・電子          |                       | 情報通信（通信）               |                       | 国産材地域ビルダー    |
|                                 | 化学             | 環<br>境<br>生<br>活<br>部 | 産業廃棄物                  |                       | 紀州備長炭等特用林産物  |
|                                 | 情報通信（情報サービス）   |                       | クリーニング・理容・美容・<br>公衆浴場業 |                       | 漁船漁業         |
|                                 | 繊維・衣料          | 福<br>祉<br>保<br>健<br>部 | 高齢者サービス（施設）            |                       | 養殖漁業         |
|                                 | 家庭用品・和雑貨       |                       | 高齢者サービス（在宅）            |                       | 遊漁船業         |
|                                 | 漆器             |                       | 障害者支援（施設）              |                       | 水産加工         |
|                                 | 家具             |                       | 障害者支援（在宅）              |                       | 果実加工         |
|                                 | 建具             |                       | 児童福祉（施設）               |                       | 菓子製造         |
|                                 | 皮革             |                       | 病院                     |                       | 漬物製造         |
|                                 | 食料・飲料          |                       | 薬局・製薬                  |                       | 調味料製造（みそ・醤油） |
|                                 | エネルギー（バイオマス除く） |                       |                        | 県<br>土<br>整<br>備<br>部 | 酒類製造         |
|                                 | バイオマス・エネルギー    |                       |                        |                       | 土木工事（造園除く）   |
|                                 | 印刷業            |                       |                        |                       | 土木工事（造園）     |
|                                 | 流通・サービス        |                       |                        |                       | 建築工事         |
|                                 | 飲食業            |                       |                        |                       | 測量・設計業（土木）   |
|                                 | 金融             |                       |                        |                       | 測量・設計業（建築）   |
|                                 | 観光集客（宿泊業など）    |                       |                        |                       | 建設資材関係       |
|                                 | 人材派遣           |                       |                        |                       | 海運業・倉庫業      |

最新の担当者名簿をWEBサイトに掲載しています  
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/060100/sangyotanto/>

概 要

## 国・県等が実施する産業施策を一発検索できるWEBサイト

### ポイント

- ①約260種類の施策を掲載
- ②最新情報を随時更新
- ③「商品開発したい」「販路開拓したい」などニーズごとに分類し掲載
- ④施策を活用した「成功事例」や「経営者インタビュー動画」も掲載
- ⑤スマートフォン・タブレット端末にも対応

さらに、金融機関や関係団体とも連携し  
当ナビを活用した企業訪問活動を積極的に展開

事業者の皆さまの生の声を伺いながら、より有利な施策活用につなげ  
事業者の皆さまの更なる成長を目指します

新型コロナウイルス感染症に関する事業者向け支援策情報も掲載中！

URL : <https://www.wakayama-sangyo.com/>



## 和歌山県事業再構築等支援総合相談窓口

概 要

### ●「和歌山県事業再構築等支援総合相談窓口」の設置

- わかやま産業振興財団に、県内事業者からの事業再構築の相談に総合的に対応する総合相談窓口を設置
- 専門コーディネーターを配置し、※事業再構築補助金の計画策定から計画実行まで伴走支援するなど、県内事業者の思いきった事業再構築をサポート

| 名称      | 開設場所                            | 日時<br>※土・日・祝日、年末年始を除く |
|---------|---------------------------------|-----------------------|
| 本部      | フォルテ南館 4 階<br>(和歌山市駿河町16番地)     | 平日 10時～17時            |
| 田辺サテライト | 田辺商工会議所 2 階 第2会議室<br>(田辺市新屋敷町1) | 火・水・木 10時～16時         |
| 新宮サテライト | 新宮商工会議所 1 階 相談室<br>(新宮市井の沢3-8)  | 月・木 10時～16時           |

◆和歌山県事業再構築等支援総合相談窓口は「事業再構築補助金」の申請窓口ではありませんので、ご注意ください。

### ※事業再構築補助金（中小企業等事業再構築促進事業）【中小企業庁】

ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するため、新分野展開や業態転換等、中小企業等の思い切った事業再構築を支援する補助金です。



## 下請取引適正化へ向けて

### ポイント

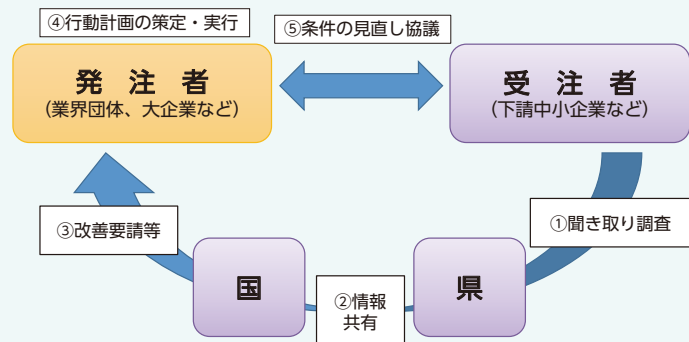
下請等中小企業における取引条件の改善を図るため、経済産業省と連携し、取引実態の把握や、商慣行の是正・取引適正化に向けた取組を推進

### 概要

- 平成30年7月23日「下請等中小企業者の取引条件改善に向けた取組に関する連携協定」を経済産業省と和歌山県が締結【全国初の取組】

#### 【協定に基づく取組内容】

- ①県内企業への聞き取り調査（県）
  - ②聞き取った調査内容を国と県とで共有
  - ③不適正な事例については、国から業界団体等へ改善要請
  - ④要請を受けた業界団体は自主行動計画の策定及び実行
  - ⑤大企業と下請企業とで取引条件等の見直しを協議
- ※その他国と県とで共同セミナー等を開催



サプライチェーン全体で下請取引を適正化し、**地域経済の好循環を推進**

## 資金繰り支援

### 概要

- 県内事業者の資金繰りに十分対応するため、中小企業融資制度において、**新規融資枠900億円**を確保

#### 主な改正内容

#### ●【成長サポート資金（チャレンジ応援枠）】の拡充

DX推進に取り組む事業者や事業再構築に取り組む事業者を融資対象に拡大  
D X：令和4年度限定で、融資利率▲0.2%引下げ（1.2%以内⇒1.0%以内）  
再構築：国の事業再構築補助金の交付決定を受けた事業者を融資対象に追加

#### ●【経営支援資金（伴走支援枠）】の拡充・延長

コロナ禍の影響を受けた事業者が金融機関の伴走支援を受けながら、経営改善に取り組む際に活用可能な資金枠を拡充のうえ、取扱期間を延長

拡充内容：融資上限の引上げ（4,000万円⇒6,000万円）、融資対象者の拡充

※令和4年2月1日から拡充

申込期限：令和4年3月31日⇒令和5年3月31日

### (3) 和歌山の活性化に向けた取組

#### 民間ロケット発射場周辺地域活性化（産業技術政策課）

##### ポイント

スペースポート紀伊において計画される令和4年末のロケット初打上げに合わせ、ロケット打上げ応援イベントを開催し、観光客受入、交通渋滞対策を実施するとともに、宇宙シンポジウム in 串本を開催

##### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 41,306 千円 |
| ・令和3年度 | 72,716 千円 |

##### 概要

##### ロケットを活用した地域活性化

- 公式見学場設置  
・パブリックビューイングを設置し、プレミアム感のある見学場を整備
- 交通渋滞対策  
・臨時駐車場からのパークアンドライドや、交通規制により交通渋滞を回避
- 旅行商品造成  
・県内への宿泊や地域観光資源を組み合わせたツアーを企画

地域に溶け込んだ新たな観光コンテンツを創出

見学来訪者の周遊観光により観光消費拡大

##### 宇宙シンポジウム

- 宇宙産業集積化に向けた気運を醸成



ロケット[KAICOS]打上げイメージ (提供:スペースワン社)



公式見学場 (串本町:田原海水浴場)



公式見学場 (那智勝浦町:旧浦神小学校)



「宇宙シンポジウムin串本」  
(令和3年7月開催)

#### 大阪・関西万博に向けた取組（商工観光労働総務課）

##### ポイント

- 2025年に開催される「大阪・関西万博」に向け、機運醸成を図る。
- 万博会場で県の魅力をPRする「和歌山館（仮称）」の設置に向け、取組を進める。

##### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 13,084 千円 |
| ・令和3年度 | — 千円      |

##### 概要

##### ○ 万博の機運醸成

##### ➤ シンポジウムの開催

- ・万博開催3年前のタイミングでシンポジウムを開催し、県内での万博への理解を深め、機運醸成を図る。

##### ➤ 「2025年国際博覧会和歌山推進協議会」設立

- ・「2025年国際博覧会和歌山推進協議会」を設立し、機運醸成や県内への誘客促進、ビジネスにつながる情報提供等を行う。

##### ○ 和歌山館（仮称）設置に向けた取組

##### ➤ 和歌山館※出展基本計画の策定

- ・県の魅力をPRする和歌山館の展示計画や運営計画などを盛り込んだ「和歌山館出展基本計画」を策定する。

※和歌山館…万博会場に関西広域連合が設置する関西パビリオン内に設置する県の展示ゾーン



<イメージ図>





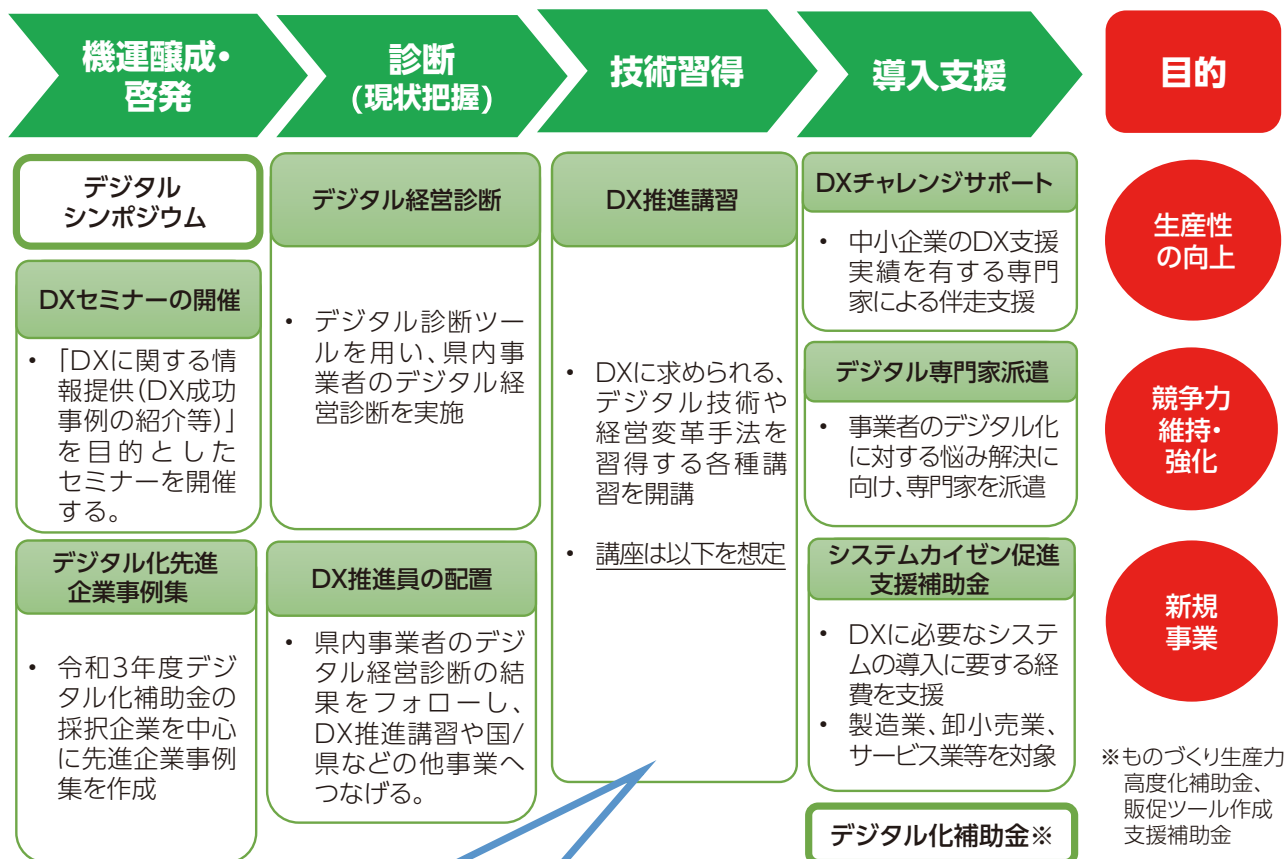
## (4) 重点個別施策

### 1. ポストコロナ時代に挑戦する産業支援

#### ① 「DX 和歌山」の推進

#### わかやまデジタル革命推進プロジェクト

- 県内事業者のデータやデジタル技術を活用した競争力強化や競争優位性の確立に向けた取組を一貫支援
- デジタルトランスフォーメーション(DX)の実現を推進



|                                                                                                                                   |                                                                                                                                      |                                                                                                                                  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>DXオンライン入門研修</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>業務のデジタル化やセキュリティ対策など、DXに必要な基礎的な知識を習得できる各種講座を開講</li> </ul>             | <b>AI講習(入門、基礎)</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>AIの基礎概念と仕組みの理解とともに、AI(機械学習)モデルの構築、精度の向上方法等を習得</li> </ul>                | <b>デジタルマーケティング(EC)講習</b><br><br><ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット広告の基礎やSEO対策など、デジタルマーケティングやECに関する各種講座を開講</li> </ul> |
| <b>デジタルリテラシー・要件定義講習</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>DXに必要なデジタルリテラシーとともに、要件定義の手順やベンダーと合意形成ができる設計書の作成方法を習得</li> </ul> | <b>IoT講習</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>センサー、ゲートウェイからデータをクラウドにアップするまでの体験を通じ、IoT活用のための汎用的技術を習得</li> </ul>              |                                                                                                                                  |
| <b>データ解析・活用講習</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>データの取扱いや解析手法(定量分析、AIによる解析手法、データの可視化、統計論など)を習得</li> </ul>              | <b>産業用ロボット講習</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>ロボット作業の従事に必要な安全教育やティーチングに必要な知識等を習得</li> </ul>                             | <b>現場カイゼン講習</b><br><br><ul style="list-style-type: none"> <li>現状分析、現場実習等を通じた改善手法を習得</li> </ul>                                   |
| <b>クラウド活用講習</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>クラウド型ツールや、ローコード/ノーコード(Kintoneなど)ツールの機能と利用方法を習得</li> </ul>               | <b>3D技術講習(CADコース、CAEコース)</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>3DCADによるモデリングや、CAEによるシミュレーションなどの体験を通じ、3Dデータの取扱いを習得</li> </ul> |                                                                                                                                  |



## Ⅰ 販促デジタル化促進(企業振興課)

### ポイント

インターネットを活用した事業活動を行うためのウェブサイト等の作成又は改良、ウェブマーケティングの実践を支援

### 予算額

|        |            |
|--------|------------|
| ・令和4年度 | 94,498 千円  |
| ・令和3年度 | 103,498 千円 |

### 概要

#### Ⅰ. 販促ツール作成支援補助金

○県内中小企業に対して、インターネットを活用した事業活動を行うための販売促進ツール作成に要する経費を補助

- ・補助上限額：50万円
- ・補助率：1/2以内
- ・補助対象：ウェブサイト等の作成又は改良に要する経費  
ウェブサイト等を効果的に活用するための経費
- ・その他：和歌山県IT関連事業者登録名簿掲載事業者への発注が必要

#### Ⅱ. 販促ツール活用促進セミナー

○県内中小企業の経営者層及び広報担当者に対して、ウェブマーケティングの手法を学ぶためのセミナー、実践するためのワークショップを開催

- ・講座内容
  - ①ウェブ集客の仕組みを理解し、販促ツールを効果的に集客や売上に繋げる力を身に着けるための講座
  - ②商品・サービスが売れるウェブサイトの作り方を学び、顧客の集客方法と分析手法をワークショップで実践
- ・県内各地及びオンラインで開催



## Ⅱ システムカイゼン促進(企業振興課)

### ポイント

生産現場の効率化や経営管理体制の強化を図るため、生産性向上を目的としたシステム導入を支援

### 予算額

|        |            |
|--------|------------|
| ・令和4年度 | 204,443 千円 |
| ・令和3年度 | 103,663 千円 |

### 概要

#### Ⅰ. システムカイゼン促進支援補助金

○県内中小企業に対して、生産現場の効率化や経営管理体制の強化を図るための工程管理システムや基幹業務支援システムなどの導入に要する経費を補助

- ・補助上限額：500万円
- ・補助率：1/2以内
- ・補助対象：システムの購入、構築、借用等の導入に要する経費  
同時に導入する必要がある機器・備品に要する経費
- ・その他：経済産業省「IT導入補助金」で対象となる事業には活用不可

#### Ⅱ. システム導入促進講座

○県内中小企業の経営者層及びシステム担当者に対して、システム導入促進のための講座を開催

- ・講座内容
  - ①システム導入の必要性やそのために必要な準備、システム導入の成功例・失敗例やデジタル化企業の将来の姿などを学ぶ講座
  - ②経営分析を踏まえて自社にとってシステム導入が必要かどうかを検討するための端緒となるワークショップ
- ・県内各地及びオンラインで開催



## Ⅲ デジタル経営診断(企業振興課)

### ポイント

デジタル経営診断ツールを用い、県内事業者のデジタル経営※診断を実施

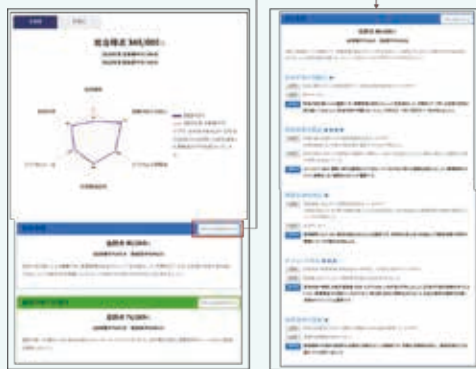
※：データやデジタル技術を活用し、複雑化した社会に適応する企業経営の在り方

### 予算額

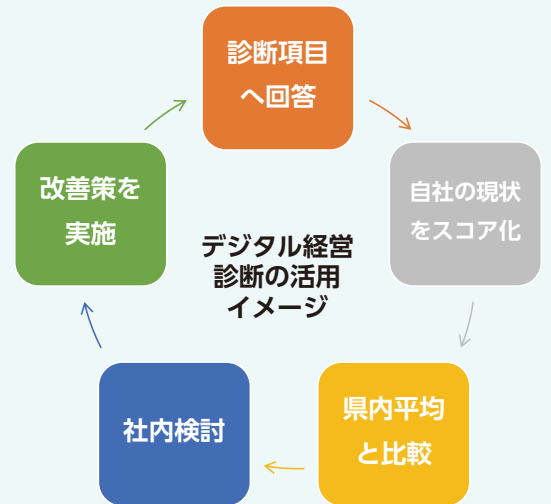
|        |          |
|--------|----------|
| ・令和4年度 | 7,700 千円 |
| ・令和3年度 | — 千円     |

### 概要

- デジタル診断ツールを用い、県内事業者1,000社を対象としたデジタル経営診断を実施
- 県内平均と比較することで、自社のデジタル経営状況の把握を支援



診断結果のイメージです。



← デジタル経営診断は、こちらのページから受診いただけます。

## Ⅳ ものづくり生産力高度化(産業技術政策課)

### ポイント

県内製造事業者が、デジタル技術等を駆使してビジネスモデルを変革し、生産力を高度化するための大規模な設備等の導入に要する経費を補助。

### 予算額

|        |            |
|--------|------------|
| ・令和4年度 | 100,768 千円 |
| ・令和3年度 | 100,768 千円 |

### 概要

将来の価値を生み出す新たな投資を促進することで、産業創出、産業競争力の強化をめざす

【予算額】 1 億円

【補助事業者】 ①製造業に属する産業を営む者  
②和歌山県内に事業所を有する者

【補助上限】 2,000万円

【補助率】 投資額の1/3

【対象設備】

- ①経営力向上に資する設備  
機械装置、工具、器具部品、建物附属設備、ソフトウェア  
※工業会等による証明書の取得ができるもの
- ②ITツール  
国のIT補助金事務局に登録されたソフトウェア等の導入費用



【設備例】自動裁断CAD/CAMシステム

## 5 和歌山県DXチャレンジサポートプログラム(産業技術政策課)

### ポイント

- 意欲ある事業者を対象に、高度専門人材による伴走支援を実施
- 6か月程度にわたる継続的な支援により県内企業のDXを強力に推進!

### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 21,175 千円 |
| ・令和3年度 | — 千円      |

### 概要

#### ➤ DXを絡めた戦略策定支援

将来の姿を見据えた各社ごとの戦略策定を支援。

#### ➤ 専門技術の活用支援

収集すべきデータや、データの活用法に対する助言。

#### ➤ 成果発表会の開催

プログラムで取り組んだ内容を広く発信。

#### 【支援内容の例】

|   |                        |
|---|------------------------|
| ① | 将来目指す姿を見据えた経営戦略の策定     |
| ② | 既存システムの刷新を含めたDXに向けての助言 |
| ③ | 技術や外部リソースの組み合わせの提案     |
| ④ | 収集したデータの活用法に対する助言      |
| ⑤ | 実証実験の提案および実行支援         |

DXに挑戦する県内  
企業を募集  
(3社程度)



高度専門人材による  
伴走支援  
(6か月間)



取り組んだ内容を  
発表  
(成果発表会)

## 6 デジタル専門家派遣(産業技術政策課)

### ポイント

- デジタル技術に関する知見に長けた支援チームを形成し、県内企業に派遣
- 県内企業が抱える課題への解決策を提示し、IoT等のデジタル技術の導入を促進

### 予算額

|        |          |
|--------|----------|
| ・令和4年度 | 1,784 千円 |
| ・令和3年度 | — 千円     |

### 概要

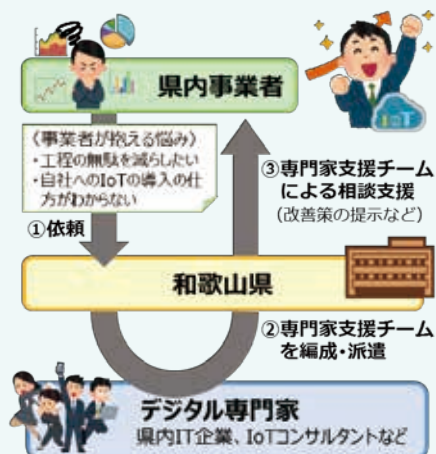
#### 【対象事業者】

県内に事務所等を有する以下の事業者

- 地場産業分野  
(繊維、化学、機械金属、食品加工、家庭用品、情報通信)
- 観光分野(宿泊、小売、卸売)

#### 【内容】

- 専門家による支援体制を構築  
事前に登録した専門家の中から、県内事業者の依頼(相談)内容に基づき、専門家チーム(1~3名)を編成。
- 県内事業者に専門家を派遣  
専門家チームを派遣し、相談支援を実施。現状分析から、改善策等の提示、先端技術の導入までをサポート。



## 7 eコマース推進(商工振興課)

### ポイント

今後も拡大するEC（電子商取引）市場において、事業者の参入・売上拡大を図る。

### 予算額

|        |          |
|--------|----------|
| ・令和4年度 | 2,640 千円 |
| ・令和3年度 | 2,643 千円 |

### 概要

◇EC（電子商取引）市場における事業者の参入・売上拡大を目指し、EC市場で勝ち抜くために近況やノウハウを学ぶ講演会等を開催する。  
また、認知度が高く、集客力のあるネットショップを運営している県内事業者と自社でのネット販売が困難な県内事業者との商談会を開催し、県産品の販路拡大を目指す。

#### 1 講演会の開催

- ・販売手法、消費傾向が刻々と変わるEC業界について、有識者を招聘し、最新の状況を学ぶ。また、EC成功事例から、成功の秘訣を学ぶ。

※EC・・・Electronic Commerce  
の略で、いわゆる電子商取引のこと。

#### 2 講習会の開催

- ・モール（楽天、Amazon、Yahoo! など）での販売戦略やwebデザイン、SEO対策、海外展開等を学び、EC市場での競争力強化・売上拡大を図る。

※SEO・・・Search Engine  
Optimizationの略で、検索結果でWebサイトがより上位に表示させる取組のこと。

#### 3 ネット販売マッチング商談会の開催

- ・ネット販売で実績のある県内事業者と県産品メーカーとをマッチングすることで、ネット販売に参入できていない事業者の販路を開拓する。

## 8 デジタル化専門家派遣(商工観光労働総務課)

### ポイント

商工会・商工会議所等と連携してデジタル化に精通した人材バンクを設置し、県内事業者のデジタル化への相談支援及びニーズに応じた指導を実践

### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 10,150 千円 |
| ・令和3年度 | 11,000 千円 |

### 概要

IT関連  
の悩み

- ・店舗での販売だけでなく、インターネット販売を開始して売上増を目指したい。
- ・テレワークを導入したいが、進め方がわからない。
- ・一度〇〇ツールを試してみたが、ノウハウ不足で会社全体に展開できていない。
- ・当社の課題の把握・整理からIT専門家をお願いしたい。等

商工会・商工会議所「エキスパートバンク」に  
デジタル化支援に特化した専門家を拡充し、デジタル化へのニーズに対応

|      |                                                                     |
|------|---------------------------------------------------------------------|
| 受付機関 | 最寄りの商工会・商工会議所にまずはご連絡ください。<br>※相談内容に基づき最適な専門家をマッチングします。              |
| 相談費用 | 1事業者あたり最大3回まで相談費用無料<br>※予算には限りあり（先着順）<br>※指導を受ける際に使用する教材・材料費等は実費負担。 |
| 受付期間 | 令和4年4月1日 から 令和5年1月31日まで                                             |



## ICT企業誘致の推進(企業立地課)

### ポイント

ICT企業の更なる集積を図るため、和歌山県のビジネス環境や生活環境の良さをPRして積極的な誘致活動を実施

### 予算額

|        |          |
|--------|----------|
| ・令和4年度 | 4,695 千円 |
| ・令和3年度 | 6,122 千円 |

### 概要

#### I. 「New Work × Life Style」の提唱による誘致

和歌山県の「ビジネス環境の強み」と「生活環境の強み」を活かした、新たな職と住の在り方「New Work × Life Style」を提案することで、本県への誘致を加速

#### II. ICT企業への戦略的プロモーション

- Web会議を活用した企業面談や誘致対象企業への重点的・継続的な企業訪問  
(※県東京事務所に企業誘致担当職員2名を配置)
- HPやメディアの活用等による効果的なPRを実施

#### III. 新たなオフィス施設の整備

- 市町村によるテレワーク拠点の整備  
国の交付金を活用し、県内各地においてサテライトオフィスやシェアオフィス等の新たなテレワーク拠点を整備
- 南紀白浜空港公園内ビジネス拠点整備  
レンタルオフィス7室のほか、会議室や企業間の交流・商談が可能なシェアスペースを整備

#### 職×住



アフターコロナ時代の職と住の在り方  
**New Work × Life Style**



南紀白浜空港内ビジネス拠点「Office Cloud 9」(イメージ)

## ②県内事業者の競争力強化、起業家への支援

## 10 成長志向創業者支援(企業振興課)

### ポイント

- 成功した起業家が和歌山で起業する魅力を発信し、起業ニーズを掘り起こし
- 「**起業家が起業家を生み育てる**」をコンセプトに、アントレプレナーシップを持つ起業家を成功した起業家が育成・支援

### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 20,000 千円 |
| ・令和3年度 | — 千円      |

### 概要

#### 発掘

##### 創業機運醸成

- 起業家サミットの開催  
・全国のアントレプレナーシップを持つ経営者と県内起業家・学生等の交流を促進
- 高校・大学等での起業家教育  
・成功した起業家が県内の学生向けに起業をテーマとした講演を実施  
⇒和歌山で起業する魅力を発信

#### 育成・成長

##### 創業者成長支援

- 起業家によるスタートアップ支援  
・成功した**起業家が起業家を育成する**という新たな形の創業者支援  
・支援を受けた起業家が次の起業家を育成する好循環の創出
- 実施内容
- ・月例会として起業家による講演及び参加者同士の交流
  - ・成功した起業家によるメンタリングの実施
  - ・経営者同士の経験及び知識のシェアによる経営者間のネットワーク構築
- ⇒「**起業家としての情報の質・量**」「**交流の頻度**」を高めることで、起業家が成長できる機会・場所を提供



事業成長を**加速させ**  
和歌山から日本・世界を**熱くする**

## Ⅱ スタートアップオフィス(企業振興課)

### ポイント

起業準備から起業、自立発展までの各段階における起業家を総合的に支援

### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 16,482 千円 |
| ・令和3年度 | 16,474 千円 |

### 概要

起業家支援施設を整備し、起業準備から、起業、自立発展段階まで、県内での起業を支援

|         |                                                  |                                                             |
|---------|--------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| 名称      | わかやまビジネススクエア<br>(和歌山市中649-2-1<br>グリーンプラネットハウス3階) | 和歌山県立情報交流センター (Big・U)<br>SOHOブース<br>(田辺市新庄町3353-9 Big・U 1階) |
| 賃料 (月額) | 23,700円 (税込、共益費を含む)                              | 10,450円 (税込、共益費別途)                                          |
| 部屋面積    | 22.62㎡                                           | 24㎡                                                         |
| 部屋室数    | 25室                                              | 6室                                                          |



部屋の活用事例 (ビジネス)



外観 (Big・U)

※消費税率の変動に伴い、賃料が変更となる可能性があります。

### ○入居資格

- ・和歌山県内で新たに起業しようとする方
- ・起業して3年未満の方、または事業者
- ・新分野への進出や新分野での研究開発に取り組む事業者

### 現況等

#### 【入居企業例】

施設には、システム開発企業や経営コンサルタント等、事業化に向けて意欲の高い事業者が入居している。OB・OGの中には、東証グロース上場やNEDO事業採択等、大きな飛躍をした企業がある。

## Ⅲ 地域課題解決型起業支援(企業振興課)

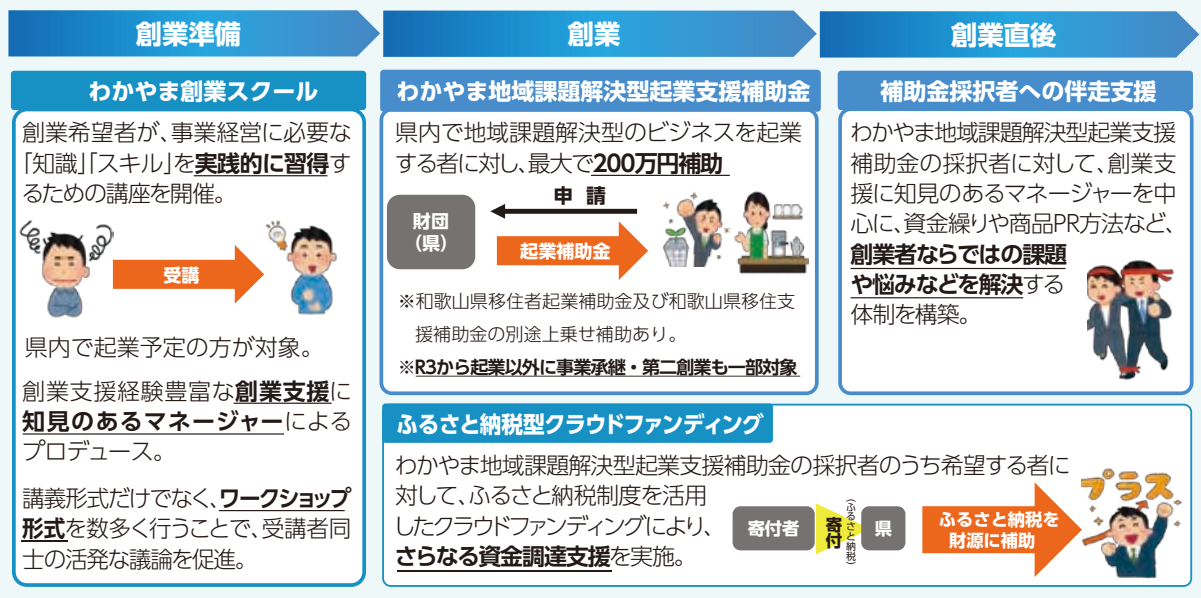
### ポイント

それぞれの地域にある課題を解決する「新たな起業」を支援

### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 98,120 千円 |
| ・令和3年度 | 93,355 千円 |

### 概要



## Ⅳ わかやまスタートアップ創出(産業技術政策課)

### ポイント

気運醸成・創業者発掘から、スタートアップ創出支援チームによる全国展開サポート等までの切れ目のない支援を実施

### 予算額

|        |          |
|--------|----------|
| ・令和4年度 | 2,824 千円 |
| ・令和3年度 | 2,628 千円 |

### 概要

#### スタートアップ創出支援チーム

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>・投資会社</b><br> 株式会社 サイバーエージェント・キヤピタル<br> 株式会社 JR西日本イノベーションズ<br> ジャフコグループ 株式会社<br> 株式会社 ゼロワンブスター<br> 合同会社 テックアクセラベンチャーズ<br> 株式会社 日本産業推進機構                                                                                                                                                                                                                                                                                       | <b>・大企業</b><br> 関西電力 株式会社<br> スターティア 株式会社<br> トランスコスモス 株式会社<br> 南海電気鉄道 株式会社<br> 日本アイ・ビー・エム 株式会社<br> 富士通株式会社<br> 株式会社 ラック |
| <b>・金融・保険会社</b><br> きよくに信用金庫<br> 株式会社 紀陽銀行<br> 株式会社 商工組合中央金庫<br> 新宮信用金庫<br> 東京海上日動火災保険 株式会社<br> 株式会社 日本政策金融公庫<br> 野村證券 株式会社<br> 株式会社 三十三銀行<br> 株式会社 FUNDINNO | <b>・起業家支援機関</b><br> 株式会社 カピオン<br> 学校法人 グロービス経営大学院<br> 国立研究開発法人 情報通信研究機構<br> デロイト・マツベンチャーサポート 株式会社<br> 一般財団法人 ベンチャーエンタープライズセンター<br> 株式会社 ZEBRAS and Company                                       |



マッチングイベントの様子

#### マッチングイベント

スタートアップ創出支援チームによるハンズオン相談

- 志高いビジネスプランを有する創業者を対象に、更なる事業展開・拡大を目指して、スタートアップ創出支援チームが包括的にサポート
- チームとのマッチングのため、マッチングイベント（令和4年9月頃）を実施予定

## Ⅳ 先駆的産業技術研究開発支援(産業技術政策課)

### ポイント

- 県内事業者で先駆的産業技術の研究開発を行う事業者に対し、上限 2,000 万円、最長 3 年間の事業期間の補助金により支援。
- 新たな商品やサービスを生み出すことを目的とし、先端技術の社会実装や高付加価値化に向けた実証実験等を支援。

### 予算額

|        |            |
|--------|------------|
| ・令和4年度 | 138,564 千円 |
| ・令和3年度 | 169,194 千円 |

### 概要

#### 先駆的産業技術研究開発

事業者、大学及び高等研究機関等が保有する技術シーズを活用して、商品化に向けた技術を確認するための**事業者単独の研究開発事業**又は**公設試等との共同による研究開発**を支援します。

- 補助金額：2,000 万円以内／件
- 補助対象期間：最長 3 年間。複数年でも 1 件の上限は 2,000 万円。
- 補助率：2 / 3 以内
- 補助対象経費のイメージ：研究に要する人件費、旅費、報償費、委託費等

#### 先端技術社会実装

和歌山県内に事業所を有する企業が、新たな商品やサービスを生み出すことを目的とし、先端技術の社会実装や高付加価値化に向けた実証実験等を支援します。

## Ⅳ ベンチャー企業誘致(産業技術政策課)

### ポイント

高成長が見込まれる県外のベンチャー企業を誘致するため、ベンチャー企業向けの奨励金制度を制定・運用

### 予算額

|        |          |
|--------|----------|
| ・令和4年度 | 4,404 千円 |
| ・令和3年度 | 8,016 千円 |

### 概要

- 県内の起業気運の醸成、本県のイノベーションの促進及び雇用の拡大に資するため、県外からベンチャー企業を誘致
- ベンチャー企業にとって魅力的な制度とするため、従来の「企業立地促進対策助成」における、雇用人数要件や売上高要件等を緩和した新たな奨励金制度を制定
- 交付要件の充足具合により奨励金額に上限あり(5千万円～90億円)

#### ○誘致対象となる企業

- ・県外に所在する企業
- ・創業10年未満の企業
- ・スタートアップ創出支援チーム※1等のベンチャーキャピタル※2等支援機関から「出資」を受けた企業

※1:[13] わかやまスタートアップ創出を参照

※2:新産業を創出するベンチャー企業に対し資金を提供し、ベンチャー企業の企業価値向上の支援を行う企業

#### 対象企業

- ・知事が認めるベンチャーキャピタル(VC)などからの投資
- ・創業10年未満

#### 誘致施設

- ・工場
- ・オフィス/研究施設

#### 交付要件

- ・新規雇用の総数が1人以上(地元・転入)

#### 奨励金・補助金の内容

- 新規雇用奨励**
- ・原則30万円/人
- 立地奨励**
- ・投下固定資産額×10%
- 移転奨励**
- ・本社部分の投下固定資産額×30%

- 新規雇用奨励**
- ・30万円/人
- 立地奨励**
- ・投下固定資産額×30%
- 補助金**
- ・通信、オフィス賃借、航空運賃の50%を補助

## Ⅳ 企業立地促進対策助成(企業立地課)

### ポイント

全国有数の奨励金制度により、県内への企業立地を促進

### 予算額

|        |              |
|--------|--------------|
| ・令和4年度 | 1,513,937 千円 |
| ・令和3年度 | 1,917,530 千円 |

### 概要

本県産業の振興及び雇用の安定拡大に資するため、県内に立地する企業と協定を締結し、操業1年後の実績に応じて奨励金を助成する。

#### 工場

- 雇用奨励金(限度額1～10億円)  
新規地元雇用者等(※1)1人あたり30～50万円(3年間適用)
  - 立地奨励金(限度額2～90億円)  
投下固定資産額×10%(※2)
  - 本社機能移転奨励金(限度額1～3億円)  
本社部分の投下固定資産額×30%
- 条件:投下固定資産額1億円以上(土地は除く)で、新規地元雇用者(正社員)と転入雇用者(正社員)の総数10人以上。うち新規地元雇用者5人以上  
なお、紀中・紀南地域における特定業種は、投下固定資産額5千万円以上(土地は除く)で、新規地元雇用者(正社員)と転入雇用者(正社員)の総数5人以上とする。
- (※1) 新規地元雇用者等:新規地元雇用者及び転入雇用者  
(※2) 投下固定資産額が200億円を超える部分に対して乗じる率は5%  
備考:増設にかかる立地奨励金は、1億円を限度とする

#### <県内企業の場合の条件>

- ①新たな用地取得があること
- ②県外市場における売上が全体の50%以上
- ③正社員21人以上で、正社員一人あたり売上が2,000万円以上(試験研究施設・オフィス施設は1,200万円以上)

#### 試験研究施設・オフィス施設

- 雇用奨励金  
新規地元雇用者等(※1)1人あたり30万円(3年間適用)
  - 立地奨励金(投下固定資産額等1,000万円以上のみ)  
投下固定資産額等×30%
  - 通信補助金  
通信回線使用料×50%(3年間適用)
  - オフィス賃借補助金  
オフィス賃借料×50%(3年間適用)
  - 航空運賃補助金  
業種・利用区間(東京～南紀白浜空港又は関西国際空港)により、航空運賃の1/2又は定額を補助(3年間適用)
  - 人材確保補助金(情報関連事業のみ)  
(1)求人広告費×50%(1年間適用)  
(2)人材紹介手数料×50%(1年間適用)  
(3)インターネットによる求人情報・求職者情報提供(人材データベース等)サービス利用料×50%(1年間適用)
- 条件:新規地元雇用者(正社員)と転入雇用者(正社員)の総数3人以上  
ただし、和歌山市へ立地する場合は5人以上  
(※1) 新規地元雇用者等:新規地元雇用者及び転入雇用者

#### 現況等

- 立地動向 平成18年12月～令和4年3月 264件
- 協定実績 27年度…11件、28年度…9件、29年度…14件、30年度…14件、令和元年度…12件、2年度…10件、3年度…9件



## Ⅶ あやの台北部用地開発(企業立地課)

### ポイント

- 企業誘致の推進に向け、あやの台北部用地を共同開発
- 開発当初から分譲価格(目安)を公表し、早期に企業のニーズに対応

### 予算額

- ・ 令和4年度 1,403,305 千円
- ・ 令和3年度 807,531 千円

### 概要

県、橋本市、南海電気鉄道(株)の3者でニーズの高い大規模内陸型工業用地を共同開発し、企業誘致を推進

|        |                                            |
|--------|--------------------------------------------|
| 開発予定地  | 橋本市隅田町                                     |
| 事業主体   | 橋本市                                        |
| 開発面積   | 全体計画 約140ha<br>第1次事業計画 約95ha               |
| 有効宅地面積 | 全体計画 約57ha<br>第1次事業計画 約31ha                |
| 事業手法   | 土地区画整理事業                                   |
| スケジュール | 平成27年度～ 環境影響評価等<br>令和元年度～令和5年度 造成工事(第1次事業) |



## Ⅷ 宿泊施設の誘致(サービス産業立地室)

### ポイント

県内全域を対象に宿泊施設、特に高級宿泊施設の立地を促進

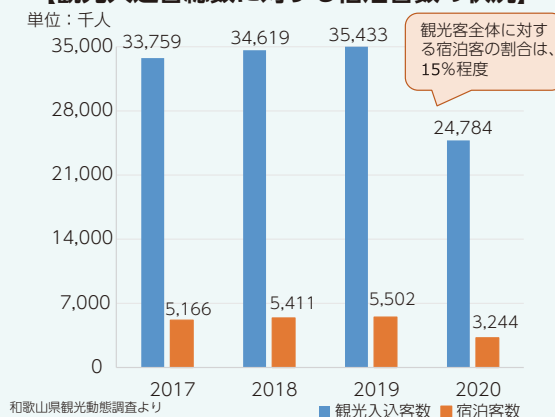
### 予算額

- ・ 令和4年度 62,660 千円  
(企業立地促進対策助成 1,513,937 千円の内数)
- ・ 令和3年度 ー 千円

### 概要

- 県内を訪れる観光客のほとんどが日帰り客であるという現状。
- 県内に長期間滞在していただき、観光消費額の増加を促すための魅力ある宿泊施設が必要。
- 特に高級宿泊施設の立地を対象に、一定の要件の下、奨励金を交付する制度を創設。

#### 【観光入込客総数に対する宿泊客数の状況】



#### 【和歌山県宿泊施設開設促進奨励金制度】

一定の要件を満たす高級宿泊施設を対象に、関係企業に奨励金を交付する制度。

| 種別     | 雇用奨励金               | 立地奨励金                                    |
|--------|---------------------|------------------------------------------|
| 交付対象企業 | 宿泊施設における従業員を雇用した企業  | 宿泊施設における建物や設備に投資を行った企業                   |
| 奨励金の額  | 宿泊施設における雇用従業員数×30万円 | 宿泊施設の新設等に伴う建物及び償却資産の取得に要する費用(リース料含む)の10% |
| 限度額    | 3億円                 |                                          |

## 19 新たな官民連携の推進(商工観光労働総務課)

### ポイント

地域の活性化に資する施設等の整備を促進するため、  
官民連携事業の取組を推進

### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 11,744 千円 |
| ・令和3年度 | 11,744 千円 |

### 概要

#### 1. わかやま版PFIの推進

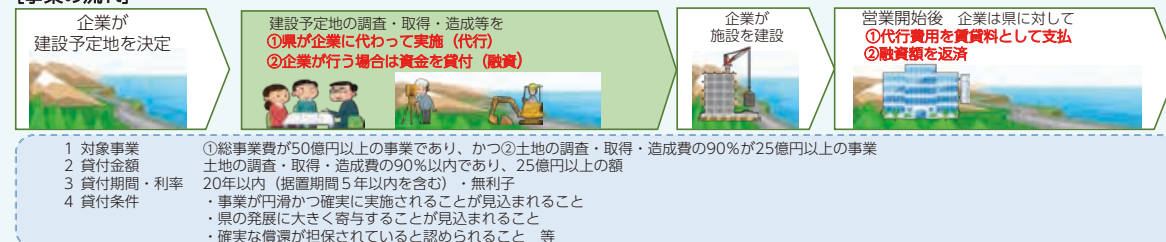
##### ◎わかやま版PFIとは

- 地域の活性化に資する施設の整備を促進するため、初期投資の軽減を図り、  
企業の参入を促す新たな官民連携の支援制度  
(1) 県が企業に代わり建設予定地の取得・造成等を行い、企業にその土地を貸付(代行)  
(2) 企業が行う建設予定地の取得・造成等に対し資金を貸付(融資)

##### 【対象施設】

- (1) 高級ホテル・旅館等  
(2) 雇用機会の創出や地域の活性化に寄与すると特に知事が認める施設

##### 【事業の流れ】



▲わかやま版PFI貸付制度活用  
小型ロケット射場誘致(串本町)

#### 2. 官民連携事業の推進

##### ◎官民連携プラットフォームの運営

県内における官民連携事業を推進するため、産官学金(民間事業者、行政、大学、金融機関等)が参画する  
「官民連携プラットフォーム」を運営することにより、公的不動産の再活用、商業施設の併設、施設の運営・  
維持管理におけるコスト削減、サービス向上等PPP/PFIに関する知識・ノウハウの習得を図る



## 20 クラウドファンディング活用支援(商工振興課)

### ポイント

- クラウドファンディングの活用を支援
- 中小企業の新事業展開、創業・第二創業を支援

### 予算額

|        |      |
|--------|------|
| ・令和4年度 | — 千円 |
| ・令和3年度 | — 千円 |

### 概要

#### 1 プロジェクト認定によるPR

クラウドファンディングを活用し資金調達を開始する優れた事業計画を  
県支援対象プロジェクトとして認定し、成功に向けて広報面で支援

#### 2 県融資制度の活用

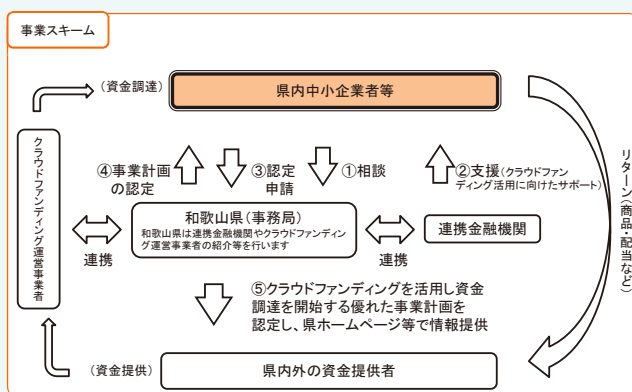
認定を受けた事業者により優遇金利で融資  
(新規開業資金・成長サポート資金に  
設定)

#### 3 セミナーの開催

クラウドファンディングの仕組み、活用方法を周知

#### 4 支援機関と連携したサポート

連携金融機関とともにクラウドファンディングの活用を支援  
必要に応じてクラウドファンディング運営事業者を紹介



## 21 デザイン経営価値共創支援(企業振興課)

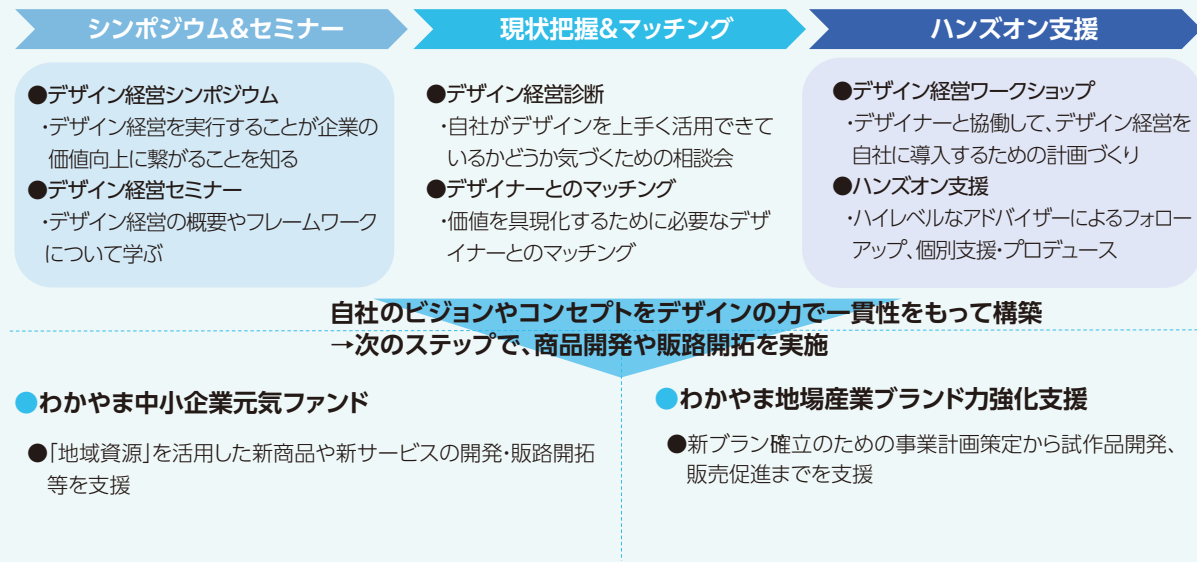
### ポイント

企業・商品のファン作り、他社との差別化を行うために、「デザイン経営」という経営手法を用いて、企業価値・商品価値を向上させたい県内企業を支援

### 予算額

・令和4年度 17,360 千円  
・令和3年度 — 千円

### 概要



## 22 わかやま地場産業ブランド力強化支援(企業振興課)

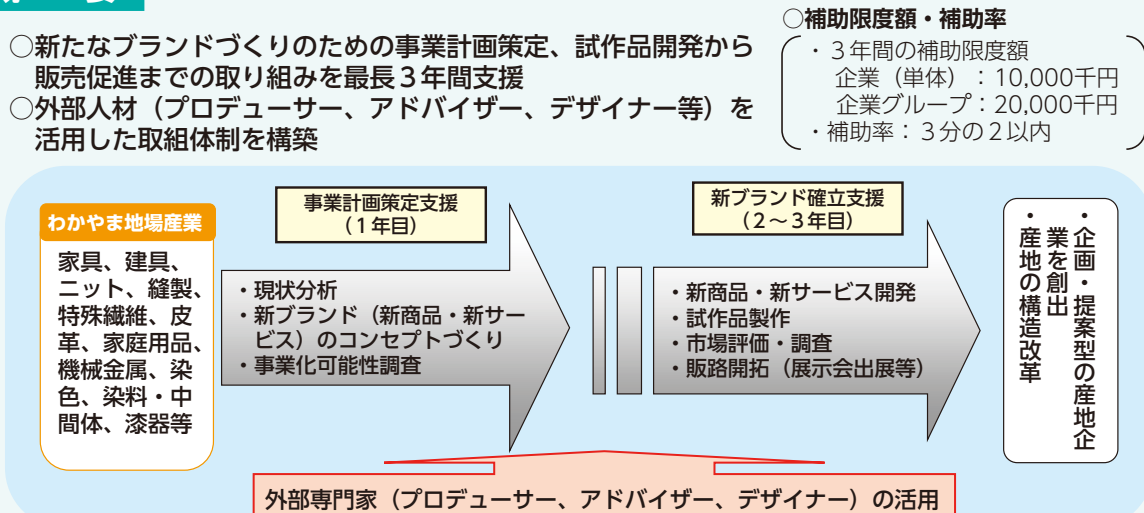
### ポイント

県内地場産地の企業における、企画・提案型へのビジネス展開を支援

### 予算額

・令和4年度 100,482 千円  
・令和3年度 122,634 千円

### 概要



### 支援実績 (採択数)

令和3年度：9企業 令和2年度：10企業1グループ 令和元年度：11企業1グループ

## 23 わかやま中小企業元気ファンド・わかやま農商工連携ファンド(企業振興課)

### ポイント

- わかやま中小企業元気ファンド  
「地域資源」を活用した新商品や新サービスの開発、販路開拓などを支援
- わかやま農商工連携ファンド  
農林漁業者・中小企業者等との連携を活かした新商品・新サービスの開発を支援

### 予算額

- ・ 令和4年度 56,000 千円程度  
(運用益及び県補助金)
- ・ 令和3年度 56,000 千円程度  
(運用益及び県補助金)

### 概要

#### ○わかやま中小企業元気ファンド

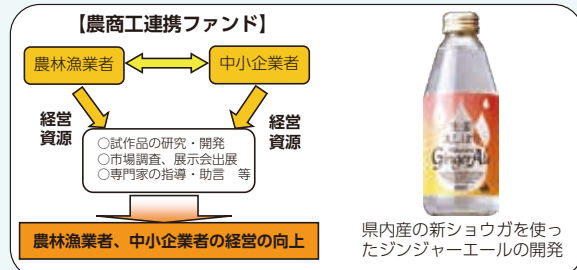
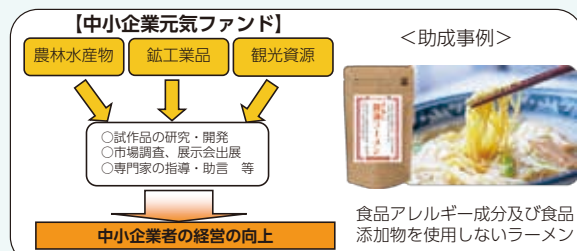
県内中小企業者等が行う「地域資源（農林水産物、鉱工業品、観光資源）」を活用した新商品や新サービスの開発、販路開拓などの取り組みを支援

- ・ 対象者：県内中小企業者等
- ・ 補助額：500 千円以上 6,000 千円以内
- ・ 補助率：2/3
- ・ 補助期間：当該年度2月末まで
- ・ 募集期間：令和4年12月頃

#### ○わかやま農商工連携ファンド

農林漁業者と中小企業者等が連携（農商工連携）し、それぞれの経営資源を有効活用した新商品・サービスの開発、販路開拓などを支援

- ・ 対象者：県内に事業所を有する中小企業者等と農林漁業者との2者以上の連携体
- ・ 補助額：500 千円以上 3,000 千円以内
- ・ 補助率：2/3
- ・ 対象期間：当該年度2月末まで
- ・ 募集期間：令和4年12月頃



## 24 販売力強化支援(企業振興課)

### ポイント

首都圏での販路開拓を計画している県内中小企業に対し、無料営業拠点の提供と、専門家による販路開拓支援を実施

### 予算額

- ・ 令和4年度 4,073 千円
- ・ 令和3年度 6,846 千円

### 概要

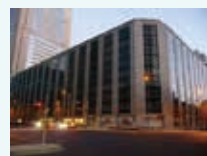
|      |                                                           |
|------|-----------------------------------------------------------|
| 名称   | わかやまビジネスサポートセンター<br>(東京都千代田区大手町2-2-1<br>新大手町ビル3階xLINK大手町) |
| 最寄り駅 | JR東京駅（丸の内北口）徒歩2分                                          |
| 利用時間 | 午前8時～午後9時（平日）                                             |
| 入居企業 | 最大10社                                                     |
| 使用料  | 無料                                                        |

オフィス使用料 無料

- ・ 東京駅徒歩2分
- ・ 商社OBによる販路開拓支援
- ・ 財団IMによる無料相談



サポートセンター内部



外観

#### ○入居資格

1. 県内に本店がある、中小企業基本法第2条第1項に定める中小企業者。
2. 首都圏に支店や営業所等の活動拠点を有していないこと。
3. 県税(個人県民税及び地方消費税を除く。)及び地方法人特別税の未納がないこと。

#### 入居企業の実績（平成23年～）

これまでの入居企業数 45社

#### 【実績例】

A社は首都圏に2カ所拠点（営業所兼店舗1、店舗1）を展開。

B社は首都圏での売上を1千万円伸長させるとともに、製品取扱店舗数を100店舗増加。



## 25 和歌山産品販促支援(企業振興課)

### ポイント

見本市や商談会の開催など県内企業の積極的な販促活動を支援

### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 89,903 千円 |
| ・令和3年度 | 89,489 千円 |

### 概要

国内外の著名な展示会への集団出展や商談会の開催などの販促活動を支援

#### ○海外販売戦略

- ・業界・出展地域を絞った著名な海外展示会への集団出展を支援
- ・海外の専門展示会への個別出展を支援

#### ○国内販売戦略

- ・国内の専門展示会への集団、個別出展
- ・販売戦略策定、市場調査を支援
- ・大企業との商談会の開催

海外



メゾン・エ・オブジェ  
オンライン見本市「MOM」

国内



京都インターナショナル・  
ギフト・ショー

新たな販路・取引先の開拓

市場動向の把握・情報収集

自社製品や技術の位置づけを再認識

### 現況等

R3 海外：集団出展 ミラノユニカ（出展中止）、SHOPPE OBJECT（出展中止）、タイ・メタレックス（出展中止）、中国国際輸入博覧会、メゾン・エ・オブジェ（リアル展出展中止 オンライン見本市 MOM出展）  
個別出展 FHC-CHINA2021 Food & Hospitality China、広州国際食品食材展示会、N.Y.Art Expo2021  
国内：集団出展 機械要素技術展（東京、大阪（出展中止））、東京インターナショナル・ギフト・ショー秋、京都インターナショナル・ギフト・ショー、IFFT/インテリアライフスタイルリビング  
販売戦略策定・市場調査支援、わかやま産品商談会開催、大企業との商談会（開催中止）

## 26 わかやま産品魅力再発見(企業振興課)

### ポイント

三越伊勢丹のギフト特化型 EC サイト【MOO:D MARK by ISETAN】※において、県産品のブラッシュアップやバイヤーが掘り起こした県産品の販売及びプロモーションを実施  
（※ 20～30代の若年層をメインに、ギフト商品を提供するオンラインサイト）

### 予算額

|        |          |
|--------|----------|
| ・令和4年度 | 6,650 千円 |
| ・令和3年度 | 7,250 千円 |

### 概要

#### ○ブラッシュアップした商品、バイヤーセレクトの県産品の販売・プロモーションの実施

#### 事業者

- ① めざしたいこと、挑戦したいこと、作りたいものをバイヤーに伝える
- ② 自らが持つ技術を生かした商品開発、ものづくりを実行する
- ③ バイヤーに課題を共有する（無理をして商品をつくらない）
- ④ 自ら商品を宣伝する

参画事業者の募集・決定

#### 三越伊勢丹 (MOO:D MARK by ISETAN)

- ① マーケットトレンドや、顧客ニーズなどの情報を提供する
- ② 事業者のゴールイメージに必要な情報やノウハウを提供し、アドバイスをする
- ③ 取り組みをお客さまに伝えるための宣伝をする
- ④ 事業者、商品を知り、学び、販売をする

業務委託契約

県

〔令和3年度ブラッシュアップ商品〕



子供用カッティングボード



梅コーディアル



日出手袋 Thank you ギフトセット

（R4.4.1以降も、同サイトで販売継続中）

## 27 優良県産品（プレミアム和歌山）振興（企業振興課）

### ポイント

優良県産品（プレミアム和歌山）の  
ブランド化及び販売促進活動の推進



### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 50,037 千円 |
| ・令和3年度 | 47,371 千円 |

### 概要

- 優良県産品をプレミアム和歌山推奨品として認定
- プレミアム和歌山の認知度を向上させ、販売促進活動を積極的に展開

#### ブランド化の推進

- **首都圏でのプレミアム和歌山PRイベントの開催**  
首都圏のメディア、パイヤーに向け、プレミアム和歌山を使用した試食料理を提供するなど、PR活動を展開
- **プレミアム和歌山パートナー（文化人等）によるブランド化の推進**  
各界に影響力を発揮できるプレミアム和歌山パートナーの協力を得て、プレミアム和歌山のブランド化を図る
- **プレミアム和歌山プロモーションの強化**  
大規模イベント開催に伴う出展や、インスタグラムなどSNSの活用によるプロモーションの強化

#### 販売促進

※農林水産部 食品流通課実施

- **プレミアム和歌山の新たな販売ルートの開拓及び販売促進**
  - ・首都圏等での展示会・商談会等に出展し、新たな販路を開拓
  - ・首都圏等での物産店舗・百貨店等に出店し、認知拡大及び販売を促進
- **多様な流通ツールの活用による販売促進**
  - ・拡大する通販市場に対応するため、テレビの通販番組や通販サイト等を活用し販売を促進

## 28 ヘルスケア産業創出（企業振興課）

### ポイント

「健康長寿日本一わかやま」の実現に必要な  
健康寿命延伸産業の創出・振興

### 予算額

|        |          |
|--------|----------|
| ・令和4年度 | 963 千円   |
| ・令和3年度 | 1,043 千円 |

### 概要

#### わかやまヘルスケア産業革新プラットフォーム

企業 医療・介護関係者 大学 金融機関 行政

- 設立  
平成29年10月
- 会員数  
123（令和4年5月末現在）
- 主な事業内容
  - ・会員による取組の情報発信・成果発表
  - ・県外企業によるヘルスケア分野参入成功事例の紹介
  - ・会員のニーズ・シーズのマッチング支援
  - ・会員のビジネスプラン提案と実現に向けたマッチング支援

#### プラットフォーム活動の具体例（イメージ） 産官学金の幅広いネットワークで商品開発～実証まで支援

##### 研究開発支援

県産の梅、みかん、柿などを原料にサプリメントを開発したい！



公設試験研究機関の助言により新商品開発

##### 商品開発支援

メンテナンス不要、簡単操作、低価格な聴覚補助具を開発したい！



モニター調査を実施し現場での不都合を改良のうえ新商品の開発・発売

##### 実証支援

嚥下（えんげ）障害予防の商品を開発したが効果を検証したい！



A市、A市歯科保健センター、A市内の特別養護老人ホームの協力を得て効果を検証し新商品を開発

##### 実証支援

運動や食事改善の「健康づくりプログラム」を広めたい！



食事・栄養の専門家、健康経営の取組に積極的な企業が連携してプログラムの実施をサポート



### ③観光産業の再生・発展

#### 29「多様な旅のスタイル」の普及・定着（観光振興課）

##### ポイント

- 「ワーケーション＝わかやま」のイメージ定着を加速させるための各種取組を展開！

##### 予算額

|        |          |
|--------|----------|
| ・令和4年度 | 2,000 千円 |
| ・令和3年度 | 3,000 千円 |

##### 概要

###### ●ねらい

新型コロナウイルス感染症の流行以降、テレワークの定着が進み、ワーケーションの機運が高まったことを受け、これまで取り組んできた「ワーケーション」の普及促進をさらに深化し、わかやまでの「ワーケーション」の利用者を増やす

###### ◇受入環境整備促進

県内でワーケーション向けのサービスを提供する事業者「Wakayama Workation Networks（和歌山ワーケーションネットワークス）」を拡充し、受入体制を充実

###### ◇企業研修プログラムによる誘客

昨年、富士通㈱とワーケーションに関する協定を締結し、企業研修として活用できるワーケーションプログラムを開発。このプログラムを活用した企業の研修誘致に向けた取組を展開

###### ◇利用促進

- 首都圏及び都市圏において、ワーケーションの利用促進に向けた取り組みを展開
- ・ビジネスパーソンやフリーランスなど、ターゲット層を考慮したメディアによるプロモーションの展開
- ・CSR活動に取り組む企業等に対し、利用促進のための営業活動の展開



#### 30「水の国、わかやま。」「アウトドア観光」（観光振興課）

##### ポイント

「水」及び「アウトドア」をテーマに新たな和歌山の魅力を発信！！

##### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 26,480 千円 |
| ・令和3年度 | 23,180 千円 |

##### 概要

###### ●ねらい

- 「水」をテーマに、絶景・温泉等の観光資源を発信し、持続可能な観光地づくりを目指し、消費を拡大
- 自然に触れ合うアウトドア志向が高まっていることから、本県の豊かな自然を活かしたアウトドアコンテンツの魅力を発信

###### ・事業内容

###### 1 情報発信

- ・特設WEBサイト等の更新

###### 2 県内周遊促進

- ・周遊スタンプラリーの実施

###### 3 旅行商品造成・販売促進

- ・旅行会社への提案活動

###### 4 メディア等を活用したプロモーション

- ・ターゲットへの効果的な訴求を図るようテレビ雑誌等を活用した情報発信

###### ・令和4年度展開

###### 1 誘客促進

- ・キャンプ場情報の追加や季節ごとのおすすめ体験を検索できるようアウトドア観光ポータルサイト「わかやま遊び」の機能を強化
- ・令和3年度実施したセミナー及びワークショップを繰り返し実施し、旅行会社への商品造成を促進

###### 2 周遊促進と滞在時間延長

- ・「水の国、わかやま。」モバイルスタンプラリーの充実を図るため、新規スポットを追加

###### 3 情報発信

- ・「水の国、わかやま。」WEBサイトや「わかやま遊び」による情報発信
- ・テレビなど各種メディアを通じた情報発信

###### 4 受入体制整備

- ・体験観光事業の新規開発等を行う事業者を支援
- ・推奨ルートへの案内・誘導板の整備
- 桑ノ木の滝（新宮市）



### 33 世界遺産等推進(観光振興課)

#### ポイント

- 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全と適切な活用を推進
- 日本遺産を活用した誘客

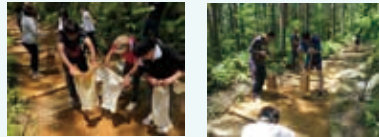
#### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 53,405 千円 |
| ・令和3年度 | 30,599 千円 |

#### 概要

##### ■世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全・活用の推進と周知・啓発

- ◇世界遺産の保全・活用
  - ①街道マップのデジタル化等受入体制の整備
  - ②10万人の参詣道環境保全活動  
(企業のCSR活動、環境保全トレッキング等)
  - ③WEB・SNSによる発信等



参詣道の環境保全活動(道普請)の様子

##### ■弘法大師空海御誕生1250年記念事業

- ◇弘法大師空海ゆかりの地との連携による共同プロモーションの実施

##### ■「高野山・熊野を愛する100人の会」による情報発信

- ◇「水」と「森」をテーマにした熊野の魅力発信

##### ■日本遺産を活用した誘客(県に事務局を設置する日本遺産)

- ◇「葛城修験」一里人とともに守り伝える修験道はじまりの地
- ◇絶景の宝庫 和歌の浦
- ◇鯨とともに生きる
  - ①受入体制の整備
  - ②情報発信
  - ③誘客促進



葛城修験



絶景の宝庫 和歌の浦



鯨とともに生きる

### 34 国際観光推進(観光交流課)

#### ポイント

外国人観光客の誘致促進

#### 予算額

|        |            |
|--------|------------|
| ・令和4年度 | 126,278 千円 |
| ・令和3年度 | 70,053 千円  |

(外国人個人観光客誘客促進 43,593 千円  
医療観光推進 1,975 千円  
令和4年度は3事業を統合)

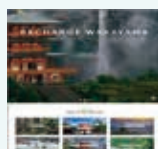
#### 概要

##### ■海外26か国・地域をターゲットに外国人観光客を誘致する。

- 海外現地・在日の旅行社・メディアへの訪問、招聘による下見・取材支援
  - 旅行博等のイベント出展
  - 世界的ニュースサイト等の海外の大手メディアなどを活用した情報発信
  - 公式多言語ウェブサイト(9言語)や公式SNS(英語)の運営及びコンテンツ充実
  - 海外主要6市場に設置する観光プロモーターを活用した情報発信及びセールス活動
  - 関西観光本部や近隣府県、首都圏との連携による広域周遊観光ルート等の提案
- ※ コロナ収束期を捉え、往来制限が解除された市場から重点的に海外プロモーションを再開



海外メディア招聘



公式ウェブサイト



公式SNS



観光プロモーター

## ㊦ 教育旅行誘致推進(観光交流課)

### ポイント

体験交流型プログラム「ほんまもん体験」を活用し、  
本県への修学旅行・教育旅行誘致活動を展開

### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 17,561 千円 |
| ・令和3年度 | 17,492 千円 |

### 概要

#### ○修学旅行・教育旅行の誘致推進

- 【国内】〔県外校〕旅行会社や学校を直接訪問するローラー作戦を展開（近畿圏、中京圏、首都圏）  
〔県内校〕県内教育関係者に県内を目的地とした修学旅行の実施を働きかけ
- 【海外】海外との往来が伴わないオンライン等を活用した誘致活動を展開



#### ○教育旅行受入に関するサポート

- 【国内】旅行プランづくりの支援、事前学習の支援  
下見のための現地視察の支援 等
- 【海外】学校交流先のマッチング、学校交流での受入支援  
(Web交流) 等



## ㊦ 外国人観光客受入環境整備(観光交流課)

### ポイント

- 飲食店の多言語対応推進
- 高野・熊野地域通訳案内士の育成
- 一体的・面的な観光資源の整備
- インバウンド対応した体験コンテンツの開発

### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 57,668 千円 |
| ・令和3年度 | 46,662 千円 |

### 概要

#### 飲食店の多言語対応推進

★飲食店が多言語メニューを作成するための支援システムや多言語対応飲食店検索ウェブサイトを構築



#### 地域通訳案内士の育成

★高野・熊野で活動する通訳ガイド（地域通訳案内士）を育成するための研修を実施



■4言語での育成  
英語  
中国語  
フランス語  
スペイン語

#### 観光施設整備補助

★市町村が実施する一体的・面的な観光資源の整備を支援（公衆トイレ、多言語案内表示、Wi-Fi環境等）



#### 体験観光インバウンド対策補助

★外国人目線でのコンテンツ開発等への支援制度を創設するとともに情報発信を強化





## Ⅶ 外国人観光客受入環境高度化(観光交流課)

### ポイント

外国人個人観光客が紀伊半島をストレスフリーで周遊できるよう、交通パス等のデジタル化の強化や公共交通機関等を活用した移動環境の整備を推進

### 予算額

|         |                          |
|---------|--------------------------|
| ・ 令和4年度 | 56,500 千円<br>(令和4年6月補正後) |
| ・ 令和3年度 | 15,000 千円                |

### 概要

#### デジタルを活用した観光周遊環境整備

スマホ1つで観光周遊できるよう多言語WEBアプリを構築  
交通パス等のデジタル化を軸にワンストップで様々な観光コンテンツを提供する環境を整備

- ◇対象エリア 高野山・熊野エリア
- ◇実施内容 観光・交通デジタルチケットの運用

#### 公共交通機関を利用した移動環境の整備

世界遺産エリアを中心に、二次交通のインバウンド対応に向けて、県域をまたいだ統一的な受入環境を整備

- ◇対象エリア 中辺路、小辺路、大辺路、伊勢路エリア
- ◇実施内容 時刻表の多言語化（主要駅・バス停等）  
主要駅やバス停における案内表示の充実化  
（バスのりば案内図・周辺観光案内図等）

スマホでワンストップで「予約」・「支払い」完了！



バス停の案内表示の多言語化や情報の充実化！



時刻表の多言語化

バス停情報の充実



## 2. 挑戦を支える基盤づくり

### ① 中小企業等の事業継続支援

#### 38 事業承継サポート(商工振興課)

##### ポイント

円滑な事業承継を促進するためのサポート体制を整備するとともに、事業承継向けの融資により資金面から支援

##### 予算額

|        |       |
|--------|-------|
| ・令和4年度 | 648千円 |
| ・令和3年度 | 648千円 |

##### 概要

##### 1 専門家によるサポート体制

- ・事業承継に係る県内企業からの相談に対し、和歌山県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、**専門家を斡旋**

##### 2 事業承継融資制度

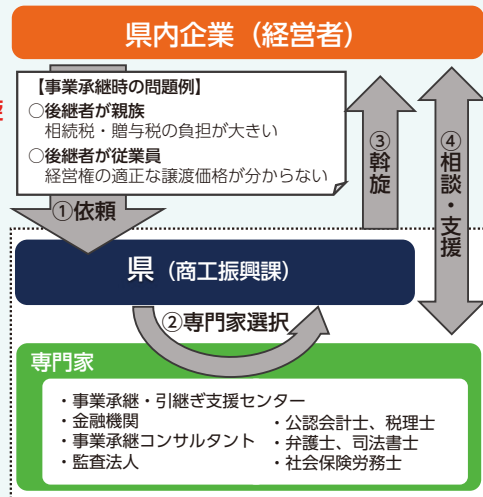
- ・事業承継計画を定めた企業に**優遇金利で融資**(令和2年度「事業承継支援資金」を創設)  
※令和4年度融資制度改正において、信用保証協会の保証付きでない融資からも借換可能とする拡充あり

##### 3 事業承継税制の認定

- ・認定要件を満たした場合は、事業承継時に係る**相続税・贈与税の納税が猶予**  
※平成30年度税制改正において、法人の事業承継時の贈与税・相続税の負担軽減を今後10年間に限って大きくするなど大幅拡充。平成31年度税制改正においては、個人事業者も対象に拡大

##### 4 セミナーの開催

- ・事業承継対策の重要性の啓発、支援制度のPR



#### 39 中小企業融資制度実施(商工振興課)

##### ポイント

県内中小企業者の資金繰りを支援するとともに、企業の成長を資金面から支援

##### 予算額

|        |              |
|--------|--------------|
| ・令和4年度 | 78,267,587千円 |
| ・令和3年度 | 97,594,092千円 |

##### 概要

- ◇ 県内中小企業者が、経営の安定化や競争力・成長力の強化に必要な資金を円滑に調達できるよう、県と金融機関、信用保証協会が協力して行う融資制度

##### <主な改正点>

##### ① DXの推進

県内事業者のDXを推進するため、**成長サポート資金(チャレンジ応援枠)**の融資対象を拡充。さらに、DXを強力に推進するため、**令和4年度限定で、融資利率を0.2%引き下げる**。

| 資金・枠     | 融資対象                          | 利率                                      |
|----------|-------------------------------|-----------------------------------------|
| 成長サポート資金 | チャレンジ応援枠(生産性向上)               | 1.2%以内⇒ <b>1.0%以内</b><br>【令和4年度中の申込に限る】 |
|          | 「デジタルトランスフォーメーションの推進に取組む方」を追加 |                                         |
|          | その他条件<br>○最低融資額を100万円とする。     |                                         |

※DXの定義について、準備段階を含め、幅広い使用を対象とする。※既存のIT関係融資は本制度に集約

##### ② 事業再構築の支援

ポストコロナ・ウィズコロナ時代に向けて、意欲を持って事業の再構築に取り組む事業者を支援するため、**成長サポート資金(チャレンジ応援枠)**の融資対象を拡充。さらに、償還方法において、一括償還を可能とする。

| 資金・枠     | 改正点                                                                                            |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 成長サポート資金 | チャレンジ応援枠(補助金)                                                                                  |
|          | ○融資対象に「国の事業再構築補助金の交付決定を受けた方」を追加<br>○融資対象が、補助金等の交付決定を要件とする場合(事業再構築補助金に限らず)、償還方法として「一括償還」を可能とする。 |

##### ③ 事業承継の促進

事業承継を促進するため、これまで認めていない**信用保証協会の保証が付いていない融資から、県の事業承継融資への借換を認める**。これにより、事業承継が進まない理由の一つである民間金融機関独自の融資における**経営者保証の解除が可能となる**。

| 資金・枠     | 借換可能な範囲            | 信用保証協会の保証付きでない融資残高も借換可能 |
|----------|--------------------|-------------------------|
| 事業承継支援資金 | 承継特別支援枠<br>経営承継借換枠 | 信用保証協会の保証付き融資残高         |

※当該融資対象者については、一定の財務要件あり(資産超過、EBITDA有利子負債倍率※10倍以内、法人・個人の分離がなされている、返済緩和している借入金なし)  
※(借入金-現預金)/(営業利益+減価償却費)

##### ④ 経営改善に取り組む事業者への支援

令和3年度に創設した、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者が、金融機関の伴走支援を受けながら、経営改善に取り組む際に活用できる「**経営支援資金(伴走支援枠)**」について、**国保証制度に併せて、拡充・緩和の上、延長**

| 資金・枠        | 融資上限                                                                                | 融資期間           | 利率                                                                 |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------|--------------------------------------------------------------------|
| 経営支援資金      | 4千万円⇒6千万円                                                                           | 10年以内(期間、5年以内) | 1.2%以内                                                             |
| 伴走支援枠(R3新設) |                                                                                     |                | 0.2%~1.15%                                                         |
|             | 要件<br>・売上が前年同期比で▲15%<br>・金融機関が継続的な支援をすること<br>・セーフティネット保証の認定が必要<br>⇒ 認定を受けていなくても利用可能 | 要件<br>緩和       | ※セーフティネット保証の認定を受けた場合は<br>0.85%-0.65%⇒ <b>0.2%</b><br>【国が保証料の一部を補助】 |

## 40 信用補完制度実施(商工振興課)

### ポイント

- 県融資制度の信用保証料を軽減
- 中小企業者の資金繰りの円滑化

### 予算額

- ・令和4年度 274,843 千円
- ・令和3年度 281,024 千円

### 概要

- 県融資制度を利用する中小企業者の信用保証料の負担を軽減
  - ・保証料の一部を県が補助

- 中小企業者の資金繰りの円滑化

- ・倒産などの事故により信用保証協会が負担する代位弁済額のうち一定割合(1/2、3/4)を県が損失補償

#### 1. 保証料率区分表

保証料率は、中小企業者・組合の経営状況(CRDモデルの指標)に応じて、1～9のいずれかの区分となります。

数値は融資額に対する年率(%)

| 資金名                             | 区分          | 1     | 2     | 3     | 4     | 5     | 6    | 7    | 8    | 9    |
|---------------------------------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|
| ① 小企業応援資金<br>(小口枠)              | 保証協会所定保証料率  | 2.20  | 2.00  | 1.80  | 1.60  | 1.35  | 1.10 | 0.90 | 0.70 | 0.50 |
|                                 | 県負担による軽減    | ▲0.70 | ▲0.55 | ▲0.40 | ▲0.25 | ▲0.10 | —    | —    | —    | —    |
|                                 | 県融資制度適用保証料率 | 1.50  | 1.45  | 1.40  | 1.35  | 1.25  | 1.10 | 0.90 | 0.70 | 0.50 |
| ② 事業承継支援資金<br>(承認特別支援枠・経営承継借換枠) | 保証協会所定保証料率  | 1.15  | 1.00  | 0.85  | 0.70  | 0.60  | 0.50 | 0.40 | 0.30 | 0.20 |
|                                 | 県負担による軽減    | ▲0.35 | ▲0.30 | ▲0.20 | ▲0.10 | ▲0.05 | —    | —    | —    | —    |
|                                 | 県融資制度適用保証料率 | 0.80  | 0.70  | 0.65  | 0.60  | 0.55  | 0.50 | 0.40 | 0.30 | 0.20 |
| ③ その他の資金                        | 保証協会所定保証料率  | 1.90  | 1.75  | 1.55  | 1.35  | 1.15  | 1.00 | 0.80 | 0.60 | 0.45 |
|                                 | 県負担による軽減    | ▲0.60 | ▲0.50 | ▲0.35 | ▲0.20 | ▲0.05 | —    | —    | —    | —    |
|                                 | 県融資制度適用保証料率 | 1.30  | 1.25  | 1.20  | 1.15  | 1.10  | 1.00 | 0.80 | 0.60 | 0.45 |

#### 2. 保証料率表(保証料固定の資金)

数値は融資額に対する年率(%)

|             | 短期決済資金 | 経営支援資金          |                       | 小企業応援資金 | 新規開業資金 |        | 資金繰り安定資金        |                       | 成長サポート資金    | 安全・安心推進資金   |
|-------------|--------|-----------------|-----------------------|---------|--------|--------|-----------------|-----------------------|-------------|-------------|
|             | 流動資産   | セーフティ1～4,<br>6号 | セーフティ5, 7, 8号<br>危機対応 | 特小      | 創業・再挑戦 | 創業サポート | セーフティ1～4,<br>6号 | セーフティ5, 7, 8号<br>危機対応 | チャレンジ応援     | 防災対策推進      |
| 保証協会所定保証料率  | 0.68   | 0.90            | 0.80                  | 1.00    | 1.00   | 1.00   | 0.90            | 0.80                  | 0.80または1.15 | 0.80または1.15 |
| 県負担による軽減    | ▲0.24  | ▲0.30           | ▲0.30                 | ▲0.30   | ▲0.30  | ▲0.30  | ▲0.30           | ▲0.30                 | ▲0.30       | ▲0.30       |
| 協会負担による軽減   | —      | —               | —                     | —       | —      | ▲0.20  | —               | —                     | —           | —           |
| 県融資制度適用保証料率 | 0.44   | 0.60            | 0.50                  | 0.70    | 0.70   | 0.50   | 0.60            | 0.50                  | 0.50または0.85 | 0.50または0.85 |

## ②人材の育成・確保

## 41 きのくにICT教育(ステップアッププログラム)(企業振興課・産業技術政策課)

### ポイント

未来の県内産業を支えるICT人材の育成及び県内企業の将来的なICT人材の確保

### 予算額

- ・令和4年度 5,229 千円
- ・令和3年度 5,365 千円

### 概要

教育委員会と連携し、ICT人材の育成を強化するため、中・高校のICT教育に取り組む部活動(パソコンクラブ等)に外部指導者を派遣する。また、ICT教育の優れた取組みを表彰するプログラミングコンテストを開催。

#### 体系的なプログラミング教育

学年に応じた授業内容の確立(教育委員会)

公立学校での授業〔小・中・高校 特別支援学校〕

|     | 実施内容                              | 学ぶためのツール               |
|-----|-----------------------------------|------------------------|
| 小学校 | 「プログラミングを体験し、プログラミングの思考を育む(5・6年)」 | ロボット教材(意図する動きの組み立て)    |
| 中学校 | 「プログラミングを学習し、課題解決の体験をする(1～3年間)」   | センサー等を活用した課題解決のプログラミング |
| 高校  | 「プログラミングを活用し、課題解決力を身につける」         | テキスト型プログラミング言語         |

#### ステップアッププログラム

企業等と連携したICT教育(企業振興課)

実践的なプログラミング教育

- 中学校・高等学校のパソコン部等にICT企業等から指導者を派遣。  
＜指導内容＞  
○高度なプログラミング言語の習得  
○動作制御プログラム  
○スマホアプリ開発  
○ゲーム開発など
- ICT教育の優れた取組みを表彰する、プログラミングコンテストを開催。  
(産業技術政策課)

## Ⅳ わかやま塾(企業振興課)

### ポイント

将来の和歌山県を支える世界にはばたくグローバル人材を育成

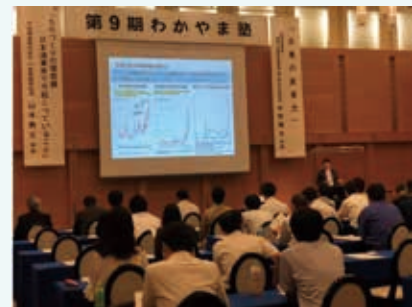
### 予算額

|        |          |
|--------|----------|
| ・令和4年度 | 6,503 千円 |
| ・令和3年度 | 6,641 千円 |

### 概要

将来の和歌山県を支える人材を育成すべく、各界で活躍する有識者・経営者から直接講義を受ける機会を提供。平成25年度から開講し、今回が10期目。

- 開催回数 年9回
- 講義内容 知識編… 世界・日本経済情勢、国の政治行政制度、社会保障・福祉、エネルギー、インフラ等  
心掛け編… 経営者としての心構え等  
ノウハウ編… 企業活動に役立つスキルの習得 (SNS活用、プレゼンテーション、イノベーション、事業創出)
- 講師 知事、各界専門家、県内外の経営者
- 対象者 50歳未満の県内企業の経営者や幹部、後継者 など
- 定員 50名
- 受講料 年2万円



## Ⅳ 産業を支える人づくりプロジェクト(労働政策課)

### ポイント

- 企業と連携した人材育成を通して地元企業の魅力を伝え、高校生の県内就職を促進
- 大学との連携取組や県内企業の採用情報を切れ目なく発信し、大学生等のUターン就職を促進

### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 57,478 千円 |
| ・令和3年度 | 53,600 千円 |

### 概要

#### 高校生の県内就職を促進

- 1 学校単位で行う企業と連携した人材育成  
生徒と県内企業との出会いの場を拡大するため、企業経営者による講話や企業説明会などを各高校と協働で実施  
〔取組例〕 経営者の講話、技術者による実習指導、インターンシップ、企業説明会、企業見学など
- 2 企業ガイダンスや合同企業説明会の開催  
就職希望の生徒と県内の求人企業が会する就活キックオフイベントを開催  
新規高校卒業予定者を対象とした合同企業説明会の開催
- 3 企業ガイドブックの作成  
生徒や保護者に県内就職のメリットや県内企業の魅力を伝える
- 4 Webを活用した就職支援  
高校生のためのわかやま就職ガイドのポータルサイトに、県内企業情報や紹介動画、県内就職のメリットや社会人としての心構えなど就職活動に必要な情報を掲載し提供  
企業から直接、会社の魅力を伝えるWeb会議システムを活用した個別企業説明会の開催  
保護者も参加可能なWeb合同企業説明会の開催

#### 大学生等のUターン就職を促進

- 1 大学との連携  
14の就職支援協定大学等との連携を深めるとともに、協定締結大学を増やし、大阪や京都において、県内企業を集めた合同企業説明会や学生が参加しやすい就職イベントを開催するなど、学生の県内への就職を促進した取り組みを実施するとともに、学生や保護者への情報発信を強化  
〔取組例〕 県内企業の若手OB、OG社員との交流会、インターンシップ相談会、業界研究会など
- 2 就職ガイドブックの作成  
和歌山で就職する魅力や県内企業の新卒採用情報をまとめた「Uわかやま就職ガイド」を作成し、県内高校を卒業し進学した大学生のうち新4年生と新3年生、短期大学生及び県外出身者を含む県内大学生に送付
- 3 情報発信  
県内企業の採用情報やUターン就職関連の情報をWebサイト、アプリ、LINEなどのSNSにより学生や保護者に提供
- 4 インターンシップの推進  
県内企業でのインターンシップ(春季、夏季)を実施
- 5 合同企業説明会の開催  
和歌山、東京、大阪等で企業説明会を年間15回程度開催

### ③ コロナ不況下の雇用対策

#### 44 離職者の再就職支援(労働政策課)

##### ポイント

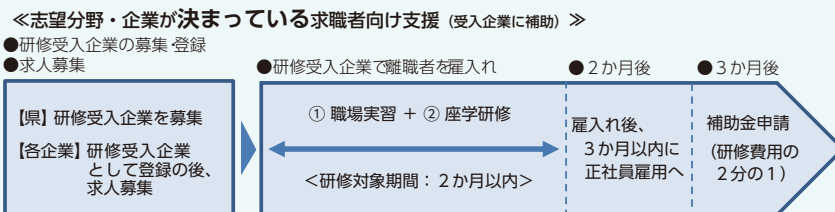
- 新型コロナウイルス感染症の影響下で離職した求職者を対象に、座学研修(OFF-JT)と職場実習(OJT)による研修機会を提供
- 終了後、研修受入企業において正社員としての安定雇用につなげる

##### 予算額

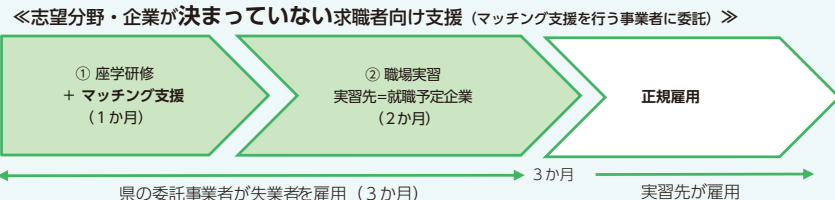
|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 81,421 千円 |
| ・令和3年度 | 79,985 千円 |

##### 概要

##### 1. 企業雇用型：研修受入企業が安定雇用につなげた場合に補助金を交付



##### 2. 県雇用型：県(委託先)で雇用・研修実施 → 研修受入先で正社員を目指す



#### 45 和歌山再就職支援「就活サイクル」プロジェクト(労働政策課)

##### ポイント

- 結婚や出産等により離職した女性、定年退職された方、都会で働く人等の再就職を支援するため、和歌山独自の「第2の就活サイクル」の取組を促進
- オンライン情報の発信力を強化するとともに、本格的に就活する人を増やす
- マッチング率を向上させるため、求職者・企業双方のスキルアップを図る

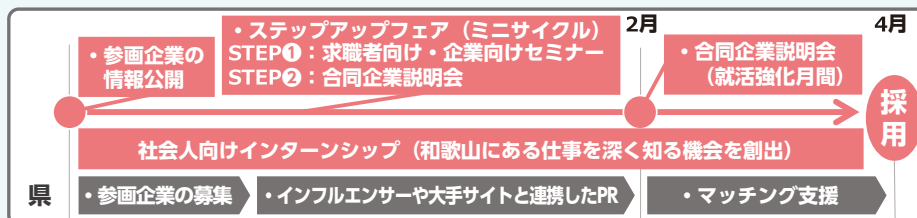
##### 予算額

|        |           |
|--------|-----------|
| ・令和4年度 | 71,827 千円 |
| ・令和3年度 | 73,598 千円 |

##### 概要

##### 企業との協働による就活サイクルの構築

- 参画企業の企業情報・採用情報をHP等で発信するとともに、求職者を掘り起こし、就活強化月間の2月に合同企業説明会を開催  
2月の就活強化月間に加えて、求職者・企業双方の能力を磨き、マッチング率を向上させるためのミニサイクルを構築



##### 再就職を応援する拠点

再就職支援センター  
(はたらコードわかやま)

- 再就職の不安を払拭するための就職相談を実施
- 就活に必要な知識を身につけるセミナーを開催

就活意識と就活に必要なスキルを向上

##### 東京23区からの移住転職者・テレワーカーへの支援

- 東京23区で5年以上就業又は在住した方が、県内市町村に転入し、一定の要件を満たす「就活サイクルプロジェクト」参画企業の求人に採用された場合やテレワーク(移住元での業務を継続)する場合に移住支援金を給付  
【世帯100万円(18歳未満の帯同者1人につき30万円加算)／単身60万円】



## 46 わかやま地域活性化雇用創造プロジェクト(労働政策課)

### ポイント

長期総合計画を基に県内産業の活性化や雇用環境の改善を図るとともに、人材育成・確保に向けた取組を支援し、安定的で良質な雇用の場を拡大

### 予算額

・令和4年度 113,126 千円  
・令和3年度 113,981 千円

※令和4年度は他施策と予算額の重複あり

### 概要

**事業テーマ：デジタル人材の雇用・育成を通じたDX推進による企業経営力の強化**

**戦略的雇用創造分野：地場産業分野、観光分野**

|              |                                               |
|--------------|-----------------------------------------------|
| プロジェクト運営事業   | 事業推進員を配置し、本プロジェクトの管理・運営を実施                    |
| 企業・事業主向け支援   |                                               |
| デジタル経営診断     | デジタル技術の活用状況の把握とデジタル化着手方針を示すためのデジタル経営診断を実施     |
| DXセミナー機運醸成   | DXに関する情報や取組事例を紹介するセミナーを開催するとともに、DXに関する相談体制を構築 |
| DX伴走支援       | 事業者のニーズに応じ、デジタル技術の専門家による長期・短期の導入支援を実施         |
| DX雇用促進アドバイザー | 新規事業等への助言や雇用相談窓口等へつなげることで、良質な雇用の拡大・早期のDX実現を支援 |
| 正規雇用促進       | 企業に正規雇用のメリットや助成制度等の情報を提供し、正規雇用によるデジタル人材の確保を推進 |
| 求職者・労働者向け支援  |                                               |
| 人材育成推進       | デジタル人材の基礎となる知識習得（高等学校「情報教科」履修程度）研修会を開催        |
| 正規就職支援       | 正規従業員としての就業経験が少ない人を対象にスキルアップ研修を実施             |
| DX推進講習       | DXに必要な知識と技術力を身に付けた人材の確保を支援するため、複数の講習を開講       |
| 就職促進支援       |                                               |
| マッチング支援      | 県外で開催される転職フェアに出展し情報発信するとともに、オンライン合同企業説明会を開催   |

## 47 和歌山県若手中核人材確保強化(労働政策課)

### ポイント

- 県経済を牽引する製造業や情報通信業の将来の担い手となる優秀な理工系・情報系・農学系・薬学系の人材を確保するために企業と協働で奨学金の返還金を助成

### 予算額

・令和4年度 2,001 千円  
50,000 千円 (債務負担)  
・令和3年度 8,000 千円  
50,000 千円 (債務負担)

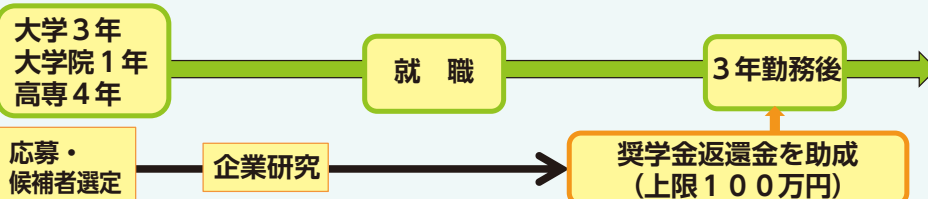
### 概要

- 戦略的分野の産業（製造業・情報通信業）へ就職し、3年間勤務した理工系、情報系、農学系、薬学系の学生が借り入れた奨学金の返還金を、100万円を上限に助成

- 【対象者】 次の全ての要件を満たす者 50人
- ① 日本学生支援機構奨学金（一種または二種）等の貸与型奨学金を借りている者
  - ② 大学・大学院・高等専門学校の理工系、情報系、農学系、薬学系の学部・研究科等の出身者
  - ③ 県内の製造業・情報通信業の業務を行う参画企業へ就職し、3年間勤務した者
- 【助成額】 上限100万円  
【財 源】 企業1/2：県1/2

#### 〈助成までの流れ〉

(就職2年前)





### 3. 関係機関

## ジェトロ和歌山貿易情報センターとの連携(共同事業)

貿易振興の専門機関である日本貿易振興機構（ジェトロ）の和歌山貿易情報センターと連携し、県内企業の海外展開を強力に支援します。



和歌山県  
Wakayama Prefecture



ジェトロホームページ

### 県とジェトロ和歌山との主な連携事業

#### ●変化する世界への挑戦：越境 EC 活用促進

##### JAPAN STREET の有効活用

ジェトロが新たに展開するオンライン・プラットフォーム「JAPAN STREET」への県内企業の登録を支援し、県内企業と海外バイヤーとの商談機会を創出します。

※ JAPAN STREET：

- 全世界においてジェトロが招待した 優良バイヤーのみが閲覧できる商品カタログサイト
- ・サイトを通してジェトロ仲介によるオンライン商談や見積もり依頼が可能



JAPAN STREET

#### EC 市場開拓支援

世界 60 以上の海外 EC サイトに開設している「JAPAN MALL」を積極的な活用を促すため、活用セミナーの開催や出展を目指す企業の申請手続きを支援します。



JAPAN MALL

#### ●手厚いハンズオン支援

県とジェトロでは、海外販路開拓に積極的な県内企業に対して、手厚い支援を行います。

「新輸出大国コンソーシアム事業」を始めとする事業で、機械・製造業、農林水産、高度外国人材等の各分野の専門家が企業に寄り添い、輸出／海外進出の海外展開を計画策定から成果創出まで一貫して支援を行い、県内企業の海外展開を加速します。新型コロナウイルス感染症の影響下においては、オンラインによる面談や商談による支援を実施します。

#### ●ビジネスミッション時の相互協力

県と覚書を締結しているタイ、ベトナム等の国や地域との経済交流の促進に加えて、有望な新興国への調査ミッションを派遣。

また、海外見本市や展示会への出展企業を対象に現地商談会の開催や海外ミッションの派遣、業界関係者の招へいなど、様々な事業ツールを効果的に組み合わせた海外展開支援を幅広く実施します。

新型コロナウイルス感染症の影響により、海外渡航ができない場合は、オンライン商談会を開催し、商談機会を創出します。

#### ●高度外国人材の活用支援

高度外国人材を採用したい県内企業と日本で就職を希望する留学生のマッチング支援をするため、セミナーや交流会を実施します。

- 【予定】・企業向け 高度外国人材活用セミナー
- ・インターンに向けた企業・留学生の交流会
- ・就職に向けた企業・留学生の交流会



交流会の様子

#### ●セミナー及び出張相談会の共同開催

リアル又はオンラインで実施するセミナーを活用しながら県内企業、業界団体等のニーズを踏まえ、時宜を得たテーマでセミナーを開催します。

また、海外展開を希望する企業への支援を県内全域に広まるため、紀南地域において、地元自治体と金融機関が一体となり相談会を開催します。

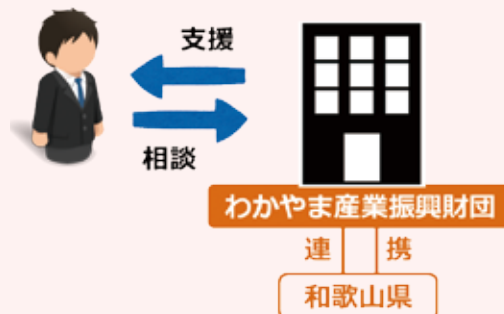
- 【実務講座（予定）】：貿易実務講座（入門編、実践編）
- 【相談会（予定）】：西牟婁出張相談会、東牟婁出張相談会
- 【テーマ別（予定）】：高度外国人材活用セミナー  
ブランディングワークショップ  
海外アドバイザーによる海外市場最新情報セミナー



出張相談会の様子

## 公益財団法人わかやま産業振興財団のご案内

(公財) わかやま産業振興財団は、県内中小企業の創業から成長、技術開発、販路開拓、さらには人材育成等における多様なニーズに対し、豊富な民間人材を活用した総合的な支援を行うことにより、本県地域産業の高度化・高付加価値化を図るため、和歌山県より指定された県内唯一の中小企業支援センターです。



フォルテワジマ6階

### 主要業務内容

- 和歌山県よろず支援拠点  
コーディネーターによる経営に関する様々な課題に対する相談対応
- 専門家派遣  
経営・技術・情報化等の専門家派遣による診断及び助言の実施
- 和歌山ものづくり経営改善スクール  
・生産性改善や自動化の学び・実習を通じた現場リーダー・幹部社員の育成  
・インストラクターを企業に派遣する伴走型の現場改善支援
- 国際経済交流支援  
国際経済サポートデスク相談員による海外事業展開に向けた貿易、販路開拓等に関する相談対応
- 創業支援  
・インキュベーションマネージャーによる創業に関する相談対応  
・経費補助及び伴走支援による社会的事業分野における起業の促進
- 販路開拓支援  
・専門員の巡回による取引あっせん支援や、国内外展示会への集団出展、商談会の開催  
・相談員や弁護士による下請け取引のトラブル相談対応
- 和歌山県プロフェッショナル人材戦略拠点「プロフェッショナル人材」の中小企業への活用や副業・兼業等による働き方改革を推進し、中小企業の成長戦略と経営革新を実現
- 研究開発支援  
新商品開発・新事業創出のための研究開発支援
- 商品開発支援  
わかやま中小企業元気ファンド・わかやま農商工連携ファンドによる新商品開発等の助成
- 知的財産権活用等支援  
・コーディネーターによる知的財産活用等に関する支援  
・海外市場の販路開拓や模倣被害対策に向けた外国での産業財産権の取得の支援
- 人材育成支援  
企業の中核人材の導入や技術人材の育成研修の開催
- 交流支援  
各種講演会、交流会、成果発表会等を開催
- 情報提供  
企業情報の発信、広報誌の発行及びサポートメール等による情報提供

### 【お問い合わせ】

(公財) わかやま産業振興財団 和歌山市本町二丁目1番地フォルテワジマ6F

TEL : 073 - 432 - 3412 FAX : 073 - 432 - 3314

URL : <https://yarukiouendan.or.jp>

## 未来に結ぶ技術の架け橋

### ●地域産業活性化促進事業

工業技術センターは、県が設置・運営する公的試験研究機関で、様々な技術支援・サービスを行っています。

#### <技術支援メニュー>

技術相談・指導、設備機器の貸付、受託試験、受託研究、共同研究、研究開発、研修生の受入、技術情報の提供など



**予算額** 地域産業活性化促進事業

|        |            |
|--------|------------|
| ・令和4年度 | 184,424 千円 |
| ・令和3年度 | 188,031 千円 |

#### <各部における主な対応技術>

|          |                                                                    |
|----------|--------------------------------------------------------------------|
| 食品開発部    | 食品加工、食品成分分析、食品の物性測定、微生物分析・利用、醸造 等                                  |
| 地域資源活用部  | テキスタイル・染色加工、皮革、色彩管理・測定、排水処理、高分子材料、木質材料、金属材料 等                      |
| ものづくり支援部 | 3DCAD・CAE 活用、3D プリンター試作造形、電気・電子・EMC 計測、非破壊検査、騒音・振動計測、生産・検査工程の自動化 等 |
| 化学技術部    | 有機合成、高分子合成、有機分析、無機分析、計算化学活用 等                                      |
| 薬業振興部    | 医薬品分析、医薬部外品分析、化粧品分析 等                                              |

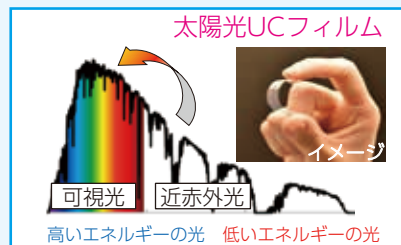


### ●コア技術確立事業

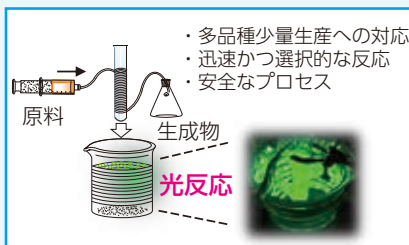
工業技術センターが、県内企業ニーズ、先行技術調査、市場調査等に基づき、テーマ化した「5～10年後に必要となる技術」の研究開発を実施しています(第2期:令和2～4年度)。

**予算額** コア技術確立事業

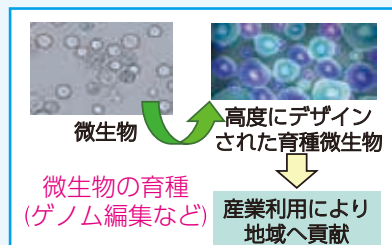
|        |          |
|--------|----------|
| ・令和4年度 | 6,956 千円 |
| ・令和3年度 | 7,603 千円 |



○太陽光アップコンバージョンフィルムの開発



○化成品の生産性向上のための光反応手法の開発



○微生物の育種技術の高度化

### ●オープンラボの紹介

企業支援ツールを集約し、基礎開発から実用化支援まで幅広く対応可能です。人材育成にも活用いただけます。

はじめてみよう！  
一歩先の「ものづくり」

フードプロセッシング  
ラボ



レーザー&テキスタイル  
ラボ

ケミカルスマート  
ものづくりラボ



3Dスマート  
ものづくりラボ

自動化促進ラボ



#### 【お問い合わせ】

和歌山県工業技術センター 企画総務部 企画調整課

〒649-6261 和歌山市小倉60番地 TEL: 073-477-1271 FAX: 073-477-2880



就職を目指してがんばる若者のサポートや、結婚や出産等で一度離職した女性、定年退職後も働く意欲のある方、Uターン転職を希望する方等、再就職を目指す方々のサポートをするため、県では就職支援施設として「ジョブカフェわかやま」（若年者の就職をサポート）と「はたらコードわかやま」（再就職をサポート）を設置し、併設の「ハローワークサロンほんまち」とともに、就職支援サービスをワンストップで提供しています。

#### 《対象者》

- 【1階 ジョブカフェわかやま】
- ・学生及び 35 歳未満の若年求職者
  - ・35 歳～ 40 代前半の不安定就業者 ・その他一般求職者
- 【3階 はたらコードわかやま】
- ・女性や高齢者、U ターン転職を希望している方等再就職を考えている方

#### 《UI ターン就職支援》

和歌山で働きたいけど、どんな企業があるのかな？  
UI ターン就職を目指す学生や一般求職者からの相談に対応

#### 《各種就職に向けた事業の実施》

- 出張相談・・・県内各振興局（那賀、伊都、有田、日高、西牟婁、東牟婁）管内で出張相談を実施。
- 各種セミナー・・・自己分析から面接練習まで就職活動に必要なセミナーを各地域で開催。
- 企業情報誌、HP による情報提供・・・求職者の方向けに企業情報や採用情報を発信
- 定着支援・・・就職決定後も引き続き職場定着を支援

#### 《お問い合わせ》

ジョブカフェわかやま TEL：073-402-5757  
はたらコードわかやま TEL：073-421-8080  
住所 和歌山市本町 1 丁目 22 URL：http://jobcafe-w.com/  
開所時間 9:30 ～ 18:00 休館日 毎週火曜日・祝日

#### 《就職に関する相談》

就職活動って、何から始めればいい？  
正社員になりたい  
もう一度働くのは不安。etc

⇒自己分析やカウンセリングを通じて就職に関する悩みを解決



## 県立産業技術専門学院(労働政策課)

#### 《ポイント》

- 少人数制により、丁寧な指導を受けることができる
- 多彩な資格取得
- 安心な授業料（月約 1 万円）※個人が所有するもの（教材や作業服等）及び資格取得に要する費用は別途必要となります。
- 高い就職率 89.6%（令和 4 年 3 月修了生）

#### 《県立産業技術専門学院とは》

ものづくりや事務系の仕事で必要となる技術・技能を、1 年または 2 年間の実技を中心とした職業訓練を通じ、しっかりと身につけるため、県が設置・運営する職業能力開発校です。

現在、和歌山市に 6 学科、田辺市に 3 学科の訓練科を設け、それぞれの科において今後必要となる技術や技能の習得に加え、それに付随する資格習得を目指し職業訓練を行っています。

#### 《設置している訓練科》

##### 和歌山産業技術専門学院（6 学科）

- 【2 年課程】自動車工学科、理容科  
メカトロニクス・CAD 科  
【1 年課程】建築工学科、デザイン木工科  
総合実務科（※）

（※）総合実務科は知的障害者を対象とした訓練



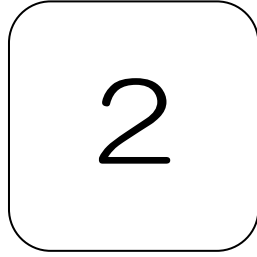
##### 田辺産業技術専門学院（3 学科）

- 【2 年課程】自動車工学科、  
情報システム科  
【1 年課程】観光ビジネス科



#### 《その他の取組み》

離職者の再就職に必要な技能習得や、在職者の技能向上のための訓練等を実施しておりますので、関心のある方は、お気軽にお問い合わせください。



參考資料





# ①沿革と概観 ～和歌山県の産業の姿～

## 江戸時代（後期）

紀北地域では木綿産業が隆盛

しょう油、みそ、かつおぶしといった和食に欠かせない調味料・食材の発祥地

※大坂（大阪）と江戸を結ぶ海運航路の要所として産業が発達

## 明治時代

繊維（紀州ネル、メリヤス）を中心に、皮革、漆器、家庭用品（和雑貨）、家具、ボタンなどの「地場産業」が発達＝工業県

※和歌山市は全国でも代表的な工業都市であった。

## 昭和以降

住友金属など「重厚長大」産業の立地により、県北部臨海工業地帯が形成される。

- 県北部 石油・化学・鉄鋼・機械関係等の工業地域
  - ・臨海部 ⇒ 大企業
  - ・地場産業 ⇒ 中小企業（ニット、パイル織物等の繊維産業、漆器、皮革、家具等）
- 県南部 食品加工や木材産業が盛んな農林水産地域

## 特 色

- 繊維を中心とする地場産業が地域の雇用を支える  
価格の安い海外製品との競争激化により、全般的に厳しい状況
- 企業数に占める小規模企業の割合が非常に高い（全国5位）  
和歌山県 87.9%（全国 84.9%）（資料：経済産業省「中小企業白書 2021 年版」）
- オンリーワン企業、ニッチトップ企業の輩出

### 「元気なモノ作り中小企業300社」（経済産業省選定）

|           |                                                                  |
|-----------|------------------------------------------------------------------|
| 2006年(6社) | アクロナイネン(株)、紀州技研工業(株)、新中村化学工業(株)、(株)東洋精米機製作所、阪和電子工業(株)、和歌山精化工業(株) |
| 2007年(6社) | 笠野興産(株)、高木彫刻(株)、フクセン(株)、中野B C(株)、築野食品工業(株)、紀州ファスナー工業(株)          |
| 2008年(4社) | 太洋工業(株)、(株)タカショー、永山電子工業(株)、ヨシダエルシス(株)                            |
| 2009年(6社) | 尾高ゴム工業(株)、和歌山染工(株)、大洋化学(株)、中田食品(株)、小川工業(株)、(株)ヤマサ脇口水産            |

### 「がんばる中小企業・小規模事業者300社」（経済産業省選定）

|           |                                                                          |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------|
| 2014年(7社) | エムアファブリー、(株)角長、林撚糸(株)、(株)プラス、(有)モリヤ、協同組合ラテスト、ワコン(株)                      |
| 2015年(8社) | アイエムティー(株)、(株)インテリックス、(株)岡田織物、グラン・ジュテ、協業組合太成、ナギサビール(株)、(有)深見梅店、(名)丸正酢醸造元 |

### 「はばたく中小企業・小規模事業者300社」（経済産業省選定）

|           |                                                       |
|-----------|-------------------------------------------------------|
| 2016年(5社) | (株)アイスティサイエンス、(株)九重雑賀、(株)紀北総合警備、(株)オレンジライフ、農業法人(株)秋津野 |
| 2017年(5社) | 小西化学工業(株)、(株)農業総合研究所、(株)アイセン、(株)坂口製作所、木下水産物(株)        |
| 2018年(4社) | 福原ニードル(株)、(有)菊井鋏製作所、(株)桑添民之助商店、ワコー(株)                 |
| 2019年(4社) | (株)早和果樹園、紀和化学工業(株)、(株)ヴァイオス、中紀バス(株)                   |
| 2020年(1社) | 和歌山マリーナシティ(株)                                         |
| 2021年(1社) | (株)日本化学工業所                                            |

### ●和歌山県の上場企業（10社）

(株)紀陽銀行、(株)オークワ、(株)島精機製作所、スガイ化学工業(株)、(株)タカショー、太洋工業(株)、アズマハウス(株)、(株)サイバーリンクス、(株)農業総合研究所、ヤマイチ・ユニハイムエステート(株)

## ②和歌山県産業ポテンシャル ～和歌山県の産業の姿～

### 産業集積の状況

#### 基礎素材型の割合が高い

本県の産業構造は、基礎素材型（鉄鋼、石油、化学等）の製造品出荷額等の構成割合が高く、加工組立型（輸送機械・電気機械等）の構成割合が低い傾向にある。

2020 年においては、基礎素材型が 66%程度、加工組立型が 21%程度となっている。

（資料：経済産業省「2020 年工業統計調査」）

#### 繊維を中心とする地場産業の割合が高い

和歌山県は 24 業種の地場産業を有する地場産業県である。県工業において地場産業は、事業所数、従業者数で大きな割合を占めており、産地に集積された技術、人材、資金等のポテンシャルが工業発展を大きく支えている。またオンリーワン企業は、地場産業を母体に輩出されている。

##### <地場産業>

①地元資本をベースとする中小企業が一定の地域に集積しつつ、②地域内に産出する特産物を主原料、または蓄積された経営資源（技術、労働力、資本等）を活用して他地域から原材料を移入し、③これらを加工し、④その製品の販路として、地域内需要のみならず地域外需要をも指向するもの。

##### <県内地場産業 24 業種>

建具、襖材、家具、ニット、縫製、特殊織物、作業手袋、家庭用品、綿織物、染色整理、機械金属、染料・中間物、染色、漆器、へら竿、味噌、醤油、梅干し、清酒、皮革、ボタン、木材・製材、洋家具、鋳鉄鋳物

### 自然資源

紀伊半島の南西部にあって、大部分は紀伊山地を中心とする山岳地帯であり、海岸線は、総延長 648 k mにも及ぶリアス式海岸であり豊富な自然環境に恵まれている。

また、高野・熊野地域は「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に、串本沿岸地域はラムサール条約に登録、南紀熊野ジオパークは日本ジオパークに認定されており、観光資源として本県の魅力を高めている。

### 産業インフラ等

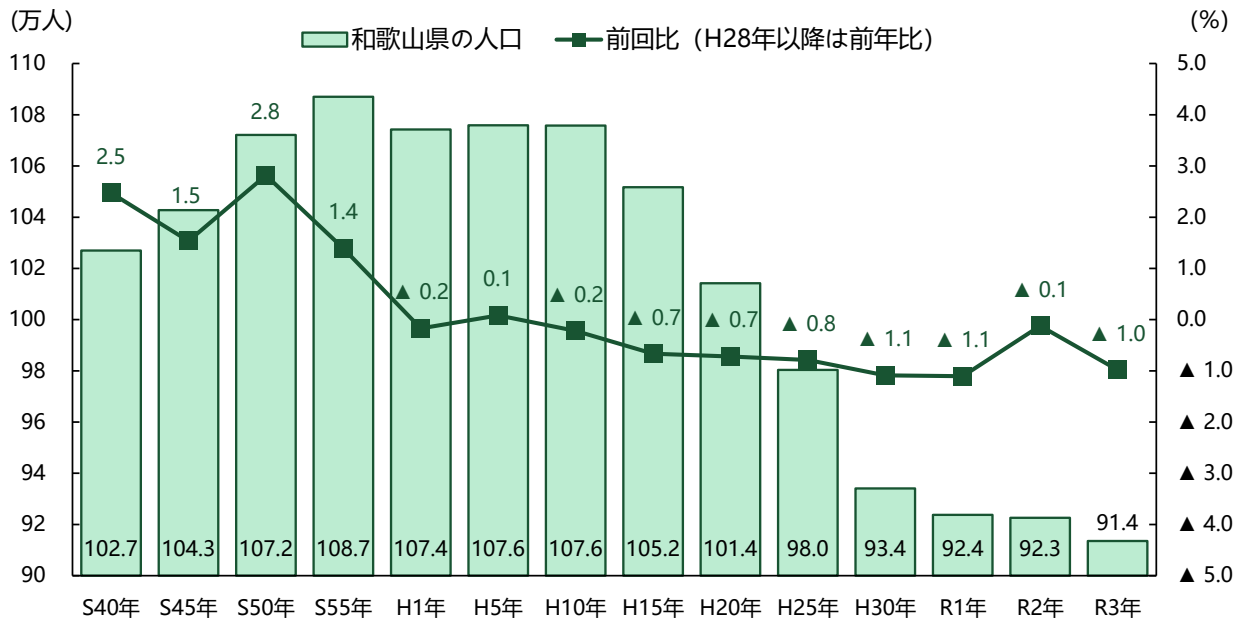
和歌山市は関西国際空港から高速道路でわずか 30 分、最も近い中核市である。また、延伸を続ける高速道路、和歌山下津港や日高港、新宮港などの物流拠点、南紀白浜空港などのインフラに加え、果樹・森林・水産といった恵まれた地域資源を活かし、産業集積を促進している。

さらに、県内の中小企業等を支援するワンストップの中核的支援機関である **（公財）わかやま産業振興財団**を設置し、県工業技術センターや大学等との連携や企業OBによる経営相談など、幅広く企業支援を実施し、産業を振興すべく積極的に活動している。

### ③ 日本経済と和歌山県経済 ～和歌山県の産業の姿～

#### 県内人口の推移

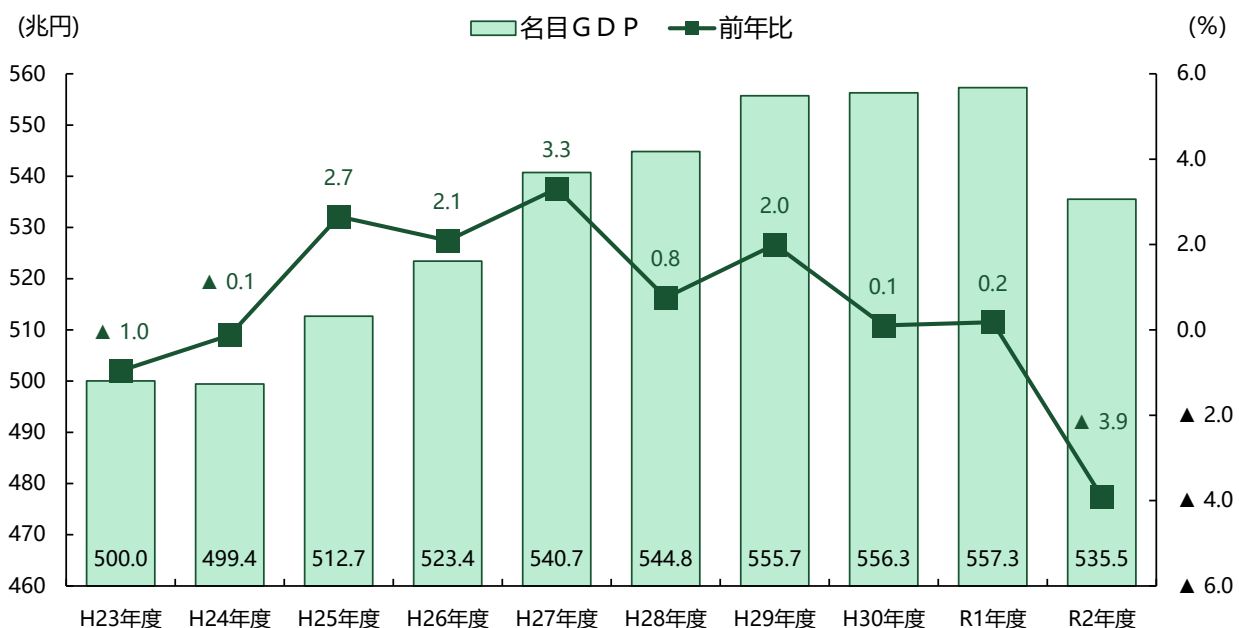
令和3年10月1日現在の和歌山県の人口は91万3,523人で、出生数減少や県外転出増加などにより、前年から9,061年減少（▲1.0%）した。



資料：総務省「平成27年国勢調査」、和歌山県「和歌山県人口調査」（R3）

#### 国内総生産（GDP）の推移

令和2年度の国内総生産（GDP）は、535兆5,099億円となり、前年から21兆7,966円の減少（▲3.9%）と8年ぶりにマイナスとなった。



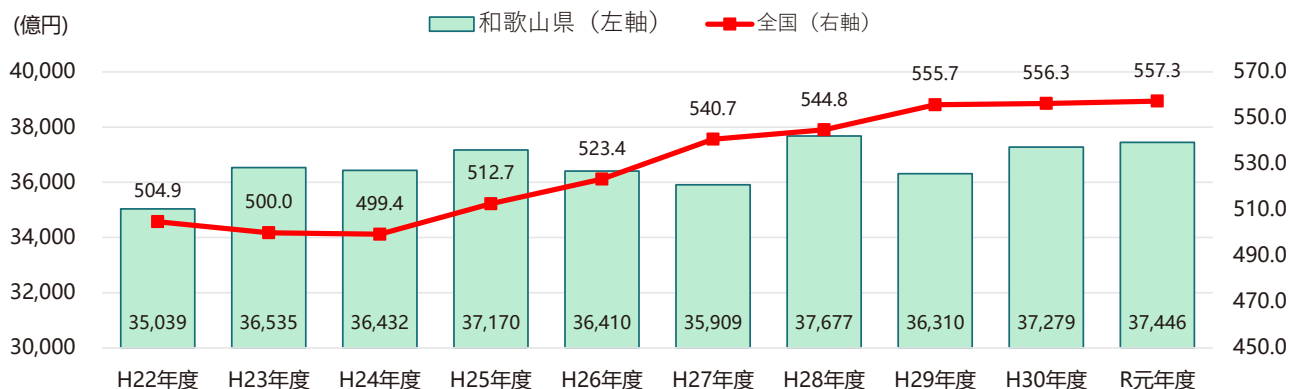
資料：2020年度国民経済計算（2015年基準・2008SNA）

## 県内総生産

～令和元年度は年度前半が大きく崩れる状況には無かったものの、年度後半にかけては徐々に弱い動きが出始める状況となり、個人消費の動きの鈍さや製造業の生産活動の弱まりを公共工事を中心とした投資面が下支えする格好であった。～

### 県内総生産の推移

令和元年度の和歌山県の県内総生産（名目）は、3兆7,446億円で、前年度比約167億円増加（+0.45%）し、2年連続での増加となった。



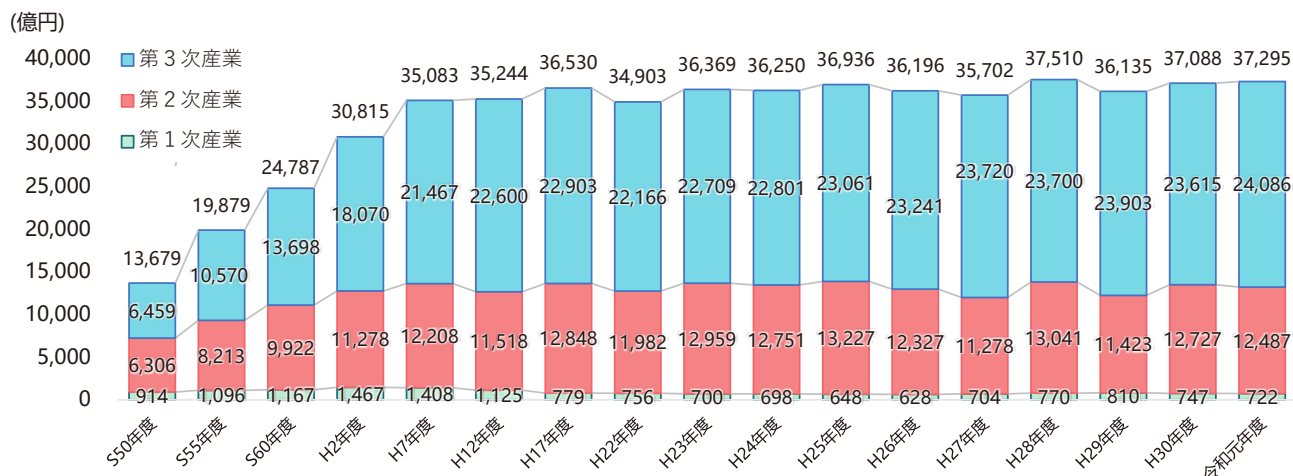
### 産業別県内総生産（名目）の推移

令和元年度は昭和50年度と比較すると、

- 第1次産業：約191億円減少
- 第2次産業：約6,181億円増加
- 第3次産業：約1兆7,627億円増加

各産業の割合（昭和50年度→令和元年度）

- 第1次産業：6.7%→1.9%
- 第2次産業：46.1%→33.5%
- 第3次産業：47.2%→64.6%



※産業別の県内総生産（名目）の推移については、

①輸入品に課される税・関税（付加）

②総資本形成に係る消費税（控除）

を考慮しない経済活動での推移とする。

※基準改定により平成23年度以前の数字とは単純比較できないため、参考値となる。

資料：内閣府「令和元年度（2019年度）国民経済計算」

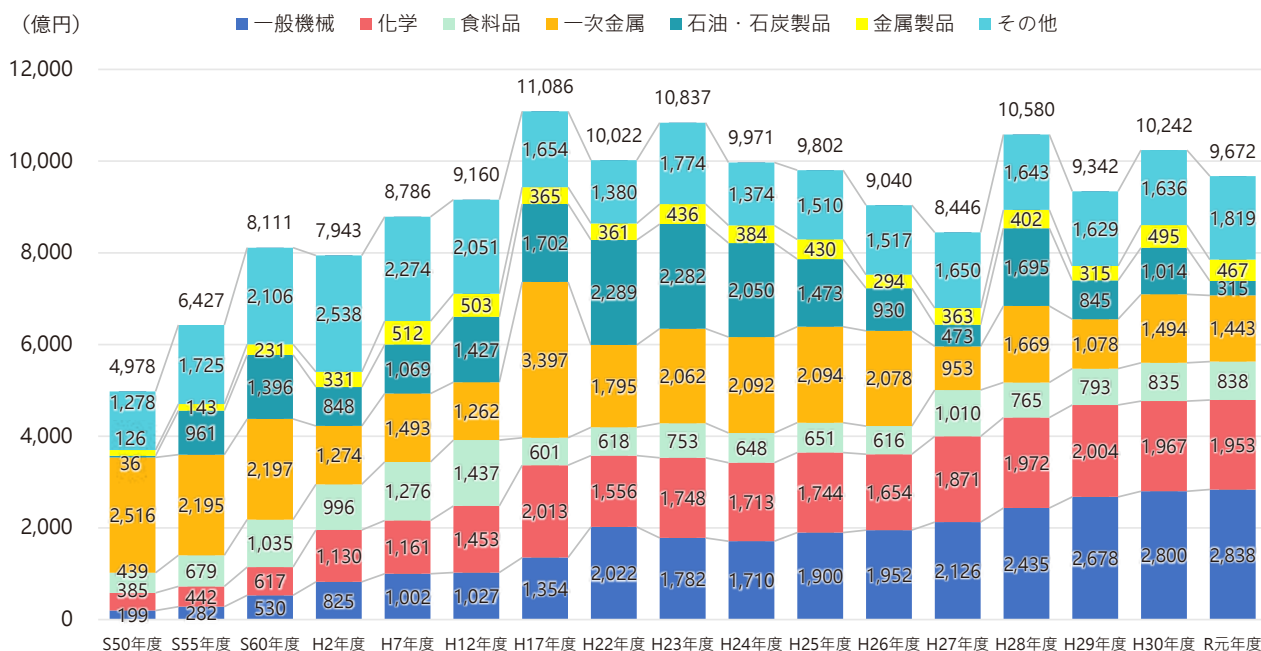
〔県民経済計算〕

和歌山県「令和元年度県民経済計算」



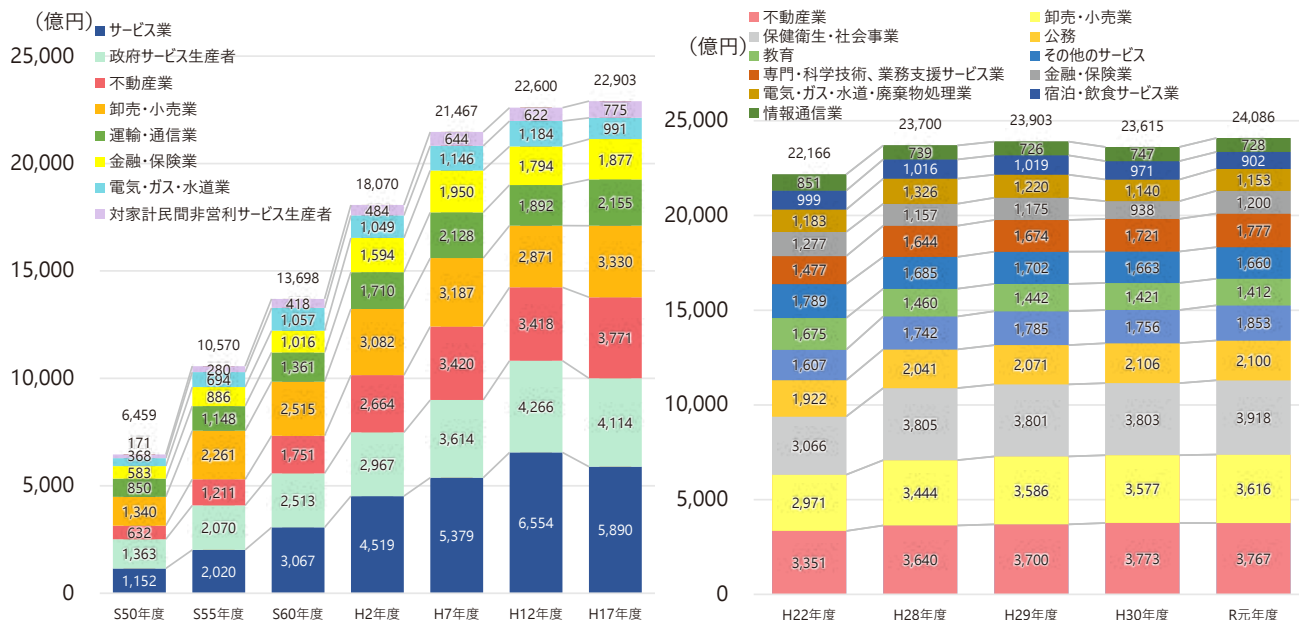
## 第2次産業（うち製造業）生産額の推移

第2次産業中の製造業の生産額は、一次金属、化学、石油・石炭製品等の基礎素材型産業が一貫して大きな割合を占めており、令和元年度においては製造業全体の約48%となった。また昭和60年頃から一般機械が大きく成長している。



## 第3次産業生産額の推移

第3次産業の総生産額の伸びは近年鈍化傾向だが、保健衛生・社会事業は堅調に伸びている。  
保健衛生・社会事業：3,066 億円 (H22) → 3,916 億円 (R 元)



※基準改定により平成23年度以前の数字とは単純比較できないため、参考値となる。

資料：内閣府「県民経済計算」  
和歌山県「令和元年度県民経済計算」

## 県民所得の推移

### ＞令和元年度の和歌山県の県民所得（名目）

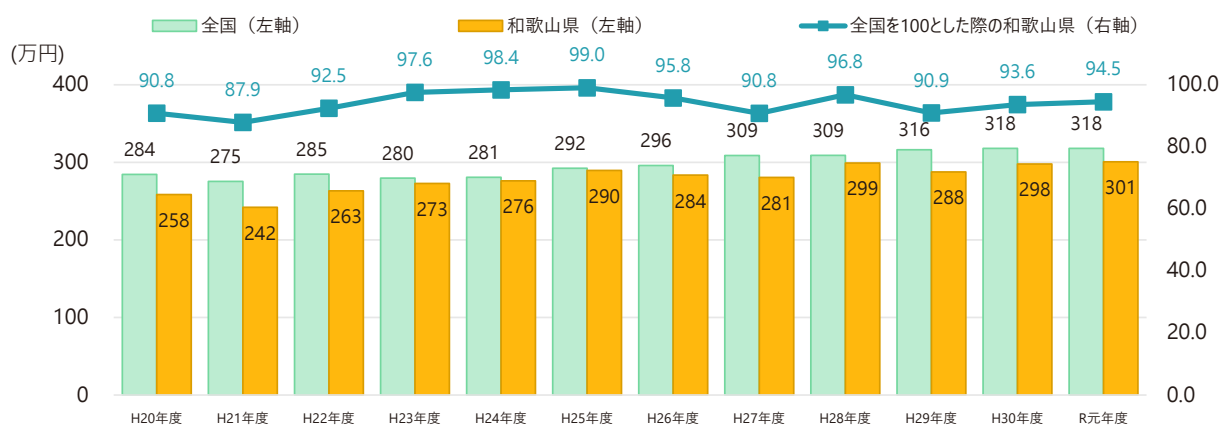
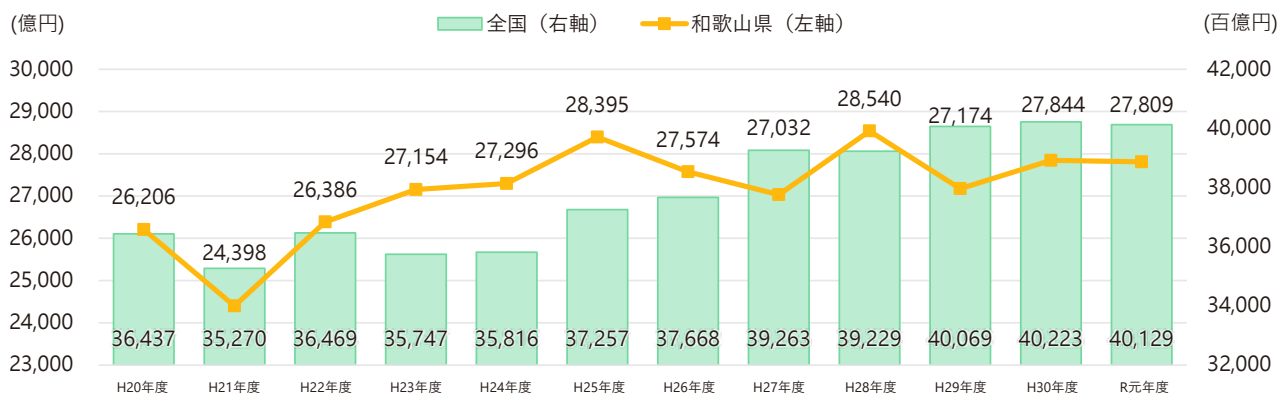
2兆7,809億円（前年度比－0.1％）

### ＞1人あたりの県（国）民所得

和歌山県：300.7万円（前年度比＋0.9％）

全国：318.1万円（前年度比－0.1％）

※ 1人あたりの県（国）民所得＝県（国）民所得／域内総人口（各年10月1日推計人口）



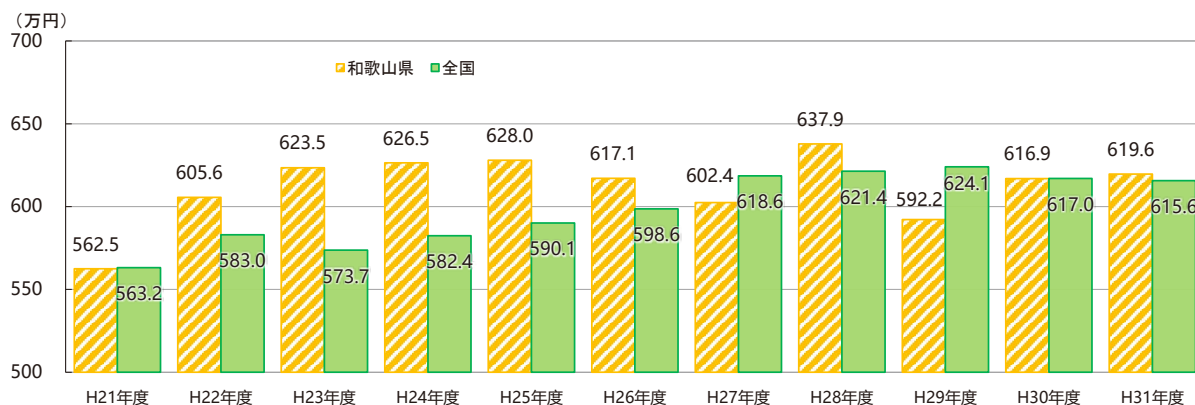
## 労働生産性の推移

### ＞令和元年度の労働生産性

和歌山県：619.6万円（前年度比＋2.2％）

全国：615.6万円（前年度比－0.2％）

※ 労働生産性＝域内純生産（生産価格表示・合計）／域内就業者数



資料：内閣府「令和元年度（2019年度）国民経済計算」  
総務省「人口推計」（国勢調査結果による補間補正人口）  
和歌山県「令和元年度県民経済計算」

※域内純生産の全国値（国内純生産）については、名目・暦年ベースを採用。

## ④ 産業構造(事業所数、従業者数、企業数)[民営] ~和歌山県の産業の姿~

### ~事業所数・従業者数共に減少。中長期的な減少傾向が継続~

県内の事業所は、減少傾向にあるが、令和3年は44,959事業所で平成28年から4.8%減となった。また、令和3年の従業者数は376,874人で、平成28年から0.2%減となった。

事業所数、従業者数ともに、医療・福祉が増加したが、卸売業・小売業は減少した。

2021年版中小企業白書によると、県内の中小企業数は34,367企業となっており、うち小規模企業が総企業数の87.9%を占め、都道府県別では5番目に高い比率である。

#### 事業所数

|                   | R3年           | H28年          | 増減数           | 増減率(%)      | 合計に占める割合(%)  |
|-------------------|---------------|---------------|---------------|-------------|--------------|
| <b>第1次産業</b>      | <b>297</b>    | <b>255</b>    | <b>42</b>     | <b>16.5</b> | <b>0.7</b>   |
| <b>第2次産業</b>      | <b>7,810</b>  | <b>8,267</b>  | <b>▲457</b>   | <b>▲5.5</b> | <b>17.4</b>  |
| 建設業               | 4,237         | 4,312         | ▲75           | ▲1.7        | 9.4          |
| 製造業               | 3,564         | 3,947         | ▲383          | ▲9.7        | 7.9          |
| 鉱業、採石業、砂利採取業      | 9             | 8             | 1             | 12.5        | 0.0          |
| <b>第3次産業</b>      | <b>36,852</b> | <b>38,725</b> | <b>▲1,873</b> | <b>▲4.8</b> | <b>82.0</b>  |
| 卸売業、小売業           | 11,224        | 12,878        | ▲1,654        | ▲12.8       | 25.0         |
| 宿泊業、飲食サービス業       | 5,121         | 5,688         | ▲567          | ▲10.0       | 11.4         |
| 生活関連サービス業、娯楽業     | 3,931         | 4,258         | ▲327          | ▲7.7        | 8.7          |
| 医療、福祉             | 4,360         | 4,084         | 276           | 6.8         | 9.7          |
| 不動産業、物品賃貸業        | 2,759         | 2,823         | ▲64           | ▲2.3        | 6.1          |
| 学術研究、専門・技術サービス業   | 1,614         | 1,480         | 134           | 9.1         | 3.6          |
| 教育、学習支援業          | 1,368         | 1,465         | ▲97           | ▲6.6        | 3.0          |
| 運輸業、郵便業           | 921           | 935           | ▲14           | ▲1.5        | 2.0          |
| 金融業、保険業           | 714           | 726           | ▲12           | ▲1.7        | 1.6          |
| 複合サービス事業          | 449           | 445           | 4             | 0.9         | 1.0          |
| 情報通信業             | 264           | 234           | 30            | 12.8        | 0.6          |
| 電気・ガス・熱供給・水道業     | 74            | 41            | 33            | 80.5        | 0.2          |
| サービス業（他に分類されないもの） | 4,053         | 3,668         | 385           | 10.5        | 9.0          |
| <b>全産業（民営）</b>    | <b>44,959</b> | <b>47,247</b> | <b>▲2,288</b> | <b>▲4.8</b> | <b>100.0</b> |

※事業所数は事業内容等不詳の事業所を除く。

#### 従業者数

|                   | R3年            | H28年           | 増減数         | 増減率(%)      | 合計に占める割合(%)  |
|-------------------|----------------|----------------|-------------|-------------|--------------|
| <b>第1次産業</b>      | <b>3,771</b>   | <b>3,487</b>   | <b>284</b>  | <b>8.1</b>  | <b>1.0</b>   |
| <b>第2次産業</b>      | <b>85,825</b>  | <b>86,014</b>  | <b>▲189</b> | <b>▲0.2</b> | <b>22.8</b>  |
| 建設業               | 25,394         | 25,860         | ▲466        | ▲1.8        | 6.7          |
| 製造業               | 60,313         | 60,026         | 287         | 0.5         | 16.0         |
| 鉱業、採石業、砂利採取業      | 118            | 128            | ▲10         | ▲7.8        | 0.0          |
| <b>第3次産業</b>      | <b>287,278</b> | <b>288,104</b> | <b>▲826</b> | <b>▲0.3</b> | <b>76.2</b>  |
| 卸売業、小売業           | 76,771         | 80,632         | ▲3,861      | ▲4.8        | 20.4         |
| 宿泊業、飲食サービス業       | 32,929         | 36,832         | ▲3,903      | ▲10.6       | 8.7          |
| 生活関連サービス業、娯楽業     | 15,089         | 16,296         | ▲1,207      | ▲7.4        | 4.0          |
| 医療、福祉             | 68,782         | 63,285         | 5,497       | 8.7         | 18.3         |
| 不動産業、物品賃貸業        | 9,421          | 8,586          | 835         | 9.7         | 2.5          |
| 学術研究、専門・技術サービス業   | 7,710          | 7,391          | 319         | 4.3         | 2.0          |
| 教育、学習支援業          | 10,320         | 10,314         | 6           | 0.1         | 2.7          |
| 運輸業、郵便業           | 20,853         | 20,674         | 179         | 0.9         | 5.5          |
| 金融業、保険業           | 9,426          | 10,015         | ▲589        | ▲5.9        | 2.5          |
| 複合サービス事業          | 5,521          | 5,461          | 60          | 1.1         | 1.5          |
| 情報通信業             | 2,909          | 2,890          | 19          | 0.7         | 0.8          |
| 電気・ガス・熱供給・水道業     | 1,394          | 1,191          | 203         | 17.0        | 0.4          |
| サービス業（他に分類されないもの） | 26,153         | 24,537         | 1,616       | 6.6         | 6.9          |
| <b>全産業（民営）</b>    | <b>376,874</b> | <b>377,605</b> | <b>▲731</b> | <b>▲0.2</b> | <b>100.0</b> |

資料：総務省・経済産業省「平成28年経済センサス - 活動調査」  
「令和3年経済センサス - 活動調査速報」

#### 和歌山県の企業数(会社数+個人事業者数)

|      | 中小企業   |        | うち小規模企業 |        | 大企業 |        | 合計     |        |
|------|--------|--------|---------|--------|-----|--------|--------|--------|
| 年    | 企業数    | 構成比(%) | 企業数     | 構成比(%) | 企業数 | 構成比(%) | 企業数    | 構成比(%) |
| 2016 | 34,367 | 99.9   | 30,242  | 87.9   | 27  | 0.1    | 34,394 | 100.0  |

※小規模企業は常用雇用者20人以下（卸売業、小売業、サービス業は5人以下）

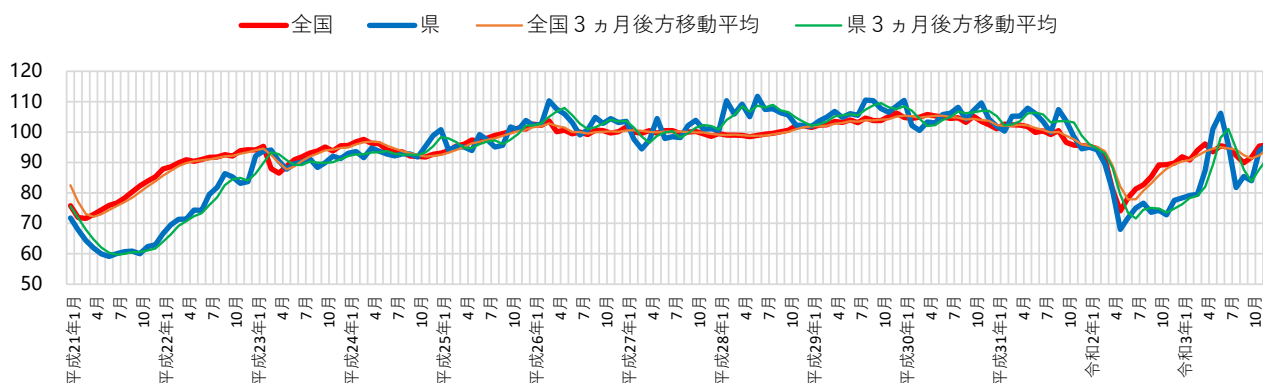
資料：経済産業省「2021年版中小企業白書」

## ⑤ 和歌山県の経済動向 ～和歌山県の産業の姿～

### 景気動向指数

日本経済は、平成 24 年秋以降の安倍政権の経済政策による円安や株価の上昇を受けて、緩やかな持ち直しの動きが続いた。同 26 年 4 月には消費税率が引上げられ、個人消費などには弱い動きもみられたが、その影響は次第に和らいだ。令和 2 年には新型コロナウイルス感染症の影響を受けて幅広い事業者に影響が生じた。同 3 年においても感染症の影響が継続し、原油・原材料の価格上昇、物流の混乱などの影響も受け、県内経済動向は厳しい状況にあるものと考えられる。

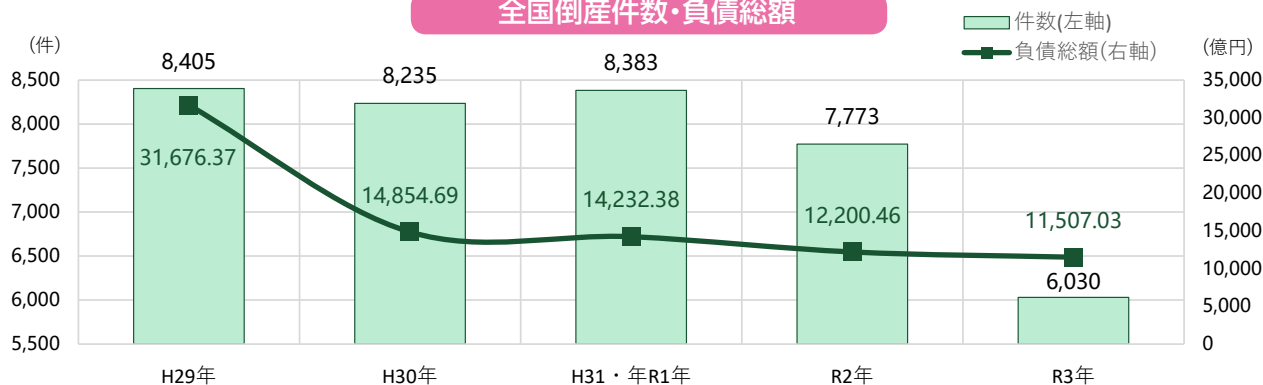
#### 景気動向：C I 一致指数



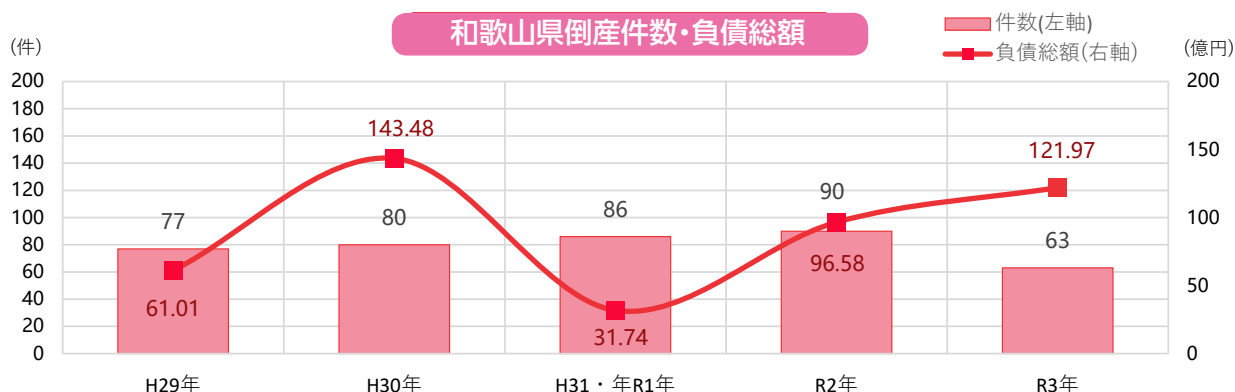
### 企業倒産件数

令和 3 年の和歌山県における企業倒産件数は 63 件、負債総額 121 億 9700 万円となった。件数は前年比 30%減少し、負債総額は前年比 26.3%の増加となった。

#### 全国倒産件数・負債総額



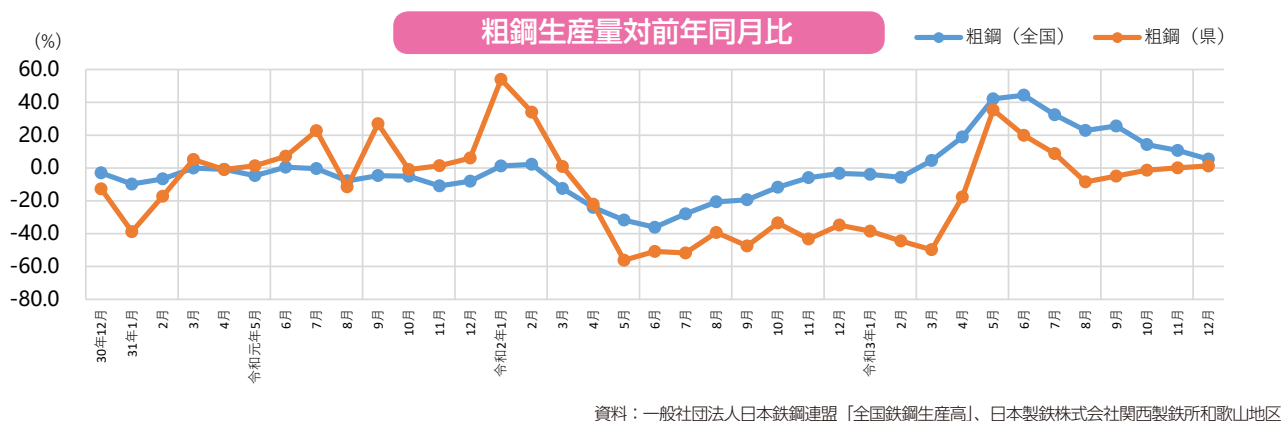
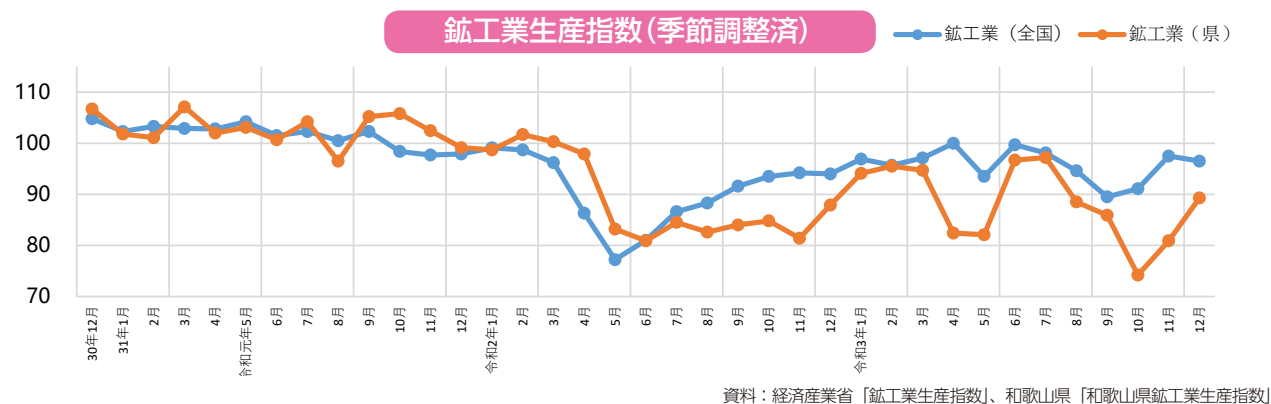
#### 和歌山県倒産件数・負債総額



資料：株式会社東京商工リサーチ

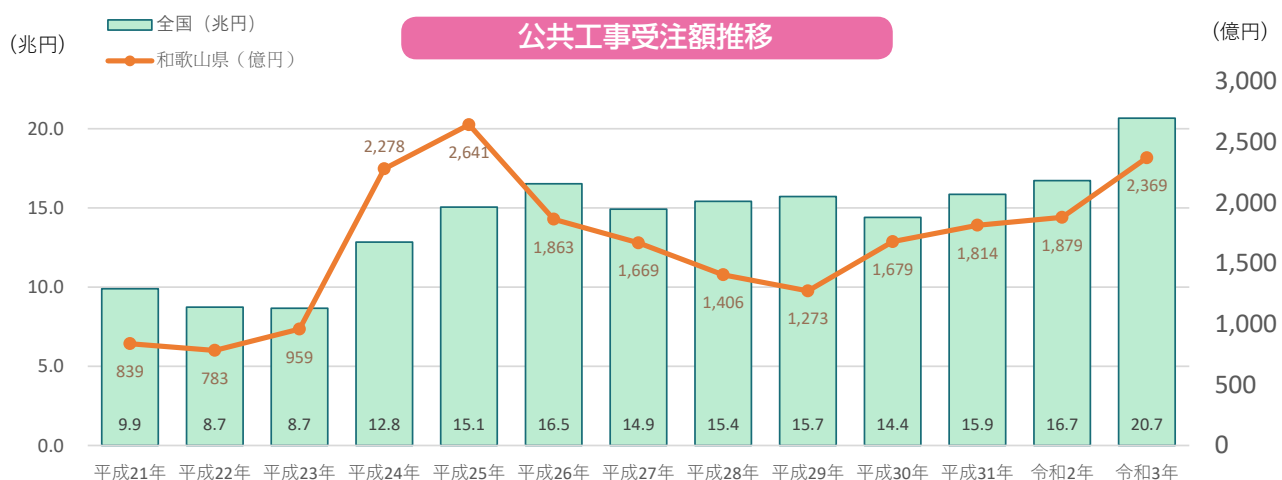
## 鋳工業生産指数（製造工業）及び粗鋼生産量

令和3年の和歌山県における鋳工業生産指数（季節調整済）は、新型コロナウイルス感染症の影響等により大幅に低下した。また、同年の県内粗鋼生産量は前年比15.5%減少し、約273万4千トンの生産となった。



## 公共工事請負契約額

令和3年の和歌山県における公共工事請負契約額は2,369億円となり、4年連続の増加（+26.1%）となった。

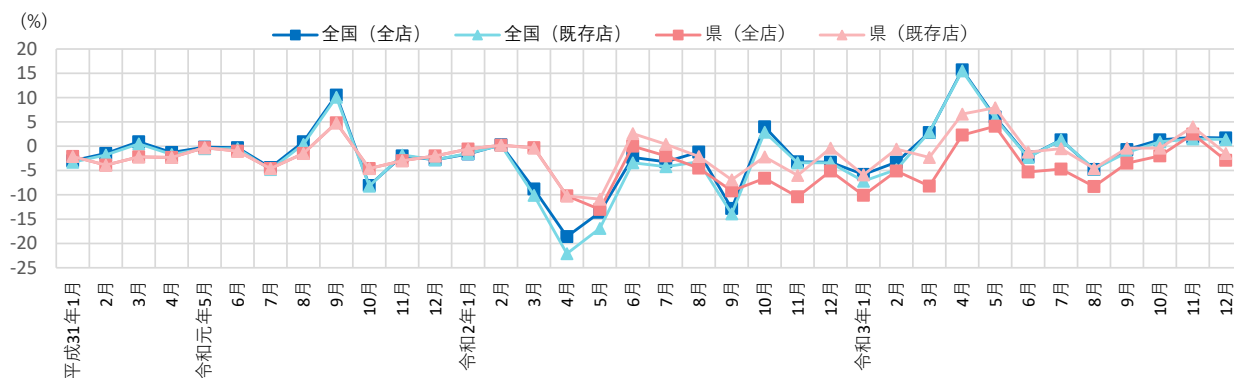




## 百貨店・スーパー販売額

令和3年の和歌山県における百貨店・スーパー販売額は、1,093億円で、前年比3.8%の減少（全店ベース）となった。なお、店舗数は前年から1店舗減少し39店舗（同年12月時点）。

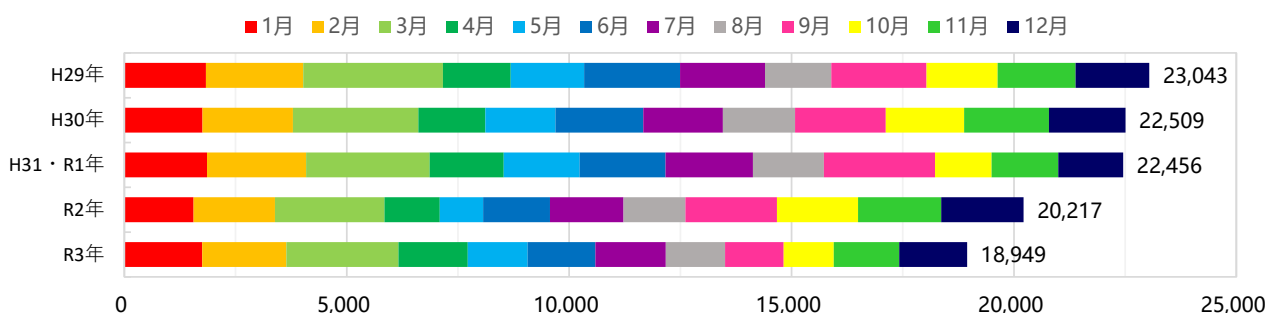
百貨店・スーパー販売額対前年同月比



## 自動車新車登録台数

令和3年の和歌山県における自動車新車登録台数は18,949台で、前年比6.3%の減少となった。

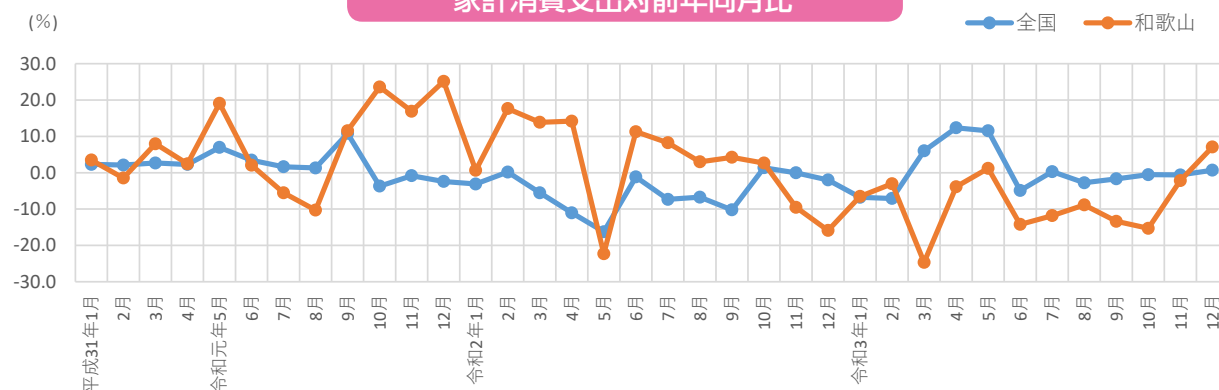
和歌山県自動車新車登録台数



## 家計消費支出・消費者物価指数

令和3年の和歌山市における月平均家計消費支出は225,703円で、前年比8.1%の減少となった。また、同年の同市における消費者物価指数（総合）は99.7で、前年から0.3の減少となった（平成27年平均＝100）。

家計消費支出対前年同月比

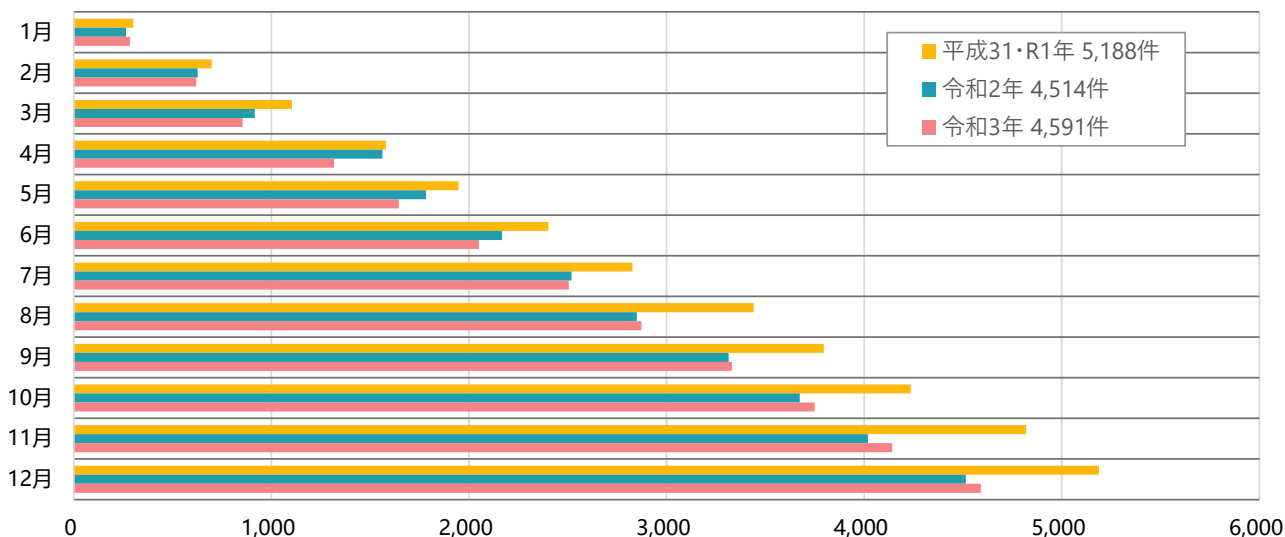


※家計消費支出は「2人以上の世帯」。前年同月との単純比較であり、物価上昇分は未調整。

## 新設住宅着工戸数

令和3年の和歌山県における新設住宅着工戸数は4,591件で、前年比1.7%の増加となり、2年ぶりに増加した。

和歌山県の住宅着工件数(各月累積)

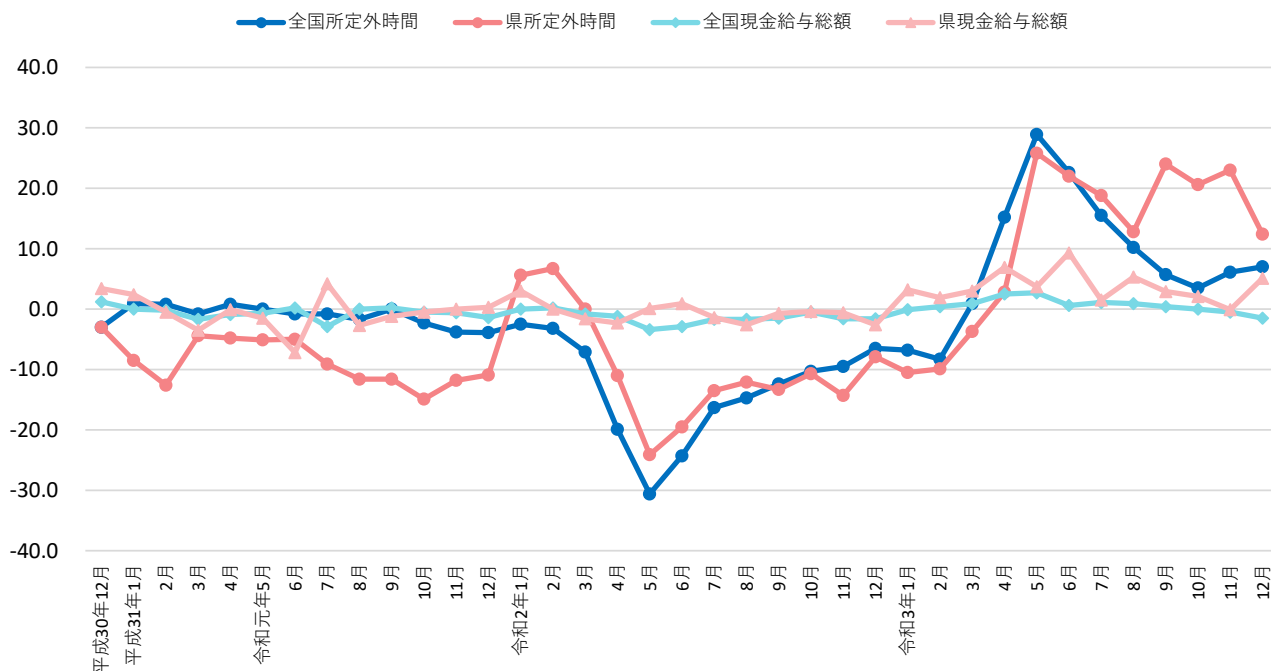


資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

## 所定外労働時間・実質賃金指数（事業所規模 30人以上）

令和3年の和歌山県における所定外労働時間指数は84.9となり、前年を10.4%上回った。また、実質賃金指数（現金給与総額）は101.4となり前年を4.1%上回った（いずれも平成27年平均＝100）。

労働時間(所定外)・実質賃金指数(現金給与額) 対前年同月比

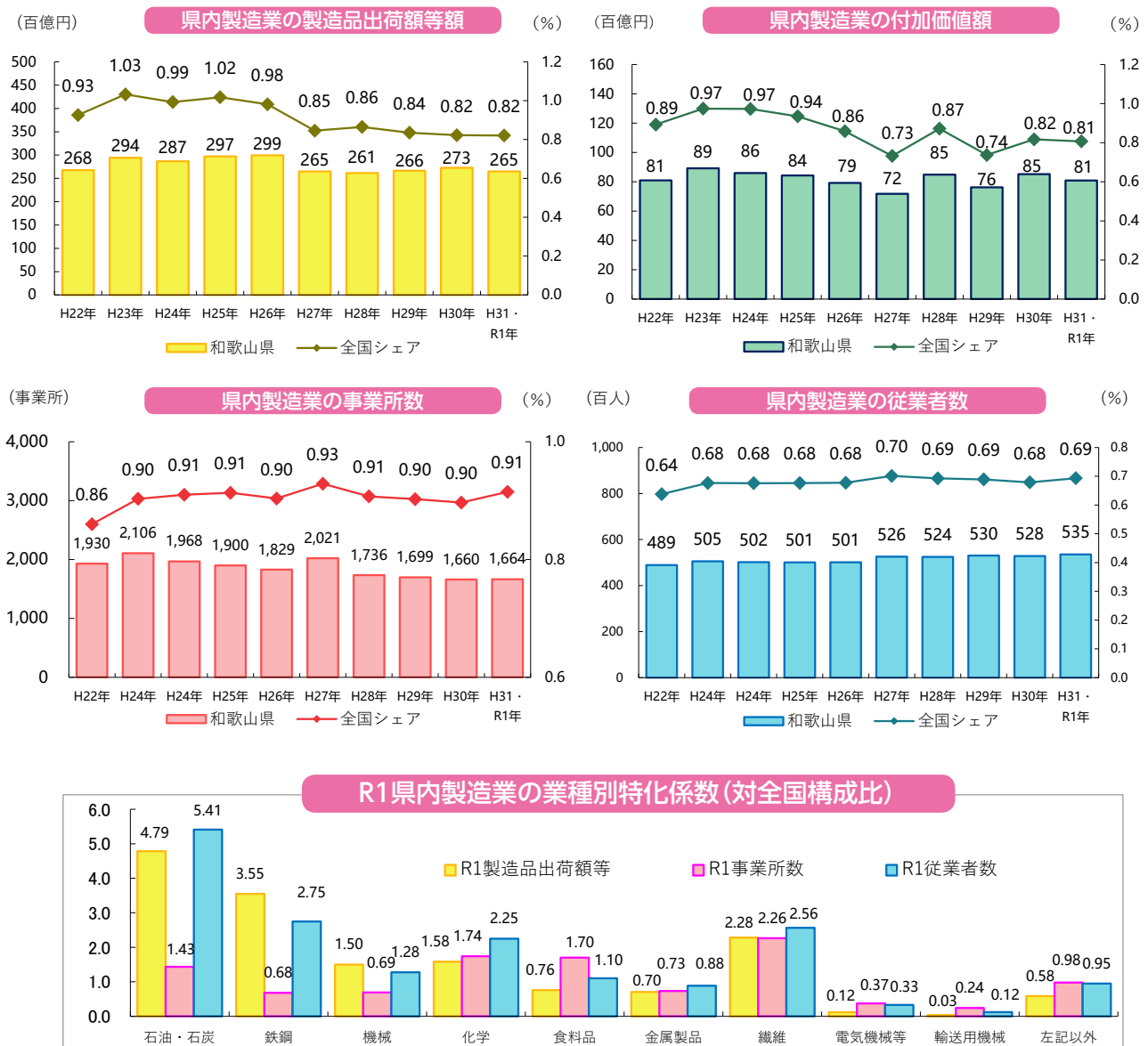


資料：厚生労働省「毎月勤労統計調査」、和歌山県「県内毎月勤労統計調査」

## ⑥ 工業 ～和歌山県の産業の姿～

### ～特定業種に依存する工業構造～

- 平成 31・令和元年の県内製造業における製造品出荷額等は約 2 兆 6,476 億円（前年比 ▲ 2.9%）、付加価値額は約 8,086 億円（前年比 ▲ 5.1%）。
- 製造品出荷額等及び付加価値額の全国に占める割合は、概ね 1% 程度で推移
- 事業所数は 1,664 事業所（前年比 +0.2% 増）、従業者数は 53,497 人（前年比 + 1.3%）
- 工業構造は、鉄鋼、石油、繊維、化学の各業種に特化しており、鉄鋼、石油については特定大企業の影響が大きい。



※平成 19 年調査から、新たな調査項目として製造品出荷額等に「その他収入額」、原材料使用額等に「製造等に関連する外注費」及び「転売した商品の仕入額」を追加したことにより、製造品出荷額等及び付加価値額については前年の数値とは接続しない。

※業種別特化係数は製造品出荷額等大なり順に掲載。

※「機械」は「はん用機械器具製造業」、「生産用機械器具製造業」及び「業務用機械器具製造業」の合計。「電気機械等」は「電子部品・デバイス・電子回路製造業」、「電気機械器具製造業」及び「情報通信機械器具製造業」の合計。

※事業所数及び従業者数の平成 24 年数値は左が 2 月現在、右が 12 月現在。

資料：経済産業省「工業統計調査」

総務省・経済産業省「平成 24 年経済センサス-活動調査」

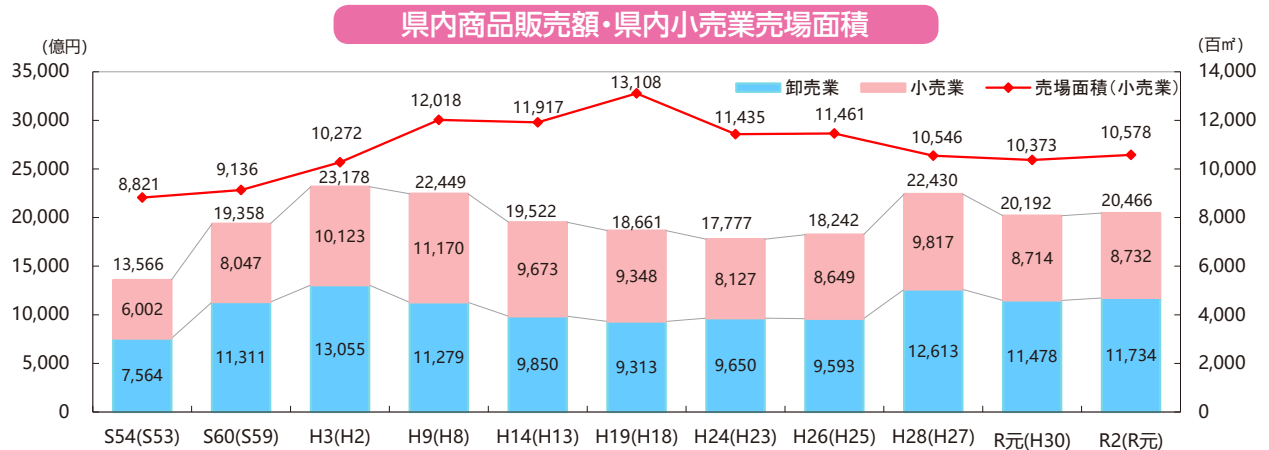
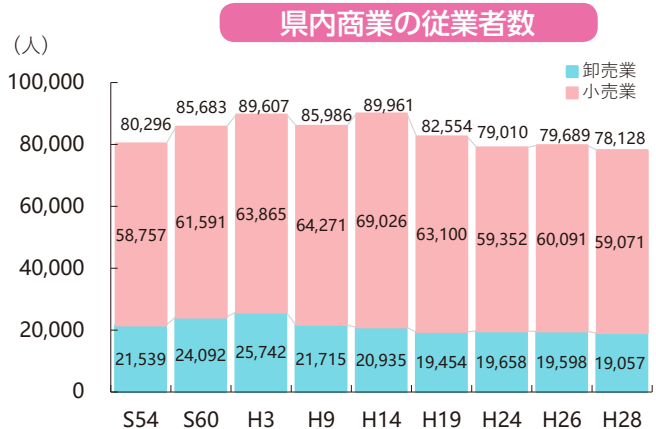
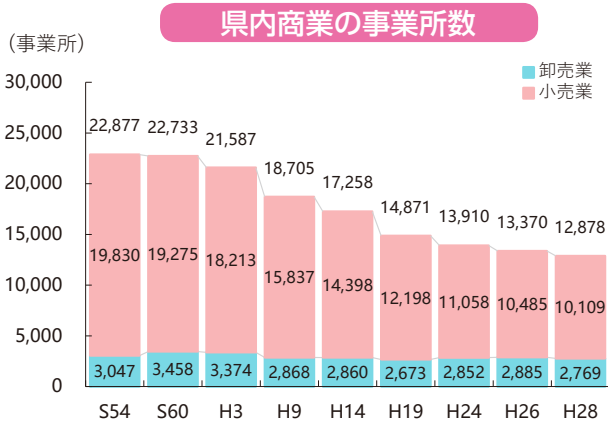
「平成 28 年経済センサス-活動調査」

（従業者 4 人以上の事業所）

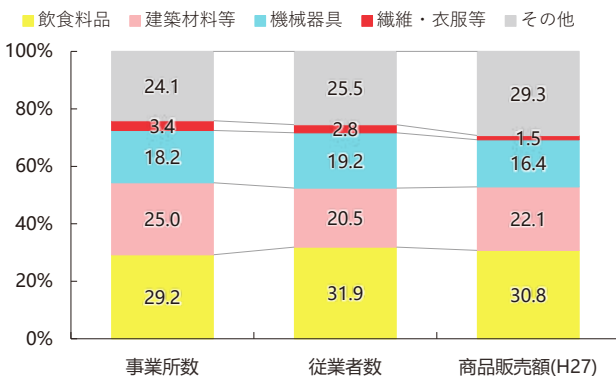
## ⑦ 商業 ～和歌山県の産業の姿～

### ～事業所数・従業者数は減少、年間商品販売額は増加～

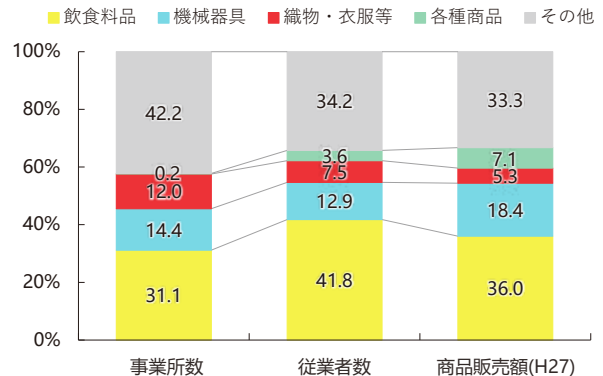
- 平成 28 年の県内の商業事業所数は 12,878 事業所であり、同 26 年に比べ 492 事業所 (▲ 3.7%) 減少
- 平成 28 年の当該従業者数は 78,128 人であり、同 26 年に比べ 1,561 人 (▲ 2.0%) 減少
- 令和元年の販売額は約 2 兆 466 億円であり、平成 30 年に比べ約 274 億円 (+ 1.4%) 増加



#### H28県内卸売業の業種別構成割合



#### H28県内小売業の業種別構成割合



※平成 19 年以前及び平成 26 年の数値は、商業統計調査の数値であり、平成 26 年調査は日本標準産業分類の第 12 回改定及び調査設計の大幅変更を行ったことに伴い、平成 19 年調査の数値とは接続しない。

※商品販売額については、平成 19 年調査以前は当該統計年次の概ね前年度に相当する 1 年間、平成 24 年調査以降は当該統計年次の前年に当たる 1 年間の数値を指す (いずれもグラフ上の括弧内表記の年度・年)。

資料：経済産業省「商業統計調査」

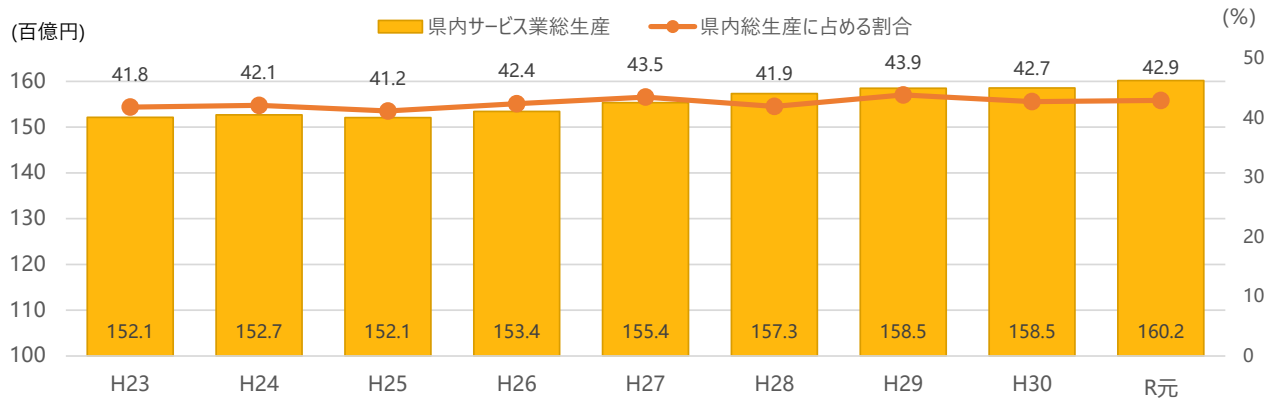
総務省・経済産業省「平成 24 年経済センサス - 活動調査」  
「平成 28 年経済センサス - 活動調査」  
「経済構造実態調査」

## ⑧ サービス業 ～和歌山県の産業の姿～

### ～県内総生産の約 4 割を占める～

- 令和元年度の県内サービス業の総生産額は約 1 兆 6,017 億円で、前年度から約 162 億円増加 (+1.0%)
- 県内総生産に占めるサービス業の割合は約 42.9% となり、前年度から上昇

#### 県内サービス業の総生産額の推移

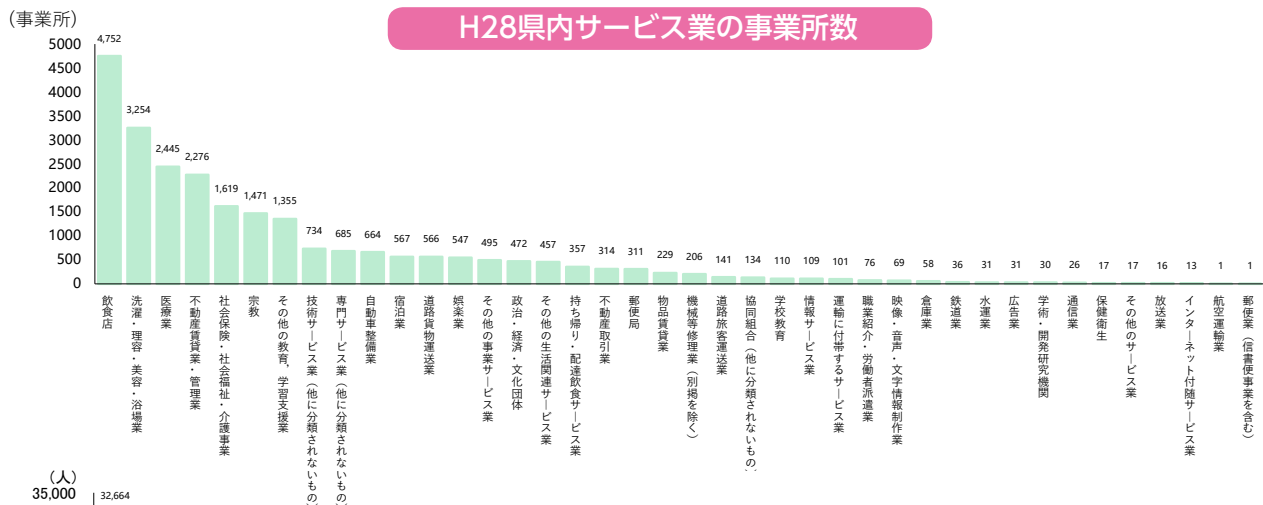


※県内総生産は以下の項目を加算せず算出

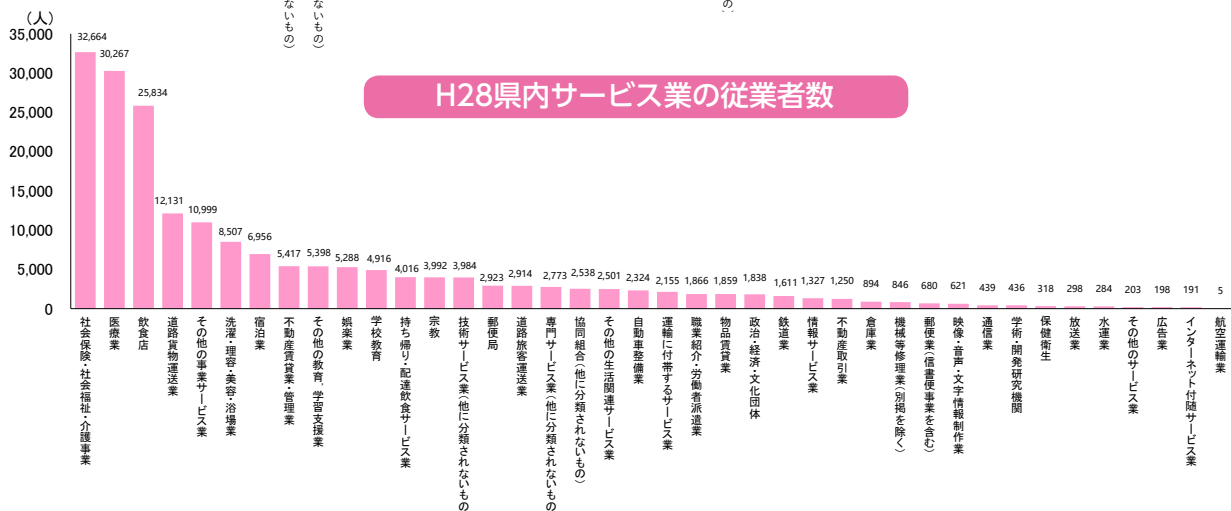
①輸入品に課される税・関税 (付加)、②総資本形成に係る消費税 (控除)

資料：和歌山県「令和元年度県民経済計算」

#### H28県内サービス業の事業所数



#### H28県内サービス業の従業者数



※本頁のサービス業は、①電気・ガス・水道・廃棄物処理業、②卸売・小売業、③金融・保険業、④公務を除く第3次産業とする。

資料：総務省・経済産業省「平成 28 年経済センサス - 活動調査」



## ⑨ 観光 ～和歌山県の産業の姿～

- 令和3年度の観光入込客総数は、約24,879千人で、対前年比微増（0.4%増）となった。
- GWや7月下旬から9月末にかけて、緊急事態宣言の発令や県民への外出自粛要請等により需要が低迷したものの、6月以降実施の「わかやまりフレッシュプラン 2nd/3rd」の効果もあり、観光客数は年末にかけて持ち直す傾向となり、通年では対前年比微増となった。
- 令和3年の和歌山県における外国人宿泊者数は、前年に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、前年比87.7%減の約5,500人となった。

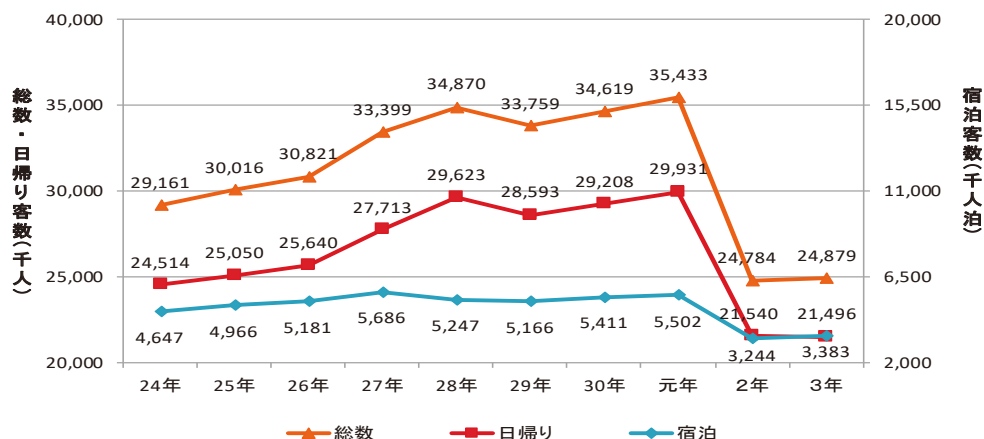
|     | 24年    | 25年    | 26年    | 27年    | 28年    | 29年    | 30年    | 元年     | 2年     | 3年     | 対2年増減 | 対2年比   | 対元年比  |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|
| 宿泊  | 4,647  | 4,966  | 5,181  | 5,686  | 5,247  | 5,166  | 5,411  | 5,502  | 3,244  | 3,383  | 139   | 104.3% | 61.5% |
| 日帰り | 24,514 | 25,050 | 25,640 | 27,713 | 29,623 | 28,593 | 29,208 | 29,931 | 21,540 | 21,496 | ▲ 44  | 99.8%  | 71.8% |
| 総数  | 29,161 | 30,016 | 30,821 | 33,399 | 34,870 | 33,759 | 34,619 | 35,433 | 24,784 | 24,879 | 95    | 100.4% | 70.2% |

### 観光客の推移

令和3年観光客動態調査（速報値）

- ・観光入込客総数：約24,879千人（前年比100.4%・前々年比70.2%）
- ・日帰り客数：約21,496千人（前年比99.8%・前々年比71.8%）
- ・宿泊客数：約3,383千人泊（前年比104.3%・前々年比61.5%）

【観光入込客数】令和3年は速報値



### 県内外国人宿泊者数の推移

- ・外国人宿泊者数：約5,500人泊

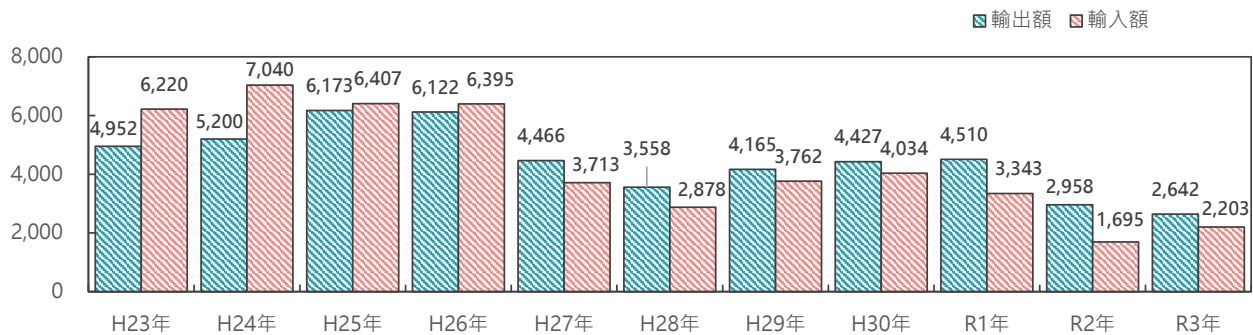


## ⑩ 貿易(輸出入額) ～和歌山県の産業の姿～

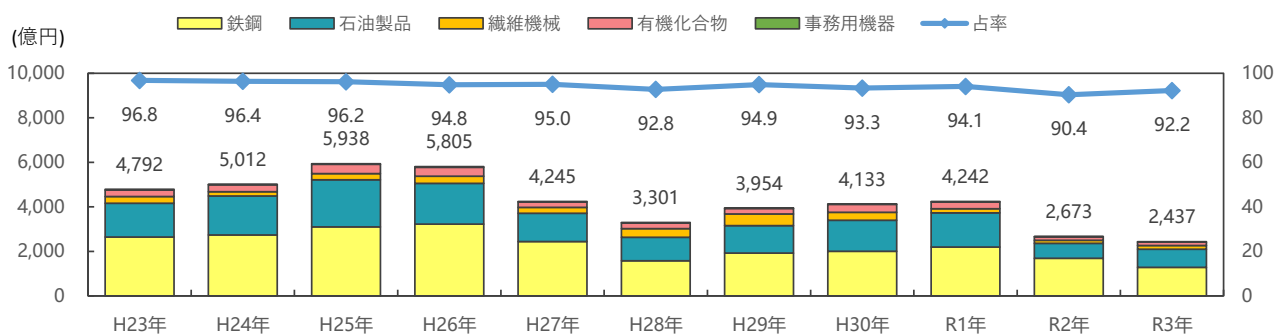
### ～貿易額は3年ぶりの増加～

- 令和3年の本県の輸出入額は、輸出額は2,642億円(前年比10.7%減)となり2年連続で減少、輸入額は2,203億円(同30.0%増)となり3年ぶりに増加となった。輸出入の総額は、4,845億円(同4.1%増)となり3年ぶりの増加となった。
- 輸出品目別では、鉄鋼1,285億円(構成比48.6%)、石油製品814億円(同30.8%)、繊維機械167億円(同6.3%)、有機化合物154億円(同5.8%)、事務用機器16億円(同0.6%)の5品目で全体の92.2%を占めている。
- 輸入品目別では、原油・粗油1,072億円(構成比48.7%)、有機化合物385億円(同17.5%)、石油製品216億円(同9.8%)、石炭183億円(同8.3%)、鉄鉱石73億円(同3.3%)の5品目で全体の87.6%を占めている。

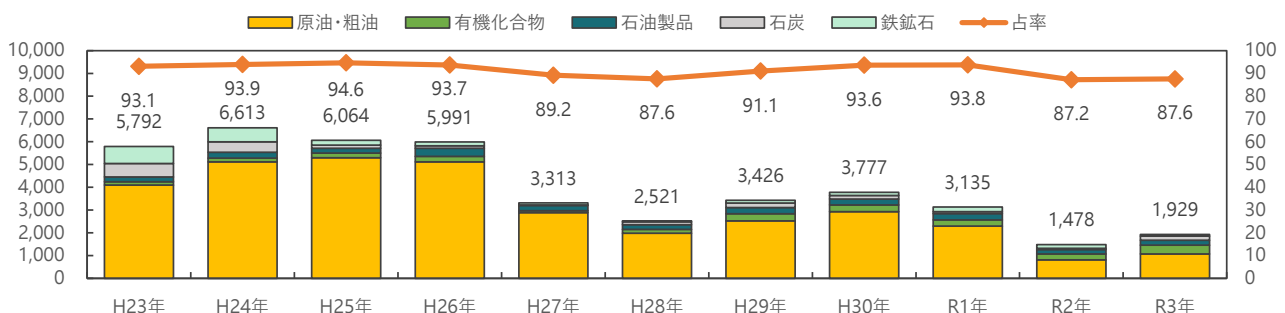
### 和歌山税関支署管内 貿易額の推移



### 和歌山税関支署管内 主要輸出品別輸出額(5品目)



### 和歌山税関支署管内 主要輸入品別輸出額(5品目)

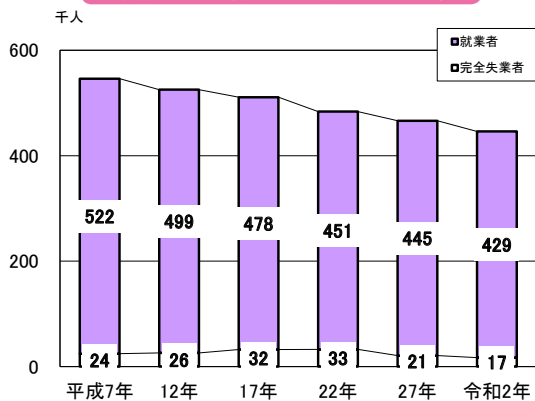


資料：財務省「貿易統計」(税関ホームページ) から加工・作成

## ⑪ 労働雇用 ～和歌山県の産業の姿～

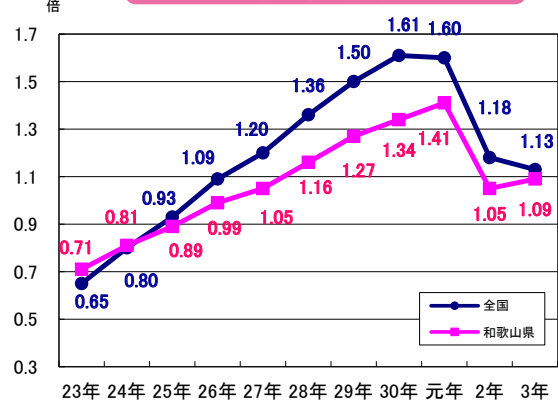
- 令和2年の県内の労働力人口は446,046人で、平成27年と比べると4.3%減少している。男女別では、男性は241,854人(6.5%減少)、女性は204,192人(1.6%減少)である。
- 有効求人倍率は、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年以降大幅に低下した。
- 労働者の割合は、正社員が約68%、非正規労働者が約32%で推移している。
- 令和3年の県内事業所の労働環境は、育児休業制度の整備率が83.4%で、介護休業制度の整備率は76.7%である。平成28年と比較すると、育児休業制度の整備率は0.5%上昇、介護休業制度の整備率は0.4%低下している。

労働力人口(就業者+完全失業者)



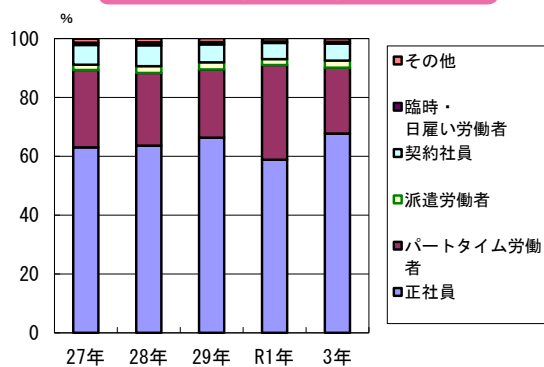
総務省「国勢調査」

有効求人倍率



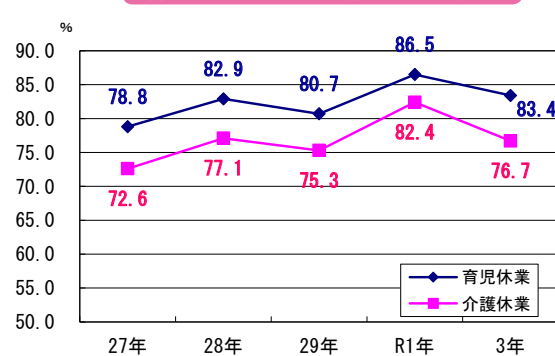
厚生労働省「職業安定業務統計」

労働者の割合



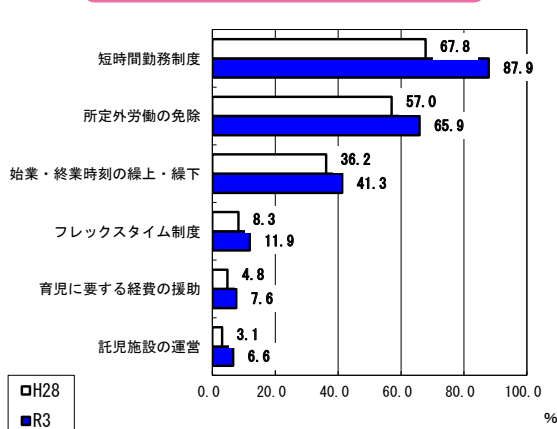
和歌山県「和歌山県労働条件等実態調査報告書」

育児休業・介護休業制度の規定状況



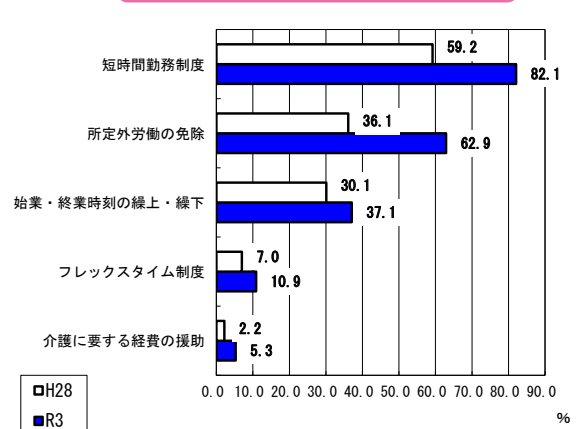
和歌山県「和歌山県労働条件等実態調査報告書」

育児のための支援措置



和歌山県「和歌山県労働条件等実態調査報告書」

介護のための支援措置



和歌山県「和歌山県労働条件等実態調査報告書」

# 和歌山県商工観光労働部組織一覧

| 課室名／班名             | 直通電話         | 主な業務                              |
|--------------------|--------------|-----------------------------------|
| <b>商工労働政策局</b>     |              |                                   |
| 商工観光労働総務課          |              |                                   |
| 総務班                | 073-441-2720 | 部の予算、貸金業指導、県営競輪事業等                |
| 政策班                | 073-441-2725 | 部の総合企画、景気動向調査等                    |
| 計量指導班              | 073-441-2713 | 適正計量の推進、検定・検査                     |
| 償還指導室              | 073-441-2765 | 貸付金の償還指導                          |
| 商工振興課              |              |                                   |
| 金融班                | 073-441-2744 | 県制度融資                             |
| 商工支援班              | 073-441-2742 | 商工会等による経営改善普及、商店街・中心市街地活性化        |
| 公営企業課              |              |                                   |
| 財務企画班              | 073-441-3338 | 工業用水道事業、土地造成事業の企画、財務管理            |
| 事業管理班              | 073-441-3314 | 工業用水道事業、土地造成事業の事業管理               |
| 労働政策課              |              |                                   |
| 労政福祉班              | 073-441-2790 | 労働者の福祉向上、労使関係の安定                  |
| 就業支援班              | 073-441-2805 | 若年者、高年齢者、障害者等の就業支援                |
| 能力開発班              | 073-441-2802 | 職業能力開発                            |
| <b>企業政策局</b>       |              |                                   |
| 企業振興課              |              |                                   |
| 市場開拓班              | 073-441-2758 | 地場産業振興、国際経済交流、国際販路開拓支援            |
| 経営支援班              | 073-441-2760 | 創業、経営革新、新産業の創出・企業の育成、販売力強化        |
| 産業ブランド推進班          | 073-441-2841 | プレミアム和歌山の推進、地域ブランド形成              |
| 産業技術政策課            |              |                                   |
| エネルギー政策班           | 073-441-2373 | エネルギー政策の企画・調整                     |
| 産業技術推進班            | 073-441-2355 | 産業技術基本計画の推進、産学官共同研究プロジェクトの推進      |
| 企業立地課              |              |                                   |
| ものづくり産業立地班         | 073-441-2753 | 製造業の企業誘致                          |
| 新産業立地班             | 073-441-2748 | 非製造業の企業誘致                         |
| サービス産業立地室          | 073-441-2746 | サービス産業の誘致                         |
| <b>観光局</b>         |              |                                   |
| 観光振興課              |              |                                   |
| 企画調整班              | 073-441-2777 | 観光振興の企画、調整                        |
| 振興班                | 073-441-2775 | 観光振興施策の推進                         |
| 世界遺産班              | 073-441-2424 | 世界遺産の保全と活用                        |
| 観光交流課              |              |                                   |
| 海外誘客班              | 073-441-2788 | 外国人観光客の誘致                         |
| 環境づくり班             | 073-441-2785 | 外国人観光客の受入環境の整備、体験型教育旅行の誘致         |
| <b>出先機関・産業支援機関</b> |              |                                   |
| 公営競技事務所            | 073-431-4213 | 県営競輪                              |
| 工業用水道管理センター        | 073-486-2800 | 工業用水道事業の運営管理                      |
| 和歌山産業技術専門学院        | 073-477-1253 | 公共職業訓練の実施                         |
| 田辺産業技術専門学院         | 0739-22-2259 | 公共職業訓練の実施                         |
| 工業技術センター           | 073-477-1271 | 研究開発、技術開発支援                       |
| 世界遺産センター           | 0735-42-1044 | 世界遺産の保存と活用                        |
| (公財)わかやま産業振興財団     | 073-432-3412 | 地域産業技術の振興、創業や中小企業等の多様な事業活動を総合的に支援 |

補助金やセミナー等の最新情報をメールマガジンでお知らせしています。



**商工通信**

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/060100/seisaku/syokotushin.html>

商工通信 和歌山県







# PREMIER

わかやまの逸品